

その他の環境等を起因物（小）とする死傷災害発生事例（2017年）

年	月	発生時	死傷災害発生事例	年齢	業種（小）	事故の型	労働者規模
2017	1	19～20	倉庫の出入口の階段を荷物（冷凍商品15kgぐらい）を持って下りる際に、階段が凍っていて滑って転倒し、階段を転げ落ち（4段位）、持っていた荷物を足に落としてしまい、右足の腓骨を骨折した。	39	80401	2	100～299
2017	1	18～19	会社構内にて車輛の洗車中、足を滑らせ転倒した際に左手をつき、翌朝に左肩の痛みが大きくなり、左肩腱板剥離と診断された。	54	40301	2	100～299
2017	1	13～14	出勤時に立体駐車場屋上に車を駐車し、車を降りて歩こうとしたところ、雪が溶けかけている地面で足を滑らし、転ばないように体を捻って耐えようとしたが耐えられなく、右半身から地面につく状態で転倒してしまった。	52	140309	2	1～9
2017	1	13～14	道の駅の身障者駐車場横で、ハンドラッセルを使い除雪作業をしていたところ、地面がアイスバーンになっていたため足を滑らせ転倒し、右手をついた。	62	170209	2	10～29
2017	1	13～14	当該乗務員は、出番日において、会社に帰庫し、営業車の洗車をしたあと、洗車場内にあるトイレに行こうと歩行していたところ、凍結路面に足を滑らせ転倒し、背部を強打して負傷した。	56	40201	2	500～999
2017	1	11～12	作業場のゴミの入った袋を、1m程離れた場所にある別棟のゴミ庫に捨てるために外に出て、数センチ程積もっていた雪を足で払った際、滑って転んだ。その際に肩を打ち、痛みは無かったので休	68	10109	2	100～299

			憩に入り作業に戻ったとき、肩が上がりづらかった。				
2017	1	11～ 12	2tトラックの荷台上から降りようと左片足で着地した。その際、凍結した路面だったため転びそうになり、身体を支えるために左足を踏ん張ったが、更に左膝を地面にぶつけてしまった。	40	40301	19	10～ 29
2017	1	11～ 12	出勤時に従業員入口に小走りで向かっていた際、靴底に付いた雪で道路にて転倒し、腰を床に打った。	25	80201	2	50～ 99
2017	1	10～ 11	東駐車場出入口で、ツルハシで氷割作業中、足を滑らせバランスを失い転んだ。その際に左手を氷の突起部に突き、左手首付近に痛みと腫れが生じた。	66	120109	2	1～9
2017	1	8～9	出勤時、契約駐車場に車を止め事業所に行く途中で転倒する。駐車場内は、前夜に雪が降り、氷結路面に雪がある滑りやすい状況だった。	49	130201	2	—
2017	1	1～2	乗務終了後、会社車庫洗車場にて、営業車の洗車及び車内清掃をしている途中、洗車機のスプレーガンをもった状態で、場内床凍結部分に滑って転倒し、右胸部分を強打して負傷した。	66	40201	2	30～ 49
2017	1	16～ 17	被災者は、交差点の横断歩道にて、路面が凍結していたため尻もちをつく形で転倒し、左手をついた際に骨折した。	70	170209	2	—
2017	1	15～ 16	作業後、別棟にあるトイレで用を済ませて作業場所に戻る時に、足を滑らせて仰向けに転倒し、右手をついて右手首を骨折した。当時は凍結した地面に少量の雪が降り、滑りやすい状況だった。	47	150102	2	30～ 49
2017	1	14～ 15	作業後、工業敷地内の外のゴミ捨て場へゴミを捨てようとしたとき、凍結していたため足を滑らせて転び、右肘を強打した。	51	10102	2	10～ 29
2017	1	13～ 14	2階の宅配を完了したので階段から下りるとき、上から3段目の所に氷の膜があり、知らずに下りたところ滑ってしまい、階段の角に左腕をぶつけ、ひどい痛みがあり、しばらく動けなくなった。腫れが酷く、左腕下側筋肉断絶と言われ、2週間様子を見ることとなった。	70	80205	1	300 ～ 499

2017	1	13~ 14	当社店舗駐車場内に於いて、除雪作業を行っていた際、スコップを所持して移動したところ凍結した地面に足を滑らせて転倒し、左側の頭部と肩を地面に強打したものである。直後の痛みは治まったものの、当日は早退して安静にし、翌日に具合が悪化した。	42	80209	2	—
2017	1	11~ 12	荷物配達時、前日に降った雨で凍っていた地面に足を滑らせ転倒し、左足を骨折した。	44	80109	2	—
2017	1	10~ 11	会社内の分別作業場にて作業をしようと歩いていたところ、足元が凍っていたため足をとられ、地面に背中を打ってしまい、背骨を損傷した。	61	40301	2	30~ 49
2017	1	9~ 10	路上で荷下ろしの順番待ちのため、積荷の確認をしようと運転席を降りて荷台に移動する際、凍結した路面で両足を滑らせ宙に浮いた状態になり、右の側頭部及び肩から地面に倒れて骨折した。	61	40301	2	50~ 99
2017	1	8~9	職員駐車場に車を止め、職員玄関に向かう途中、正面玄関前にて氷に足を滑らせ仰向け状態に転倒し、頭部を強打する。その他に尻を強打しており、当日に痛みはなかったが、翌日に腰部痛が発生し、尾骨骨折だと分かった。	56	130101	2	100 ~ 299
2017	1	7~8	会社の駐車場で、車に積んでいたポリタンクを工場前に運ぶため、車を移動しようと乗り込もうとしたところ、足元の雪で滑りバランスを崩し、車の扉に右胸を強く打ちつけ転んだ。	27	11209	2	—
2017	1	5~6	当社土場にてトラックに乗り込むとき、路面が凍っており足を滑らせて転倒した。転倒する瞬間に体を支えるため反射的に両手をつき、両手を負傷した。負傷当日は大した事はないと思ったが、痛みが治まらず、骨折していると分かった。	32	40301	2	10~ 29
2017	1	4~5	朝刊配達中、凍結した路面で足を滑らせ転倒し、左手を着いた際にその衝撃で左手首にひびが入った。	76	80205	2	100 ~ 299

2017	1	3~4	配達先のポストに朝刊を投函する際、当時日中は暖冬で路面が凍結している状況を把握しながらも、足が滑り転倒し、肩と頭を打つケガをした。その後散歩を終えて自宅に戻り、体調に異変を感じたので処方された薬を服用していたが、翌日には体を起こすことができず、足も動かなくなった。	68	80205	2	—
2017	1	1~2	給油するためスタンドに寄り、給油中に営業車を降りてトイレに行く際に路面が凍っており、足元が滑って転倒し、頭部を強打した。	55	40201	2	100 ~ 299
2017	1	17~ 18	従業員出入口から敷地内の駐車場へ向かう際、玄関から2~3m歩いた時点で足がもつれて前のめりに転倒し、右側前頭部をアスファルト上に強打した。	71	80209	2	10~ 29
2017	1	7~8	入社時、会社東の従業員入口で鍵を開けようとしていたところ、凍結した足元に足を滑らせた。地面に対して左向きに仰向けの体勢で転倒し、地面に左手首をつき骨折した。	61	10109	2	1~9
2017	1	21~ 22	アイスホッケー場の散水作業を終え、散水用のホースを畳み、いつも保管してある管理棟へしまいに行く途中、管理棟が少し下った所にあり坂になっているため滑って転倒し、左足の踝を骨折した。	71	130201	2	10~ 29
2017	1	19~ 20	4tトラックで引き取りに行き、積み込み終了後、ゲートの上から降りる時、地面に氷の上に雪が被さっていたのに気付かずに滑り、左膝半月板を痛めた。	42	40301	19	50~ 99
2017	1	19~ 20	入浴介護で利用者様を浴室の床からイスへ引き上げた時に痛めた。	46	130201	19	10~ 29
2017	1	18~ 19	当日の運行を終え、営業所に戻り車内金庫の売上金を納金した後、車内金庫をバスに戻そうと外に出たところ、営業所の玄関先で凍結路面に足を滑らせ転倒し、右手に持っていた金庫を放してしまい、宙に浮いた金庫が右腕に落下し負傷した。	47	40202	2	100 ~ 299

2017	1	18～ 19	会社の敷地内にある倉庫へゴミを置きに移動中、地面が凍っていたため滑り転倒し、左腕を痛めた。	27	130201	2	1～9
2017	1	17～ 18	退社時、会社駐車場で自分の車へ歩いている時に、外気温が上昇して溶けた雪が凍り、滑りやすい状態だったため転倒し、倒れた際に右手で体を支え、右手首を骨折した。	52	10109	2	50～ 99
2017	1	17～ 18	仕事を終え駐車場に向かっている際、凍った路面に足を滑らせ、転倒し被災した。	59	10103	2	300 ～ 499
2017	1	16～ 17	2F事務所で頭を抱えており、社員が異変に気付き、救急車を呼んだ。後で本人から聞いた話では、朝、店舗前の雪かきの時に滑って転んだとのことである。	48	80209	2	10～ 29
2017	1	14～ 15	送迎バスを運転するためバスに乗ろうとした時、路面が凍っていて滑り、転倒した際に車のタイヤハウスに右脇腹を強打した。	60	10102	2	10～ 29
2017	1	11～ 12	バス車両に乗り込むときに、左足をステップ一段目にかけてところ、右足を内側に滑らせ、そのまま体の右側面を氷面に叩きつけ、体と氷面に右手を挟んでしまい受傷した	50	40202	2	100 ～ 299
2017	1	11～ 12	新築工事にて、屋内で作業を行った際に出たゴミを外へ出しに行き、再び屋内に入ろうとした玄関先で滑って転倒をし、左わき腹を打った怪我を負った。	65	30209	2	1～9
2017	1	11～ 12	雑誌の配達中、車から降りた際に凍った地面に足を取られ、左足が滑って転倒し、左肩を強打した。	67	80201	2	1～9
2017	1	11～ 12	無線配車のお客様お迎えの際、凍結路面のため滑って転びそうになり、右手ついたところ右手首を痛めた。	60	40201	2	100 ～ 299
2017	1	8～9	デイサービス利用者宅の玄関前スロープで、送迎時に地面の氷に足を滑らせ転倒した。転倒の際に左足が内股になり、足首の内側を氷にぶつけた瞬間にくるぶしに痛みが出現し、足をつくことが	54	130201	2	—

			困難になった。				
2017	1	7~8	通勤完了後、法人敷地内にマイカーを駐車し、施設内へ入ろうとして社用車駐車場所を通ったところ路面が凍結しており、足を滑らせて転倒し、右足首を捻り、頭部を社用車にぶつけた。	30	130201	2	100 ~ 299
2017	1	5~6	徒歩で朝刊を配達中、外の階段を下りている際に、雪で凍結した階段で足を滑らせて転倒し、背中を強く打ち、背骨を骨折した。	27	80205	2	—
2017	1	0~1	構内の踏切で踏切監視業務を行っていた際に、踏切に接近した乗用車に迂回要請を行うため、小走りで近づいた際、道路路面が凍結した状態であったため、滑って転倒し、後頭部を道路路面に打ちつけて受傷した。	35	40101	2	30~ 49
2017	1	19~ 20	勉強会終了後、帰宅途中に路面凍結のため転倒してしまい、右手を地面についた時に手首を捻挫してしまった。	52	80109	2	10~ 29
2017	1	18~ 19	帰宅のため職員玄関を出て歩行し、4m時点で右足から滑り、バランスを崩し転倒し、臀部を強く打ち仰臥位に倒れた。しばらく（3分位）動けず倒れていたが、何とか自立で起き上がり歩行して帰宅した。地面の状況は、暖気で水たまりの下がアイスバーンの状態であった。そのあと自宅に戻り、痛みで動けなくなった。	46	130101	2	—
2017	1	17~ 18	就労後、工場駐車場に止めてある自家用車に乗車するため、敷地内の駐車場を歩行中、足を滑らせて左臀部および左大腿部を強打した（左股関節ヒビ、軟骨の先端欠損）。	27	10109	2	500 ~ 999
2017	1	17~ 18	派遣先からの退社時に、自家用車に乗車するため敷地内の駐車場を歩行中、足を滑らせて左臀部および左大腿部を強打した（左股関節ヒビ、軟骨の先端欠損）。	27	170101	2	—
2017	1	17~ 18	コンクリート製造工場内で、コンプレッサーの電源を切るために移動中、床（土場）に氷が張っていたため足を滑らせ、臀部と左手を床（土場）について転倒し、左手を負傷した。	66	10901	2	1~9
			店舗裏の氷（高さ約3m、幅約5m、厚さ、約30cm）撤去作業中、				

2017	1	16～ 17	かけやを使用して横から砕いていき、残り約1.3mのところ で屋根から落下した氷が脚立に当たり転倒し、その際に氷に挟まれ負傷した。	56	30199	2	—
2017	1	15～ 16	資材センター内で、加工ドーム内から戸外へ資材片付作業に出た ところ、ドーム出入り口の少し勾配のところ、凍結により滑って足元をとられ、左側に倒れた。その時に左手が地面につき、左殿部を強打した。	69	30209	2	50～ 99
2017	1	11～ 12	自社加工場内で資材の氷取り作業中、足元の氷に足を滑らせ転倒し、右人口股関節の周囲を骨折した。	55	30199	2	10～ 29
2017	1	7～8	廃ダンボールを所定の場所へ捨てに行った時に、地面が乾燥面と凍結面が混在した場所でダンボールを捨てたあと横転し、脛から着地した。	66	80209	2	10～ 29
2017	1	5～6	会社車庫内にて休憩室に戻る途中、路面の凍結により転倒した。	73	40201	2	50～ 99
2017	1	5～6	朝刊を配送中、路面が凍結していて転倒し負傷した。	55	80205	2	50～ 99
2017	1	11～ 12	育成牛舎において除糞作業を行い、作業終了後、牛を通行止めにして いたものはずしてまとめていたとき、後方より牛が接近し、柵側に強く押されたため、鉄柵で胸を強打した。	73	70101	6	1～9
2017	1	8～9	歩道を勤務移動中に足を滑らせ転倒し、左足くるぶしを骨折し、靭帯損傷した。	32	90101	2	30～ 49
2017	1	8～9	職員玄関まで歩いている途中、病院建物1Fの連絡通路が凍っていて 気をつけて歩こうと思い、右足を出したときに滑って体が浮いた様になり、右側から落ちて地面に叩きつけられ、骨折した。	58	130101	2	100 ～ 299
2017	1	7～8	会社の北側駐車場で、出勤のため車を駐車し降りてから、雪が降っていたため、車のワイパーを上げようとして路面が凍結している事に気づかず滑って転倒し、左手を骨折した。	56	80109	2	300 ～ 499

2017	1	0～1	商品の受け入れと保管、仕分けをする倉庫前で敷地を照らす照明の点灯スイッチを入れるために歩行中、凍結していたため滑って転倒し、後頭部を地面に打ち負傷した。	78	80109	2	10～ 29
2017	1	20～ 21	お客様宅を訪問しようとして道路を歩いていたところ、滑って転んで骨折した。	56	90103	2	30～ 49
2017	1	8～9	入社時、会社の駐車場に到着して、自家用車から降車直後に路面が凍結し足を滑らせ後方に転倒し、頭を打って出血し負傷した。	68	40201	2	100 ～ 299
2017	1	5～6	新聞配達中、配達先で新聞受けに新聞を入れ、車に戻ろうとした際、通路が下り坂で凍っていたため気をつけて歩いていたが、滑って転倒し負傷した。	61	80205	2	30～ 49
2017	1	18～ 19	会社の駐車場で、帰宅するため自家用車に乗ろうとして車と車の間が雪で氷り盛り上がった部分で滑り、転倒した。	54	80409	2	—
2017	1	18～ 19	帰宅のため職場の玄関を出て敷地内の駐車場へ行く途中、凍結した路面で滑って転び、左膝を路面に強く打った。	66	130201	2	50～ 99
2017	1	17～ 18	当社工場での勤務を終え、タイムカードを打刻するため事務所に向かう途中の道路（約70メートル）が滑りやすかったため、後ろ向きに転倒し、後頭部を強打した。	52	11701	2	10～ 29
2017	1	10～ 11	銀行へ両替業務をしに行ったが、その駐車場を歩いている時に地面が凍っていたため、その氷で滑って転んでケガをした。	48	140309	2	30～ 49
2017	1	17～ 18	第1工場の外に止めてあった車を工場内に入れるため、工場の扉から外に向かって歩いていたところ、道路が凍結していたため滑って転倒してしまい、左足の脛2本を骨折した。	59	11209	2	10～ 29
2017	1	8～9	当社支店敷地内において、出勤してきた被災者が車から降りる際、凍りついた車のステップで足を滑らせ転倒し、尻を地面に打ちつけ負傷した。	68	80209	2	—
			工場敷地内の駐車場から従業員玄関へ徒歩で移動しているとき、				

2017	1	8~9	雪道で右足が滑り、左足で支えようとしたところ左足も滑り、足先が外に向いてそのまま転倒した。大型の除雪車（ブルドーザー）で除雪した雪道が、所々滑りやすくなっていた。	41	11403	2	50~ 99
2017	1	23~ 24	問屋町にある物流センターへ製品を納品するため、トラックから降りてセンターの倉庫へ歩いていたら、凍結した路面に滑り、転倒した際に左足を負傷した。	61	10104	2	300 ~ 499
2017	1	10~ 11	午前の休憩時間に喉の渇きを覚えたので、事務所棟に隣接する倉庫内に設置してある自動販売機で飲物を買うため、事務所棟を出て倉庫に向かって敷地内を歩いていたところ、積雪の雪で左足が滑りそのまま左側に転倒し、左足関節果骨を骨折した。	33	80109	2	—
2017	1	8~9	上司の指示により簡単な雪片付けをしたあと、別の雪はねの道具を取りに事務所に向かい、その後、事務所職員用として借りている駐車場まで歩行し、その駐車場わきで、路面が凍っていることに気がつかず、不注意で滑り、背部より転倒し負傷した。	57	130201	2	—
2017	1	8~9	構内駐車場に車を止めて、従業員玄関前を歩行中に、凍った路面に足を滑らせ転倒し、臀部を強打し、骨盤を骨折した。	58	11403	2	100 ~ 299
2017	1	8~9	ホール清掃業務終了後、帰宅するため駐車場に停めていたマイカーまで小走りで移動中、凍結した路面で滑り転倒し、左手首を骨折した。	56	150101	2	1~9
2017	1	8~9	会社敷地内の従業員用駐車場に自家用車を駐車して、出社しようと車から降りようとしたところ、地面が凍結していたため足が滑って転倒し、左ひじを負傷した。	29	80209	2	10~ 29
2017	1	7~8	工場へ出勤しようとして入口に向かっているときに滑って転び、左手首を痛めた。	61	10104	2	50~ 99
2017	1	21~ 22	PETベール投入口にて、PETベールの結束材を取り外し、階下のフレコンに入れようと金属製の階段を下りる途中、階段が水で濡れ	40	11209	2	100 ~

			ていて足をすべらせ階下に落ちる際に左下肢を捻った。					299
2017	1	15～ 16	当自動車教習所の練習コース内において、教習開始前のコース点検中、雪道路面に足を滑らせ転倒し、頭部と脇腹を痛打した。	54	120101	2		50～ 99
2017	1	15～ 16	灯油の配達先ですべてって転倒して、背中から脇腹にかけて強打した。	67	80204	2		10～ 29
2017	1	14～ 15	屋外駐車場にて、車から降りて3、4歩で右足が雪に滑りバランスを崩し、更に着地した左足も滑ったことで転倒し、右手に全体重をかけたため負傷した。	59	170209	2		1000 ～ 9999
2017	1	16～ 17	派遣先にて除雪作業中、屋根の上から氷の塊が落ちてきて、それが右の眉毛辺りにあたり負傷した。	39	140309	4		300 ～ 499
2017	1	7～8	駐車場に車を駐車し、キャンパス内を職場のある建物に徒歩で向かっていたとき、途中の通路が凍結していたため、誤って滑ってしまい転倒した。その際、手をついたため手に負担がかかり、骨折してしまった。	58	80209	2		300 ～ 499
2017	1	10～ 11	ゴミ集積所でゴミ収集作業中、路面が凍結していて、足を滑らせ転倒した際に左足を負傷した。	40	150109	2		—
2017	1	20～ 21	風呂の栓を確認作業中、大浴場の露天風呂の栓を確認しようと、風呂の縁が凍っているのに気付かずに縁へ上がり、滑って浴槽の内へ転げ落ちてしまい、右手をついたために右手に全体重がかかってしまった。	72	150101	2		1～9
2017	1	16～ 17	派遣先にて除雪作業中、屋根の上から氷の塊が落ちてきて、それが右眉毛辺りにあたり負傷した。	39	170101	4		—
2017	1	13～ 14	事務業務中、印紙の購入のため支局から徒歩で郵便局へ行くために外出した。郵便局へ向かう途中の路上で、積もって凍っていた雪によって右足を滑らせ、右前方へ転倒し右手首を痛めた。	58	150101	2		10～ 29
			始業点呼を受けたあと始業点検を終え、洗車機に止めて右足から					100

2017	1	7~8	降車する際に、洗車機内凍結していたため滑り足をとられ転倒し、顔面を洗車機移動レールに強打した。	68	40202	2	~ 299
2017	1	7~8	朝出勤し、会社の駐車場から自分の作業場である第2工場に向かうため会社構内を歩いていた際、食堂脇を通ったとき氷で滑って尻もちをついてしまい、右側大腿部を骨折してしまった。	68	10109	2	100 ~ 299
2017	1	9~ 10	道路上にて停車し、車両左側のスライドドアを閉め、車両の前を通って運転席に戻ろうとしたが、その途中の助手席辺りのカドを曲がろうとしたところで凍結しており、足を滑らせて転倒した。	60	130201	2	50~ 99
2017	1	14~ 15	地区保管現場において、トラック車両の誘導中、地面に残っていた雪に足を滑らせ、そのまま後方に転倒し、骨盤を骨折した。	63	170201	2	10~ 29
2017	1	5~6	荷物を車に乗せ、車の後部座席に乗って走行中、路面凍結のためタイヤがスリップし建物に衝突し負傷した。	61	170209	17	50~ 99
2017	1	8~9	ゴミ収集の為、敷地内のゴミ収集所に向かおうと産廃車から降車して同敷地内を歩行中、凍結していた路面上で足を滑らせ左向きに転倒し、その後、徐々に左足が痛み出してきた。事業所側の安全教育不足や、被災者自身の注意不足等が原因で事故が発生した。	47	40301	2	10~ 29
2017	1	7~8	当日、車で会社に出勤し、会社内の駐車場に車を置き移動した時、路面が凍結しており、つまずいたため前のめりに転倒し、右脛を思い切り強打した。	64	11209	2	1~9
2017	1	9~ 10	雪を払うために歩いていたところ、アスファルト脇に凍結したところがあり転倒した。その際、農業用草けずり（長柄約120cm）を持っていたため、左手首をねじり骨折した。	63	30199	2	1~9
2017	1	19~ 20	コンビニエンスストア駐車場にトラックをとめ、店内に向かう途中で足を滑らせ転倒した。右足首付近に激痛があり、歩くことも困難になり、右足首の骨折が判明した。事故当時は駐車場内が全面凍結しており、滑りやすい状況であった。	44	40301	2	10~ 29

2017	1	18～ 19	終業後に本社のゴミ集積場へゴミを持って行き、ごみを入れて車に戻る際、駐車場で車止めの影にあった雪が解けて再び黒く凍っていたところに、うす暗い事もあり気付かずに滑って転んで右足首を骨折した。	59	80209	2	1～9
2017	1	18～ 19	サービスカウンターからレジに向かう途中で、サッカー台で商品を買物袋に入れているお客様の足に接触、転倒し、上半身を床に打ち付けてしまい、その際に左上腕部脱臼骨折と右手関節部を打撲してしまった。	61	80209	2	30～ 49
2017	1	8～9	デイサービス利用者宅の庭において、車イスの利用者の移動介助をしていた際、予想以上に重かったため耐えきれず、右膝をひねり負傷した。	48	130201	19	—
2017	1	14～ 15	地籍簿作成業務の測量作業中、測量器機を両手で抱えて移動していた際、足元の蔓に足を引っかけてしまい転倒し、測量器機を抱えていたため手をつくことができず、地面に腰を打ちつけてしまい負傷した。	73	170209	2	50～ 99
2017	1	22～ 23	派遣先にて就業を終え同じ敷地内にある寮へ帰る途中、周辺が暗かったため足元の雪につまずき、足を捻り転倒してしまった。	26	140101	2	50～ 99
2017	1	10～ 11	屋根の雪降ろしをするため、約3mの鉄の棒で軒下から氷を砕いていたところ、塊が落ちてきて、左前頭部に当たり負傷した。	70	130301	5	1～9
2017	1	8～9	高速道路にて、左足を雪で滑らせ、右手・右足で打って痛みが発生し、その後、骨折をしていることが分かった。	52	40309	2	30～ 49
2017	1	11～ 12	事務所前の道に設置してあった看板が、風で倒れて、事務所に車が入ってくるのに邪魔なので、その看板をどかそうと、看板を持ち上げたところ、急に突風が吹き、看板ごと吹き飛ばされて転倒し負傷した。	63	170209	2	1～9
2017	1	10～ 11	作業中強風が吹いてきたため車両後部観音扉を閉めようとした際、突風にあおられ数メートル飛ばされ転倒してしまい、肘・右	58	40301	3	30～ 49

			足・顎をアスファルトに打ちつけてしまった。				
2017	1	19～ 20	業務出張にてガイダンスに参加した後、宿泊先ホテルへ向かう途中、交差点にて凍結した路上で転倒し、右手首骨折と診断され、骨折した右手首が通常位置からずれているため手術することになった。	59	120109	2	1～9
2017	1	11～ 12	店内キッチンにて、オーブンから加熱したグラタンを掴んで取り出した時、手が滑りグラタンが傾いてしまい、右手に熱いグラタンがかかって右手甲・中指・環指を火傷した。	45	140201	11	—
2017	1	14～ 15	作業場において、通常作業の一環の中で梱包廃材（木材）の片付けと整理を行っていた際、強風が吹き木片が飛来し、右目に当たった。	44	50101	4	10～ 29
2017	1	13～ 14	同校よりバスケットボールを通して、児童の休み時間を利用して児童とのコミュニケーションを深めるよう指示があり、同校体育館でバスケットボールをし、ダンクシュートを行った際、着地でバランスを崩してしまい受傷した。	38	120109	3	—
2017	1	13～ 14	デイサービスセンターにおいて、利用者（男性、69歳、認知症）が、一人で外に出ようとし、1回目は止めたが、2回目の時も止めに入ったところ、入口付近でいきなり利用者に左頬を思い切り3回叩かれ、そのあと首と頬に痛みを感じ、状態が良くなることもなく、目もかすむようになり悪化した。	59	130201	90	—
2017	1	16～ 17	入浴時の着脱介助中、、もう一人の生活支援員抱き足のタイミングが合わなかった。そのため、当該者が利用者を一人で抱えるようになり、そのときに腰に痛みが生じた。	33	130201	19	100 ～ 299
2017	1	15～ 16	請負先において、第2ローリー場タンクローリー受け入れ作業終了後、該当バルブの閉止作業中に強風にあおられ転倒し、配管の間に右足を挟み骨折した。	52	80401	2	10～ 29
		11～	仮設足場に取り付けてある転落飛散防止ネットに、突発的な強風				

2017	1	12	を受けた。強風が仮設足場と壁面の間に入り込み、風圧をモロに受け、支えきれずに仮設足場西面より倒壊が始まった。	55	30209	5	1～9
2017	1	8～9	出勤時、社員玄関前の一部凍結した歩道で転倒し、左足大腿部を骨折した。	58	10102	2	300 ～ 499
2017	1	9～ 10	朝、通勤で（車）駐車場に着いて、車を降りドアを閉めた時足元が凍っていたため滑り転倒し、左手を着いたため手首を骨折した。	59	140209	2	—
2017	1	8～9	被災労働者が出勤のため、勤務先の駐車場に車を止め建物へ向かって歩いていたところ、敷地内の通路が凍結していたことに気付かず、誤って足を滑らせ転倒した。その際、横向きに転倒して左の腰のあたりを路面に強打した。	58	140209	2	1～9
2017	1	8～9	病院敷地内（駐車場）で雪かきをしていたところ、地面凍結している箇所があり、滑って転倒し、右手首をつき骨折した。	53	130102	2	—
2017	1	7～8	職員玄関より出て、送迎に使用する車を駐車場までとりに向かう途中路面が凍結しており、滑って転倒した。	42	130201	2	100 ～ 299
2017	1	5～6	被災労働者は、新聞配達するため玄関前を歩いていたら凍結路であったため転倒し右腓腹筋々膜を損傷する負傷をした。	49	80205	2	50～ 99
2017	1	10～ 11	当事業所にて、作業スペースの除雪作業をしていたところ、屋根から雪が落下してきて、そのまま尻もちをつき負傷した。	60	30202	4	1～9
2017	1	14～ 15	屋外にある脱水機を調査中、右側方にある屋根から雪が滑り落ちてきた。道路上に落ちたがその滑り落ちてきた勢いは止まらず、約30cmの厚さで約15m離れた被災者まで流れ、右ひざ側面を直撃し被災した。	49	30302	6	10～ 29
2017	1	11～	110ccの二輪車で配達先へ向かう途中で、圧雪の上に新雪が積もった状態の道路を時速10～15kmで直進していた。直進中に前輪が	54	110101	2	100 ～

		12	スリップしバランスを崩して右側へ二輪車ごと転倒し、その際、元々痛めていた右足が地面と二輪車に挟まれ負傷した。					299
2017	1	9～10	新築工事現場で、廃棄物を外へ運搬時、玄関外のステップが凍結していたことにより、足を滑らせ、踏みとどまった時に右膝を痛めた。	25	30202	2	—	
2017	1	8～9	老人保健施設前の駐車場で送迎車輛を出す準備をしている時に一台目にキーをつけ、二台目にキーをつけるため、車の後ろを通った際に地面が凍結しており、左足が前に滑り、右足を内側に捻るような感じで右膝を地面についた。	59	130201	2	100～299	
2017	1	3～4	新聞配達途中、凍結していた段差に足を滑らせ転倒した。その際に右足首と右膝に擦過傷を負い、右足関節を骨折した。	68	80205	2		
2017	1	8～9	出勤時敷地内に凍結箇所があり、足を滑らせ転倒し、手をついた際に骨折した。	66	170209	2	—	
2017	1	8～9	敷地内駐車場から施設への移動時、凍結した地面で滑って転倒し、第一腰椎椎体骨折を負った。	36	130201	2	—	
2017	1	4～5	読者宅に新聞配達している際、路面が凍結しており、後方に転倒し、腰部を強打し負傷したもの。	74	80205	2	—	
2017	1	11～12	取引先へ配達中、路面が凍結している事に気が付かず、誤って足を捻って転倒し、左足首（くるぶし部分）を骨折した。	44	11109	2	10～29	
2017	1	11～12	営業活動時（歩行中）に、道路にて、路面凍結により転倒し、後頭部を打ち、出血を伴う怪我を負った。	67	170209	2	30～49	
2017	1	9～10	駐車場に車を止めて病院敷地内を歩いていたら、地面が凍結していて滑って膝をついて受傷した。	60	130101	2		
2017	1	8～9	朝出勤し、駐車場に車をとめ仕事場まで歩いている時、玄関前が凍っていて足元が滑り転倒し、右手を地面について負傷した。	55	130201	2	—	
2017	1	4～5	新聞配達中、道路が凍結していた為誤って転倒し、前頭部側頭部に脳内出血があり、入院となった。	64	80205	2	10～29	

2017	1	4～5	夜勤の休憩時間、駐車場より戻ろうとした際、前日より路面が凍結していたが、放射冷却により更に凍結し、滑り易い状態となっていた。また、照明があるものの夜間で暗く、凍結状況の確認が困難等の条件が重なった為、足を滑らせ、仰向けに転倒し、右後頭部を凍結路面に強打し、クモ膜下出血を負った。	54	10802	2	100 ～ 299
2017	1	2～3	当社新聞配達先のお客様宅の敷地内に於いて、地面が凍結していたため転倒し、頭を強く打ち負傷した。暗かったこともあり地面が凍結していることがわからなかった。	49	80205	2	—
2017	1	20～21	業務を終えて帰宅する為に駐車場内を歩行している際、凍結した路面で滑り転倒して右足関節外果骨折をした。	51	11209	2	100 ～ 299
2017	1	10～11	得意先にて集荷作業のため歩行中、雪により足場が悪く、転倒した際、左手を地面についたため負傷した。	30	40301	2	10～ 29
2017	1	7～8	作業現場にて、早朝であり、入口に積雪がありその上を歩いたら滑って尻もちをついた。当初はすぐに治るだろうと思い、そのまま仕事を続けたところ、痛みが増していった。	67	170201	2	100 ～ 299
2017	1	7～8	出勤時、店舗駐車場を店舗入口に向かい歩いていた時、道路が凍結していた為、滑り転倒する。転倒した際、頭を打つが勤務に就こうと準備中、気分が悪くなり様子を見ていたが、眩暈も発生した。	54	80203	2	50～ 99
2017	1	12～13	研修に参加後、戻る途中に雪道で転び、左足首を骨折した。	49	150101	2	—
2017	1	8～9	安全検査実施場所において制限区域立入保安検査実施のため検査対象車両に接近した際に凍結した路面で滑ってバランスを崩し転倒し左手をついたことにより、左下腕部を骨折した。	54	170201	2	—
2017	1	8～9	事業場敷地内において駐車場から事業場へ徒歩で移動している際に、地面が凍結していた所を通ったところ、転倒して腰を打つ	31	10805	2	50～ 99

			た。				
2017	1	7~8	会社構内の駐車場に自家用車を止め歩いて会社事務所向かう途中、凍った路面に足を滑らせ腰部より落下し、大腿骨頸部を骨折した。	33	11301	2	50~ 99
2017	1	7~8	朝、出勤し事業所敷地駐車場を歩行している際に、凍結した路面で滑り転倒した際に右手首を受傷した。	49	130201	2	—
2017	1	5~6	会社駐車場で、仕事を終えて帰宅しようとして自家用車のエンジン始動に向かった所、早朝で駐車場が凍結していたため転倒したことで負傷した。	63	150101	2	10~ 29
2017	1	5~6	勤務中、トイレの1ヶ所目の鍵を開け、2ヶ所目のトイレに向かう途中、凍結していた道で滑り転倒し、右手首をつき骨折した。	66	170201	2	30~ 49
2017	1	8~9	自宅から車で通勤し、職場の駐車場に到着して、降車した際に路面が凍結しており、転倒して左手三角骨を骨折した。	58	10109	2	—
2017	1	9~ 10	店の駐車場で仕入の品物を降ろした後、車の移動のあと新雪の下が氷っていたのがわからず、2~3歩目に足が滑って転んでしまい、その時に地面についた右腕の付け根（肩）に痛みがはした。	67	80209	2	1~9
2017	1	14~ 15	ホリデーコースでスキーのレッスン中に、スピードコントロールが出来なくなった生徒が、ファミリーコース方面に暴走してしまい、安全確保のため、その生徒を追いかけしている際、未整備で雪のかたまりの多い場所で転倒した。その際、身体の右側を下にするかたちで激しく転倒したため、右第4~第7肋骨を骨折した。	62	120109	2	10~ 29
2017	1	8~9	デイサービス利用者宅へ迎えに行き玄関に向かう際、凍結していたコンクリートの庭先にて転倒し、咄嗟に左手をついたが体を支えきれず、横向きに転倒し、顔面左側を強打した。	66	130201	2	—
2017	1	10~ 11	解体工事現場にて工事車輛搬入の為現場の氷を壊しているときに転倒し右手差し指を負傷した。	24	30209	2	—

2017	1	17~ 18	勤務を終えた後、徒歩で帰宅するため管理棟から出て、隣接の駐車場を横切って移動中に、路面が凍結状態であったため滑って転倒し、その際、地面についた右手を骨折した。	31	40101	2	50~ 99
2017	1	15~ 16	集金業務終了後、原付で支店に戻る途中、交差点を徐行で左折したところ、凍結した路面でスリップし転倒した。	64	90101	17	30~ 49
2017	1	10~ 11	除雪現場にて重機の旋回を見ていたところ、重機の右側にある民家から車が出ようとしていたので、そちらを向いて停止の合図をしようとした際、滑って転倒し負傷した。	63	170201	2	50~ 99
2017	1	10~ 11	集配中、配達先に向かうため走って玄関まで行こうとしたところ、玄関スロープ付近が凍っていたが雪が積もっていたこともあり気付かず通ろうとした際に滑ってしまい、右足首をひねり骨折した。	48	40301	2	30~ 49
2017	1	8~9	工場の屋根に積もった雪下ろし作業の準備をしていたところ、下屋に氷がぶら下がっていたので、棒で落とそうと叩いたところ、氷の破片が頭の上部にあたり、頭の上部分が切れた。	58	10109	4	30~ 49
2017	1	15~ 16	当施設敷地内にて、ご利用者宅へ訪問リハビリへ行く為公用車を取りに向かっていた所、路面凍結箇所があり、そこで足を滑らせ転倒し骨折した。	41	130201	2	50~ 99
2017	1	14~ 15	日常清掃作業で、3F屋上の灰皿を処理する為、屋上塔屋の周辺を歩いていて、突風にあおられて飛ばされてしまい、2Fの屋根部分に落下し負傷した。なお、屋上にフェンスは設置されていない。	70	150101	1	100 ~ 299
2017	1	15~ 16	児童のお迎えの時、集合場所にて、子供たちを整列させようとしていた。整列しない児童を走りながらつかまえようとした時に後方に雪山があり、つまずいて後ろ向きに腰をひねりながら転んでしまい、左腰骨を骨折した。	66	130201	2	—
2017	1	2~3	点呼を受ける為、自家用車から事務所へ向かう途中、凍結した路面で足を滑らせ転倒し、右腕を骨折した。	56	40301	2	10~ 29

2017	1	9~ 10	デイサービス利用者宅に送迎に行こうと運転中、利用者宅周辺の坂道の路面が凍結していた為、塩化カルシウムを探そうと車外に降りた際、路面の凍結のため足元が滑り転倒し、尻もちをついた後、右肘の内側を強打し、尺側側副靭帯を損傷した。	25	130201	2	100 ~ 299
2017	1	7~8	敷地内駐車場で通用口へ向かって歩いていた際、搬入トラックが来たため左側へ避けようとしたところ、雪で凍結した地面で転倒し、左手をついて左手首を骨折した。	58	80209	2	50~ 99
2017	1	4~5	配達先の駐車場地面が、昨日からの積雪で凍結がひどく、注意していたが転んでしまった。	72	80205	2	10~ 29
2017	1	5~6	第三駐車場横歩道にて退社するため、第二駐車場に駐車した自転車に向かって歩行していたところ、底面がフラットなブーツを履き、両手に荷物を持った状態で凍結したアスファルト上を歩行中、左足を地面についた際に滑って前方へ蹴り出すような形になり、荷物を持っていたため受け身が取れず、お尻から転倒し、地面に強く打ちつけ、尾てい骨を骨折した。	47	11403	2	100 ~ 299
2017	1	5~6	配達先である家の玄関前にて、配達をしている時、地面（路面）が凍結していたので、滑って転んで両手をついた際に、特に左手を強打して、左手の手首及び左肩に強い痛みが発症した。	79	80205	2	10~ 29
2017	1	7~8	地下道通路において、調教終了後の帰厩の際、護馬が突然走りだし、その近くにいた他馬に左足首を蹴られ、同部を負傷した。	35	70101	6	10~ 29
2017	1	8~9	利用者の方をトイレに誘導中、同利用者に右足脛の横を蹴られ、右側腰部に激痛がはしり、腰椎圧迫骨折を負った。	68	130201	19	—
2017	1	15~ 16	馬房内において、馬房内清掃中、該馬が突然暴れて追突し、左鎖骨部分を強打し負傷した。	40	70101	6	1~9
2017	1	11~ 12	食品倉庫に調味料を取りに行く際、従業員と出合頭にぶつかって、勢いよく跳ね飛ばされ転倒し、食品棚に左腕と頭をぶつけて打撲した。	52	140201	2	10~ 29

2017	1	16～ 17	学童教室内で子どもの宿題を見ている時、後ろから子どもに突き飛ばされて転倒し、腰及び首を捻挫した。	44	120109	2	10～ 29
2017	1	13～ 14	裏庭清掃中、枯葉の上に足を置いたらすべり右足を痛めた（踵後部骨折）。	72	150101	2	10～ 29
2017	1	8～9	2週間の予定で出張中（応援のため）に、宿泊先のホテルから店舗へ出勤途中に、凍結していた路面で滑り転倒し負傷した。	31	80209	2	—
2017	1	21～ 22	営業先のお客様宅に向かう道中の駐車場を歩いている際、暗闇の中、地面が凍結していることに気づかず、足を滑らせ、首からかけていた携帯端末が脇に挟まり、そのまま転倒し、胸を強打した。	44	170209	2	100 ～ 299
2017	1	5～6	厩舎洗い場で4才馬の手入れ中、馬が暴れて立ち上がり、脚で頭部を叩かれ頭と顎を受傷し、救急搬送された。	57	140309	6	1～9
2017	1	8～9	従業員駐車場で、朝の出勤時に自家用車から店舗へ歩いて向かう際に、凍結した路面で滑って転倒し、右手を突いたため、右手首を骨折した。	56	80209	2	30～ 49
2017	1	14～ 15	牛削蹄作業中、牛を移動している際に牛が突然走り出し、つられて前に出ようとした際、柱と牛に挟まり鎖骨骨折となった。	24	70101	7	—
2017	1	7～8	敷地内を徒歩で移動中に、地面が凍っていたため滑って転倒し、右足首を負傷する。	21	130201	2	50～ 99
2017	1	1～2	台の入れ替え作業で台を運んでいた際に、店舗敷地内で雪のため足が滑り転倒してしまった。その際、階段に背中を強打し、持っていた台の角が首に当たり負傷した。	28	140309	2	10～ 29
2017	1	9～ 10	14番ホール残り100ヤード付近の斜面で、お客様のボールを探している際、蔓に足が引っかかり転び、拳が右肋骨付近に入った。	57	140301	2	30～ 49
2017	1	9～ 10	ボイラー設備業者の対応時、ボイラー室前の道路が凍結しており転倒し、左ひざを負傷した。	50	140301	2	50～ 99
			朝通勤し降車後、医院敷地内にて、前日の雪にて凍結した場所で				

2017	1	8~9	転倒し、右肩を強打し骨折した。	33	130102	2	—
2017	1	6~7	従業員駐車場からA館従業員入口へ向かって歩いていた際、前日の降雪で地面が凍結していたため滑って転倒し、左足の脛に2ヶ所の骨折を負った。	48	80201	2	100 ~ 299
2017	1	6~7	始業点呼を終えた後、営業所構内のバス駐車場で路線バスの運行前点検をする際に、受託業者によるバスの洗車により路面が凍結していた為、滑って転倒し、左手首を負傷した。	45	40202	2	100 ~ 299
2017	1	9~ 10	配達を終え、配達先玄関から車両に戻ろうと配達先敷地内を歩行していたところ、凍結した路面で足が滑り、転倒し負傷した。通常はスニーカー等の運動靴着用している。	41	110101	2	500 ~ 999
2017	1	22~ 23	店の閉店時、駐車場にあるガスの元栓を閉めに行った際、雪により凍結した路面で滑り転倒した。転倒時に手で頭を庇ったとき、肘が路面にぶつかり、右肘にヒビが入り、左肘を打撲した。	42	140201	2	1~9
2017	1	18~ 19	夜まで勤務し、帰宅するため職員駐車場へ向かった。職員で雪かきはしていたが、圧雪と夕方の冷え込みで滑りやすくなっており転倒し、その際に右手をつき手首を痛めた。しばらくその場に座り込み、気分が悪くなってきたので園に戻り、救急搬送された。	56	130201	2	10~ 29
2017	1	7~8	駐車場の雪かき中、凍結面で滑り転倒（重心がやや左寄りの状態）した。しばらく作業を続けたが、痛みが強くなり救急搬送され、左足の骨折が判明した（左ふくらはぎの裏と左足首）。	46	140201	2	10~ 29
2017	1	6~7	配達業務中、自動車から降りて配布先のポストへ投函した際、足を滑らせ転倒し、右肩を強打した。	57	80205	2	1~9
2017	1	11~ 12	駐車場にて部品を届ける際、車から降りて、2、3歩歩いた時、大雪で凍結した雪の固まりに引っ掛かって右足を捻り、2~3分位歩く事ができなくなった。	47	80109	19	1~9
2017	1	10~	クラブハウスの玄関を出て、フェイスブック用の写真撮影をしようとしたところ、雪解け水で凍結していたアスファルトに滑り、	56	140301	2	50~

		11	体の背面及び後頭部を打撲した。					99
2017	1	9～ 10	デイサービスご利用者様の補聴器の交換が必要となり、隣接しているサービス付き高齢者向け住宅へ歩いて行き、施設へ帰る途中に地面の圧雪に足を滑らせ転倒した。右足の足首に強い痛みと腫脹があり、右足足関節骨折と判明した。当日は大雪のため積雪があった。	61	130201	2		10～ 29
2017	1	8～9	クラブハウスの裏玄関から出て、除雪現場（管理棟）に向かう途中、道路面が凍結しており、足を滑らせ転倒した。	65	140301	2		30～ 49
2017	1	8～9	請負契約業務中、駐車場内巡回中に駐車場内が凍結しており、足を滑らせてスリップ転倒した。	52	170201	2		30～ 49
2017	1	8～9	会社に出勤するため、会社所有の駐車場に車を止めた。駐車場を歩いているときに、週の初めから降り続いた雪の影響で地面が凍結しており、足が滑ってそのまま仰向けに転び、後頭部にけがをした。	63	150101	2		1～9
2017	1	13～ 14	降雪する積雪のため、駐車場に雪が積もっており、その雪を除雪しようとしたところ、滑って転倒してしまい骨折した。	69	80209	2		—
2017	1	18～ 19	宿直勤務の為、病棟室に向かう廊下の扉から外にある霊安室の戸締りの確認に行こうとしたところ、スロープが凍結しており、足を滑らせて後ろに転倒した際に左手をつき、手首に圧がかかり激痛がはしり、骨折となった。	56	130201	2		100 ～ 299
2017	1	9～ 10	仕事場について車から下りた時、路面が凍結していて転倒し、足をひねった。	67	170201	2		—
2017	1	5～6	構内のスタンドに給油のため接車する際、運転席より下車し、最初の一步を踏み出した際に地面が凍結していたため、滑って臀部をつき、その反動で仰向けに転倒し、後頭部を強打してしまう。自力で事務所まで戻って来て様子を見ていたが、手先の痺れが全く取れなかった為、救急搬送となる。早朝の気温低下による地面	61	40301	2		50～ 99

			の凍結を予測した慎重な行動が出来ていなかった為に起こったと思われる。				
2017	1	6~7	当法人の認知症対応共同生活介護事業所内において、入居者のトイレ誘導作業中、ホールから「助けて」という悲鳴が聞こえたので駆けつけたところ、男性入居者（認知症、要介護2）が女性入居者を殴りつけようとしていたため、止めようと間に入った際、男性に顔を拳で殴られ左目を負傷した。	45	130201	6	30~ 49
2017	1	9~ 10	郵便局に行くため近くの駐車場に車を止め、車から出て2~3歩歩いたところ、雪が凍っていたため滑って転び、右足首を骨折した。	67	170209	2	—
2017	1	9~ 10	当日、現場の打ち合わせにて坂道を歩行していたところ、雪で足を滑らせてしまい誤って転倒し、右足首を捻り骨折したものである。	53	30209	2	30~ 49
2017	1	8~9	デイサービス利用者様を迎えに行き、自宅前廊下で利用者様を車イスに乗せようとした際、利用者様にいきなり髪の毛を?まれ強く引っぱられてしまった。首が勢いよく後ろに反ったため強い痛みを生じて、首を動かすことができなくなった。	29	130201	19	—
2017	1	8~9	利用者様の送迎のために早朝出勤し、職場の駐輪場で自転車をひいて歩いていたが、凍結のため激しく転び、ひざを強打した。なかなか立ち上がれず、出勤して来た職員に抱きかかえられ、玄関内へ移動してもらった。	60	130201	2	30~ 49
2017	1	7~8	牛の出荷作業中にロープを引っ張って移動させようとした際、嫌がった牛が右側から当たって来た為、反動で反対側の柵に衝突した。	55	70101	6	10~ 29
2017	1	11~ 12	社用車に戻る際、路面の雪が踏み固められて滑りやすくなっており、滑って転倒した。	28	80209	2	10~ 29
			農場内肉豚舎で、出荷する豚を豚舎から出そうと追い込みをして				

2017	1	14~ 15	いる時、座り込んで動かない豚の首付近を手で押して動かそうとしたところ、急に豚が手袋の上から噛みつき、左手中指爪先を切断した。	39	70101	7	30~ 49
2017	2	20~21	職員玄関で、自宅へ帰宅するため駐車場へ向かう時に、職員玄関を出てすぐ雪道で滑り転倒した。腓臓と腎臓の間にあった腫瘍が転倒の影響で内出血を起こした。	66	130201	2	50~ 99
2017	2	14~15	住宅新築現場で（基礎完了）準備の際排雪作業中、不安定な場所での作業や、積雪量も多く、重い雪での排雪作業中、右肩に痛みが発生し作業が出来なくなった。重機では出来ない所は人力での作業となる。	60	30202	19	—
2017	2	14~15	除排雪の業務中に足を滑らせ転倒し、その際に左手を受傷した。	54	30199	2	10~ 29
2017	2	13~14	会社駐車場で凍結してた場所で転倒し大腿骨を骨折した。	42	80109	2	1~9
2017	2	11~12	運転を終えて、運転士交代をした後、営業所へ戻るため、地下歩道の階段を下っていたところ、中盤あたりで雪が解けて再び凍った氷で足を滑らせた。両脇に荷物を抱えており、手すりなどにつかまることもできず、右腰から打ちつけてしまった。	54	40202	2	100 ~ 299
2017	2	9~10	当社加工場において廃材の整理作業中、路面の凍結凸凹に足を滑らせ左足を捻り負傷したものである。	22	30201	2	10~ 29
2017	2	9~10	入社して事業所に入ろうとしたところ、玄関前に落ちていた氷塊を踏んでしまい転倒した。地面に左手をついた際に骨折した。	64	130201	2	10~ 29
2017	2	8~9	職場である幼稚園・保育園の駐車場に駐車し、駐車場から歩行中、下り坂の道路がつるつるに凍結していたため、注意深く歩いたが、右足を滑らせ転倒し、その際に右肩部分を強打し、右上腕骨頸部を骨折したものである。	55	120109	2	—
2017	2	6~7	事業所前のバス待機所で、児童の送迎出発前に前日に降り積もった雪の除雪作業を行っている際に足が滑り転倒し左手首を骨折し	68	120109	2	10~ 29

			た。				
2017	2	14~15	社会福祉施設への配達を終えバイクで発進した直後、路面がアイスバーンになっていることに気づかずスリップし、バイクごと転倒した。その際、路面に右肩を強打した。	53	110101	2	10~29
2017	2	11~12	店舗住宅部分改修工事現場にて、付近の歩道を木材を右手に抱えた状態で移動中、凍結した路面で足を滑らせ転倒し、かばった左腕を路面につき骨折する。	50	30202	2	—
2017	2	10~11	現場を見て、確認出来るものはないが、本人の証言によると、災害当日、利用者が、車両から降りる際、本人に抱きつき、対応しきれず、体に負担がかかったという事である。持病もあり、連鎖的に、弱かった部分に負担がかかってしまったことによるケガとなる。場所は、駐車場である。現場は、雪が積もり、足元は、滑りやすい状況であった。	56	130201	19	—
2017	2	6~7	事業主経営牛舎内に於いて搾乳作業の為に牛を移動させていたところ、立てない牛がいたため、事業主を呼びに行こうとした際、足もとが凍っていたため、転倒し、右手首を骨折したものである。	26	70101	2	1~9
2017	2	15~16	馬房内において仔馬の手入れ中に母馬が威嚇してきて左耳を?まれた。耳上部表面2cm、耳裏4cmの裂傷を負った。	19	70101	6	100~299
2017	2	14~15	競馬場自厩舎洗い場で2才馬を洗い場にいれる際、同馬が足を滑らせ転倒し、立ち上がる時に同馬の右前足で左足を踏まれた。その後も痛みを我慢しながらも治ると思い仕事を続けていたが馬のレントゲン時に一緒に検査してもらったところ骨折していたので後日に受診した。	36	70101	6	1~9
2017	2	5~6	朝刊配達中、玄関前が凍っていた為、滑って転倒し左手首を骨折した。（家で様子を見ていたが痛みが取れず翌日受診して骨折が分かった。）	63	80205	2	—

2017	2	3~4	会社への帰庫前にガス燃料を充填しようとして現場ガススタンド構内の所定の位置へ駐車し、降車後、所用を済ませた後再度乗車する為、運転席ドアを開けようとした際、足を滑らせて転倒し後頭部を地面に打ちつけて負傷したものである。	33	40201	2	50~ 99
2017	2	18~19	アパートのお客様の家に寿司と茶碗蒸しを配達するため、車から降りて、お客様の玄関へ行く際、アパート前が氷状で尚且つ、うっすら雪が積もっており、注意しながら歩いていたが、寿司と茶碗蒸しを持った状態で後ろ側に転倒し、頭と上半身を地面にぶつけた。	54	80209	2	10~ 29
2017	2	17~18	ラジオ収録のリハーサル後、帰社するため車に戻る際、車両の後方確認のため徒歩で中小路に出たところ、路面が凍結しており足を滑らせて転倒した。（当時積雪で、凍結していることが分からなかった。）右足の人差し指と中指の中足骨を骨折した。	48	90209	2	30~ 49
2017	2	17~18	会社敷地内の駐車場で作業を終え、自家用車に戻る途中に凍結していた氷に足を取られ、後頭部より転倒し、打撲傷を負い、脳挫傷、頭骨骨折で、一週間位経過を視るとのことである。	62	40301	2	50~ 99
2017	2	19~20	勤務事業所建物隣接の駐車場で、社屋横隣にある駐車場に営業車を駐車し社屋に戻る為、車道を横断しようとした時、車道及び隣接する歩道が、積雪・気温低下による凍結状態、いわゆるアイスバーンの状態であった。アイスバーン状態の路面で左足を滑らせ転倒し、左腰部を強打した結果、左足大腿部頸部を骨折した。	51	170209	2	—
2017	2	17~18	チラシ配布作業終了後、会社に戻るため社用車に向かおうとしたところ、駐車場付近で、日没のため既に足元が見えづらかったのに加え、路面が凍結していたため、バランスを崩し、右足を内側にひねった状態で転倒した。病院で診察後、翌日になっても痛みがあったため検査したところ、骨折および靭帯断裂と診断された。	32	80205	2	50~ 99

2017	2	16~17	被災者は、集荷業務を終え運転席に戻ろうとした際に、雪が積もっていたにもかかわらず滑りやすい路面を想定しないまま足を滑らせ、転倒する。その際、手をついた時に左手首の骨を折る。	50	40301	2	50~ 99
2017	2	14~15	被災者は、個人宅へ配達をしようと、道路にバイクを停車し、配達箇所へ歩いて向かう途中、少し傾斜になっているところで足を滑らせ転倒した。	24	110101	2	300 ~ 499
2017	2	14~15	被災者は寮内へ畳（重さ約20kg）1枚を担いで搬入しようとしたところ強風にあおられ転倒した。左脚大腿骨を骨折したものである。	29	11709	2	—
2017	2	14~15	自厩舎洗い場で2才馬の手入れ中、同馬が暴れだし、鉄柱と馬体との間に挟まれ負傷した。病院へ通院したが、後日別の病院に転院し、骨折と診断されたのでその日から休業する。	40	70101	7	1~9
2017	2	8~9	当事業所内の除雪作業時に、スコップを取りに行くためにヤード内を移動中に足が滑り尻もち転倒し、転倒後立ち上がる際に右足を捻り受傷した。	49	80409	2	10~ 29
2017	2	8~9	公用車駐車場にて運行前に公用車の上に積もった雪を払った後、病院の正面玄関へ向かう途中、敷地内の道路（ロータリー）の凍っていたところに足を滑らせてしまった。その際、右足がスーッと滑り伸びた状態になり、左膝に体重がかかり曲がった時にバキッと音がした。（左膝は道路に打ちつけていない。）この時、同時に痛みもはしかったため、病院を受診した。レントゲン撮影の結果、骨折していた。	68	130101	19	300 ~ 499
2017	2	8~9	休憩所から作業場へ向かう途中、通行路内に於いて、凍結した路面に足を取られ転倒し、左第8肋骨を骨折した。	60	10401	2	10~ 29
2017	2	6~7	出社時、駐車場に車を停めて事務所前まで歩いて行ったところ、足を滑らせ転倒し胸を強打した。当日、雪が降っていて、事務所が傾斜になっている為、足元が悪かった。当日は通常通り勤務したが、その後痛みがひどくなったので、後日、病院を受診した。	57	30106	2	10~ 29

2017	2	6~7	敷地内駐車場で車を停めた後、玄関まで歩いている時、路面凍結しており、滑って転倒した。	41	130201	2	10~ 29
2017	2	5~6	病院警備員として院内外巡視中、玄関から病院外周を巡視する際、吹雪の吹き溜まりの状態により、路面の段差に気付かなかったため路面の氷面で足が滑り転倒し、右足くるぶしを強打して骨折をした。	78	170201	2	100 ~ 299
2017	2	5~6	新聞配達中、宅前にて滑って転倒した。顔面をぶつけて、顎の上部2~3箇所骨折および腕の打撲で入院・手術となる。	65	80205	2	10~ 29
2017	2	5~6	バスの車庫での作業を終えて事務所に戻ろうとした際、車庫の前で右足を滑らせ仰向けに転倒して頭を強打した。その後勤務を終え帰宅してからも具合が悪く、嘔吐したことから救急車で病院に運ばれた。	67	150101	2	100 ~ 299
2017	2	11~12	工事現場で倉庫から外にある仮置場に重さ8kg位の木の角材を運んでいる時に積雪路上であった為足を滑らして転んだ。右手で体を支えたが、不安定な転び方をした為左肩を強打してしまった。	65	30203	2	—
2017	2	8~9	後片付け作業中、会社敷地内を徒歩で移動中、坂道で転倒し腰を強打する。下り坂で路面が凍結し滑り易くなっていたので注意していたが足元が滑り転倒した。転倒後、痛みが酷いので、休憩室で安静にしていたが、あまり改善されないで病院へ行き診察の結果、腰椎突起部が骨折していた。	41	30199	2	30~ 49
2017	2	15~16	放牧地にいる繁殖馬を収牧する為に、放牧地の中に入って行ったところ、後から走ってきた繁殖馬が横を通り過ぎた時に、急に左足で顔面を蹴られた。	62	70101	6	10~ 29
2017	2	9~10	箱車のあおりを横に倒し、その上で作業をしている際に、雪で滑って転倒し、右膝下部を打った。	55	40301	2	50~ 99
			入居者をベッドから車いすへ移動させようと介助していた時、左膝に力が入り過ぎ痛めたものである。負傷当日は大したことがな				

2017	2	5~6	いと思ひ様子を見ていたが、翌日になって腫れてきたので受診したものである。その後、同じ病院で数日通院し、多少の痛みは有ったものの働いて様子を見ていたが、一向に良くならないため違う病院で治療を受けたものである。	39	130201	19	10~ 29
2017	2	5~6	朝刊の配達中に凍った地面が滑ることに気付かずに滑って転倒し、その際左足を強打した。後日受診し、左足骨折と診断された。	61	80205	2	50~ 99
2017	2	4~5	会社駐車場へ、社用車を取りに向かう時、会社南側歩行者専用道路がアイスバーンになっており、滑って転倒した。左足の指をひねり親指を脱臼骨折した。	39	80205	2	100 ~ 299
2017	2	20~21	弊社牛舎内ロータリーパーラーにおいて業務中、暴れる牛に装着するキックガードを取り付けるため、一度後ろのポールに立て掛けた際にそのキックガードを牛が後ろ蹴りにしたので被災者の顔面に当たり負傷した。	38	70101	6	50~ 99
2017	2	20~21	夜間配達中、配達先の住宅入口手前の歩道が凍結している事に気付かず足を取られ右側胸部を下に転倒し肋骨2本を骨折したものである。	51	40301	2	50~ 99
2017	2	8~9	出勤のため、介護施設の駐車場に到着し、自動車から降りて数メートル歩いたところで、アイスバーンになっていた路面で滑って転倒し右足を負傷した。	49	130201	2	10~ 29
2017	2	8~9	出勤時に工場到着後車から降りて工場へ向かう途中で滑って転倒した。転倒場所は負傷者本人が駐車した右後ろ部分、当時直径1m位の広さが凍結していた。（雪解け氷が凍結した状態）	59	11402	2	10~ 29
2017	2	10~11	旧発泡減容棟と受入用コンテナの間を通り、ペットボトル減容棟に向かう途中、路面が凍結しており左足を前方に滑らせ右膝を痛打した。	64	150103	2	50~ 99
2017	2	13~14	学校の敷地内で外周巡回中、通路が凍結していたため、滑って膝	58	120109	2	—

			を強打し膝蓋骨を骨折した。				
2017	2	9~10	除雪のために長靴を自分の車に取りに行く途中、会社敷地内の凍結した路面で転倒し頭部と腰部を打撲した。	35	80202	2	10~ 29
2017	2	7~8	利用者宅に向かう前に、事務所に薬を取りに来た時、事務所の玄関を出たところスロープで滑って転倒し負傷したものである。 (スロープに雪が積もっており、下が凍結していた。)	59	130201	2	50~ 99
2017	2	17~18	会社駐車場にて、退社し建物を出て自家用車に向かって歩いていたところ、路面が凍結しており転んで頭を打った。	55	170202	2	10~ 29
2017	2	11~12	病院敷地内の喫煙所から病院裏側の細道を通り食堂へ行く途中 (昼休み中)、雪で傾斜になっていた凍結した路面で滑り、後方に転倒し臀部を強打した。	38	130101	2	500 ~ 999
2017	2	6~7	自社事務所前で凍結した地面に足を滑らせ、転倒を回避しようとして足首をひねり右足首を骨折した。	49	80409	2	1~9
2017	2	6~7	事業場の敷地内で作業準備をしようとカーテンを閉めて戻る時、通路が凍っていて足を滑らせ右手をついて転倒した際に骨折した。	63	140101	2	1~9
2017	2	9~10	技術管理棟玄関前道路にて通行中に凍結した路面に足を滑らせて転倒し、後頭部を強打した。現場路面は前日までの降雪を除雪してあったうえ、路面が凍結しており滑り易い状況にあった。	51	120109	2	10~ 29
2017	2	9~10	技術管理棟の玄関前道路を歩行中、凍結路面で足を滑らせ仰向けに転倒した。後頭部を強打した。	51	120109	2	—
2017	2	9~10	繁殖豚舎で豚の交配中、雄豚が雌豚から離れた時、右側頭部に当たった。	30	70101	6	—
2017	2	13~14	陸送車引取の為、伺った支社様の構内通路において雪に足を滑らせ転倒してしまい、左足親指付根部を骨折した。	61	40301	2	—
2017	2	8~9	敷地内駐車場に車を止め、建物に向かい歩いているところ、雪の上で滑り転倒し背骨の骨が圧迫された。	63	130109	2	—

2017	2	7~8	仮設トイレ前で氷が張っているのに気付かず、被害者が滑り、背中から地面に強打した。	47	170201	2	50~ 99
2017	2	11~12	解体工事現場で廃材の分別作業をしていた際に、ブルーシートに残っていた雪に足を滑らせて転倒し、左側頭部を廃材にぶつけて挫創した。	49	30309	2	—
2017	2	10~11	馬房内で馬にハミを付けようとしたところ馬が突然向きを変えて左背中部分を蹴られた。馬の左側からハミを付けようとしたところ、馬が時計回りに向きを変えた為危険を感じ、とっさによけたつもりだったが、一瞬の出来事だったのでよけきれず蹴られた。	65	70101	6	10~ 29
2017	2	6~7	厩舎付近、馬運動場において取扱馬の乗運動中、該馬が物音に暴れ上にジャンプした後、着地した時に馬の首の硬い部分に右手があたり小指を負傷した。	37	70101	3	10~ 29
2017	2	9~10	当牧場にて競走馬を騎乗して調教をしている際に、騎乗していた馬が物見をして木の影に馬が驚き急に止まった。その勢いで落馬し右半身から落ちたため大腿骨の骨折となった。	40	70101	1	30~ 49
2017	2	9~10	Cコースにおいて取扱馬試教中、ゲートを出た後、該馬が突然跳ねた為バランスを崩し斜め前方へ落馬し、左肩部、頸部、左肘を負傷した。	39	70101	1	10~ 29
2017	2	18~19	新築建売住宅工事現場にて現場確認作業中に、足元の状態が悪く、歩行中にバランスを崩し転倒した。その際に排水枡に足を強打し、右足小指を骨折した。	26	30202	2	30~ 49
2017	2	13~14	調教馬場で乗りかわって残り1周で馬が暴走し、手綱をはなさず鍔もぬげず頭から落ちて引きずられた。	16	70101	1	1~9
2017	2	18~19	自社施設入居者宅室内において、就寝介助のため、認知症状のある入居者を誘導していたところ、所持していたPHS（ナースコール）が鳴り、入居者がそれを取ろうと掴みかかり、突き飛ばした。その際、転倒しそうになり、右手を床についてしまった。ま	66	130201	90	10~ 29

			た、立ち上がった後も右手を掴まれ捻られたため、負傷したものである。				
2017	2	17~18	業務終了後、タイムレコーダーを打刻して会社裏の従業員駐車場にて、連日の大雪の為、自分の車を置いた後部が凍っている状態になっていた。注意したにもかかわらず転倒して右手首を骨折した。	55	80109	2	30~ 49
2017	2	8~9	当事業所スキー場内のレストランに向かう途中、斜面を下っている際に凍った地面の上に雪が積もっていたため滑って転倒し、右足首を負傷したものである。	63	140309	2	30~ 49
2017	2	5~6	民家の軒先において、新聞の配達作業中、庭先を歩いて民家の軒先にある縁側（奥行40cm）の上に、いつものように新聞を置こうとしたところ、縁側の前のコンクリートの床が流れて来た雨水で凍結した状態であった。まだ暗い時間帯であり、足元が良く見えなかったため足を滑らせ転倒した。転倒した際、縁側の縁で左腕を強打し、受傷したものである。	74	80205	2	50~ 99
2017	2	9~10	当施設ユニット内トイレで入居者様の、トイレ介助にて車イスから便座に移乗した際、座りが浅かったので奥深く座ってもらおうとして、力を入れた時入居者様の体重がかかり腰に痛みがはしり、全く動けなくなり受傷した。	52	130201	19	50~ 99
2017	2	16~17	駐車場にて、運行終了後の車両点検作業中、エンジンなど車両各所に凍結防止の毛布をかけていたところ、路面が凍結していたため転倒した。右腰部分を地面に強打し負傷したものである。	57	40202	2	10~ 29
2017	2	14~15	園児の散歩のため、勤務地より移動中、草木の茂ったところを歩いている時に蝉が飛来し、園児をかばおうとした際に右前腕を刺されてしまった。	23	130201	90	10~ 29
2017	2	5~6	新聞配達中、配達先の玄関前が凍結していた為、足を滑らせて、転倒してしまい、その際右足大腿骨を骨折したものである。	62	80205	2	50~ 99

2017	2	10~11	傾斜角30°の山林で集積作業を行っていて、伐採木の枝払をして いる時に雪解けで地面が緩んでいて足元が滑り転び回転していた チェーンソーの刃先で左顔ほほ、左腕を切傷した。	60	60209	8	10~ 29
2017	2	14~15	凍結した道路上で除雪作業中に転倒しそうになる。その際に右足 で身体をかばったため、腰を痛める。その後、右下半身（右股関 節、右ふくらはぎ、腎部等）からも痛みが発生した。	30	150101	2	30~ 49
2017	2	9~10	当社敷地内レストハウス横に併設してある固定コンテナタイプの 冷凍庫のアイスクリームタンク10kgを運搬車の荷台に積み込む作 業中、荷台の中でコンテナ（20kg）にタンクを載せようとしたと ころ、足下が凍結していて、前に転んだ際、コンテナについてい る紐につかまってしまい、コンテナが左手に落ちてきて挟み負傷 した。	38	140201	2	30~ 49
2017	2	9~10	ライオン舎作業のため、飼育員が③の扉を開け手外展示場に出た ところ、本来開いていない2つ扉が開いていて、外展示場にいた飼 育員がライオンに噛まれる咬傷事故が発生した。	22	140309	90	10~ 29
2017	2	8~9	出勤時、駐車場から事務所へ向かう通路で、転倒し、頸椎を捻挫 および、左肩関節を打撲した。	52	140101	2	10~ 29
2017	2	14~15	入口付近にて、資料を事務所内へ持ち込もうとする際に転倒し、 右足首をひねり、骨折した。関節の骨折であり、手術入院リハビ リがある為、休業となる。事故時は、来客もある場所の為、氷も 割りゴザ、ムシロ、マット等で滑り止めの措置はしてあったが、 ムシロのある場所以外を歩き転倒してしまった。	32	170209	2	—
2017	2	8~9	当社社員寮から徒歩で本社事務所に向かう途中、第二駐車場を横 切り第二駐車場の脇道（当社敷地内）で足もとが凍結していて転 倒し右腕を下に転倒したため右腕で脇を強く打ち負傷した。	61	140101	2	100 ~ 299
2017	2	7~8	正面入口（インフォメーション入口）より準備金を受け取るため 館内に入る際に凍っていた雪面に滑り、バランスを崩して背面よ り転倒した。両手に荷物を持っていたため回避することができな	66	40101	2	30~ 49

			かった。				
2017	2	8~9	従業員駐車場において出勤し駐車した後、車から降り作業場へ向かうため歩き出した時に雪で足が滑り転倒した。その際右足首に自分の体が乗ってしまい、全体重がかかり、骨折した。	39	80209	2	50~ 99
2017	2	10~11	馬運動場において取扱馬の曳き運動中、該馬が目の前にいたを物見して驚いた際に右胸部を蹴られ、同部を負傷した。	38	70101	6	10~ 29
2017	2	7~8	馬場Cコースにおいて取扱馬の騎乗調教中、該馬が突然斜行したため、落馬し柵に当たり、右腰背部を強打負傷した。	37	70101	1	—
2017	2	11~12	牧場内トラックコースにて、暴走している馬を止めようとした際、その馬に衝突された。	49	70101	6	30~ 49
2017	2	18~19	客先に集金に行き、玄関脇の犬小屋に繋がれていた飼い犬に右手と左ふくらはぎを噛みつかれ咬傷負傷した。	75	80205	90	10~ 29
2017	2	9~10	就業地であるサービス付高齢者向け住宅にて当月下旬から介護サービスを受けていた利用者が疥癬に感染していることに気付かず利用者に対して通常の介助をしていたため感染が拡がり、当月末頃には痒みの症状が数名のスタッフから出た。最初の利用者が受診した結果、疥癬と診断された。疥癬が疑われるためスタッフが当月末に病院を受診し検査したが認められず、翌月初めの再受診の際に疥癬に感染していることが判明したものである。	60	130201	12	—
2017	2	6~7	厩舎廻りの運動道で3才馬の引き運動中、馬が暴れて腰を蹴られ救急車で病院に搬送された。	67	140309	6	1~9
2017	2	18~19	徒歩で移動中、積雪の徒歩が不慣れの為、作業終了後タクシーに乗車しようとして徒歩で移動中、積雪に足を取られ転倒しそうになり左足で強く踏ん張りふくらはぎを痛めた。	44	170209	19	—
2017	2	13~14	3才馬7レース出走のためパドックで、騎手を乗せようとした時馬が暴れて尻はねした時右大腿部を蹴られた。	17	140309	6	1~9
			新聞配達中に、下り坂に差し掛かった際に路面が凍結していたた				

2017	2	4~5	め道路脇のガードレールにつかまって坂道を下ろうとしたところ、転倒して右の足首をひねりながら道路に右足首を打ちつけた。	68	80205	2	10~ 29
2017	2	13~14	施設内で興奮状態の利用者様を対応している時に背中側に作業で使用している机がある状態で、利用者様に突き飛ばされ背中側にあった机で腰をぶつけ、後ろに倒れ込み、右手で支えようとしたら、右手首を捻ってしまった。	23	130201	6	10~ 29
2017	2	7~8	自室にて利用者様をベッドからリクライニング車椅子へ移乗していた際、自力で身体を動かすことが出来ない状態である利用者様であった為、持ち上げる動作が必要であった。非常後右肩甲骨下方にピリッと痛みが発生する。	60	130101	19	300 ~ 499
2017	2	6~7	3号厩舎内の18馬房において、担当馬の馬糞を処理中に突然暴れだし、その時に左ひざを蹴られ負傷した。	67	70101	6	1~9
2017	2	11~12	入所者様のケアが終わり、入所者様の身体が足元に下がっていたため、本人の背と腰の下に自分の手を入れてベッド上方に動かそうとした際に腰に激痛が起こり立っているのも座っているのも辛い状態になった。	31	130201	19	50~ 99
2017	2	10~11	自社農場内において、出産予定日の豚をストール舎から分娩舎へ移動作業中、豚が暴れ、豚のお尻で柵（高さ約80cm）に左手を押し付けられ負傷した。	39	70101	6	1~9
2017	3	18~19	営業先の駐車場で建物に向かって歩いている途中、道の上で足が滑り転倒した。	53	10402	2	50~ 99
2017	3	10~11	会社の駐車場で車から降りる際、下が盛り上がり、氷上だったこともあり滑って転倒した。	51	80109	2	10~ 29
2017	3	8~9	屋内走路で育成馬の調教中、突然立ち上がり落馬し、左側肋骨骨折及び右肩負傷を負った。	52	70101	1	30~ 49
2017	3	16~17	新聞配達の業務中に凍結路面で足を滑らせ転倒し、足の小指付近	62	80205	2	30~

			を骨折した。				49
2017	3	5~6	飼料庫よりコンテナを持ち飼料を取りに行く途中、凍結路面で転倒し、頭部を強打し受傷した。	53	10899	2	1~9
2017	3	5~6	新聞配達中、凍結路面に自転車のハンドルをとられ転倒し、左ヒザを強打した。	76	80205	2	100 ~ 299
2017	3	9~10	被災者は当牧場にて、競走馬の育成・調教に従事している。牧場内で2歳牡馬を騎乗訓練している際に馬が突然立ち上がり、耐えきれず落馬し、着地の際に右足を強く打ち負傷した。	36	70101	1	50~ 99
2017	3	8~9	市場にてトラックから牛を降し、ロープをかけて繋留場のバーにつないでいた牛をレーンに移動させるのにロープが引っかかっていたため、外そうとしたときに牛が急に動き出し、バーと牛の間に右腕を挟まれた。	57	40301	7	10~ 29
2017	3	7~8	施設内のごみを屋外のごみ箱に捨てに行く際、雪がうっすらと積もっており、足を滑らせた。身体を支えるため咄嗟に右手をついたが転んでしまい、ごみ袋を持っていた左手を地面に擦った。	54	130201	2	10~ 29
2017	3	6~7	門衛業務中、第1駐車場の駐車スペースに前夜に降った雪が薄く残っていたため、白線が見えるように除雪作業を行っていたとき、凍結していた路面に足を滑らせ後方に転倒し、頭部を強打した。	63	150101	2	30~ 49
2017	3	6~7	新聞配達中、敷地内で新聞を投函し車に戻ろうとした際、砕いてあった氷につまずき正面から転倒し、右膝を地面に打ちつけ負傷した。	68	80205	2	100 ~ 299
2017	3	7~8	作業車両のエンジンを始動するのに、当該車両に行く途中、路面凍結により転倒し負傷した。	49	170209	2	30~ 49
2017	3	9~10	コース下部へ仕切りロープの支柱ポールの回収作業に向かう途中に、湿雪に足を取られ、片足のスキー金具が外れて転倒し、その	34	140101	3	100 ~

			まま背中から立木に衝突した。その後自力で滑って出てきたが、スノーモービルで搬送し、ゴンドラで下山した。					299
2017	3	14~15	配達先で車を降りて配達先の私道を歩いていたとき、民家奥の車庫の陰から鹿が目の前に飛び出してきたため、咄嗟に逃げようとしたところ、湿った泥道で足が滑り、右膝を地面に打ちつけ、右膝靭帯損傷を負った。	49	110101	19	~	100 299
2017	3	12~13	配達中、荷台の縁を掴みながら、サイドステップを使わずに後ろ向きで降車、着地した地面が溶けた氷で非常に滑りやすい状態であったため、足を滑らせ転倒し、自身の肘の上に脇腹が乗ってしまい、左肋骨を骨折した。	52	40301	2	30~ 49	
2017	3	6~7	駐車場内にて、出勤のため駐車し出勤入口に向かって歩いていた際、薄く凍結していた路面で足を滑らせ転倒し、左肘を強打した。	62	80209	2	50~ 99	
2017	3	2~3	早朝、新聞の配達中、路面がアイスバーン状態で雪が積もった状態で歩行中に足を滑らせ、右足首を骨折した。	49	80205	2	30~ 49	
2017	3	14~15	休憩時間中、職場敷地内にとめてある車に作業に使うメモ帳とペンを取りに行き、就業場所に戻る途中、雪道で足を滑らせ転倒した。	21	140101	2	500 ~ 999	
2017	3	11~12	被災者は検針作業を行うため、隣家との間に硬く積もった高さ約1mの雪山を歩行中、足元が滑り地面に転落し、右上腕部を受傷した。	42	170209	1	100 ~ 299	
2017	3	10~11	ポスティング中、アイスバーンとなっていた坂道を下っていたところ、足を滑らせ強く左足首を捻り骨折し、転倒した際に右肘も打撲した。	55	80209	2	10~ 29	
2017	3	5~6	救護施設内の調理員専用駐車場に車を止め、正面玄関へ向かって歩いていたところ、早朝の気温低下で凍結した路面に滑り、転倒した際に後頭部を打った。当初は処置等しなくても問題なく勤務	59	130201	2	30~ 49	

			ができていたが、その後、意識障害と左麻痺の症状が現れた。				
2017	3	4~5	新聞配達で歩いていたところ、寒かったため道路がブラックアイスバーン状態になっているのに気づかず進んだ際、滑って転倒し後頭部を地面に打ちつけた。	75	80205	2	100 ~ 299
2017	3	20~21	帰宅時に社屋従業員用玄関から会社敷地内の駐車車両へ向かう歩行中に、駐車場内の凍結している路面で足を滑らせた、車のボンネットに右手をついたが体を支えきれず転倒し、右肩を負傷した。	46	11409	2	50~ 99
2017	3	11~12	倉庫内で2枚立て掛けてあったパレット（110cm×90cm）約20kgを別の場所へ運ぼうと2枚一緒に手で押したところ、手前の1枚が倒れそうになったので支えようとしたが、間に合わずにパレットが倒れ、左足親指を骨折した。	57	130201	2	50~ 99
2017	3	8~9	鋼材倉庫前で配送の荷物の確認のためトラックの荷台に向かって歩いていたところ、気温が下がったため雪解け水が凍っている路面があり、その上を歩いてしまった。足元が滑ってしまったため、転ばないように荷台につかまったが、左足首を捻ってしまい負傷した。	64	80109	2	30~ 49
2017	3	8~9	駐車場内を歩行中、アスファルトが凍結しており、足を滑らせ後方に転倒し、左肘を強打した。疼痛はあるが業務を実施していたところ、徐々に疼痛が悪化し業務継続が不能となる。	48	130101	2	100 ~ 299
2017	3	7~8	出勤時に職場の駐車場に車を置き歩き出したとき、路面凍結により、店舗敷地内駐車場で転倒した。	50	80209	2	50~ 99
2017	3	7~8	ウッドチップパドック前でウッドチップパドック内にある水桶に水を入れるため、水が入ったポリタンクを両手に持ちながら、少し小走りしていたところ、雪がうっすら積もった通路がアイスリンクのようになっていて転倒した。	52	70101	2	50~ 99
			業務用チラシを戸別配布中、路上で路面凍結により滑って転倒し				100

2017	3	7~8	負傷した。	50	80205	2	~ 299
2017	3	6~7	地下駐車場D階段地上出入口付近の除雪作業を実施中、凍結路面に足が滑り転倒し、左足側面を強打した。	62	150101	2	100 ~ 299
2017	3	5~6	出勤時に自家用車を駐車場に止め、物流プラットフォーム前を歩行中、積雪により段差のところで滑って転倒し、左肩を強打した。	70	10109	2	100 ~ 299
2017	3	1~2	会社の敷地内の駐車場でタクシーの乗務を終えて社屋に入ろうと歩いていたとき、凍った路面に足を滑らせ転倒し、頭部と腰を打った。	68	40201	2	100 ~ 299
2017	3	0~1	校舎外周を巡回警備中、凍結した地面に雪が積もり、足を滑らせ転倒した。転倒した際、仰向け状態で右手首が自分の体の下になったまま氷の塊の上に転倒したため、右手首に激痛がはしり動けなくなり、救急搬送され、右手首骨折と判明した。	40	150101	2	300 ~ 499
2017	3	8~9	自社農場で牛の出荷作業のため、牛をトラック荷台に載せる作業中、牛がトラック荷台から逃げようと向かってきたため体で阻止したところ、牛が頭で激突し突き飛ばされ、トラック荷台反対側の壁の鉄部分に腹部を強打し負傷した。	36	70101	6	10~ 29
2017	3	6~7	厩舎内で工作中、急に指の爪と皮膚の間に痛みを感じ、しばらく様子を見ていたが化膿してきた。	55	70101	90	1~9
2017	3	18~19	ヘルパー出張先の牛舎で搾乳作業中、暴れる乳牛の頭を固定しようとした際に、乳牛の頭と柵の間に右手小指が挟まった。	59	170209	6	10~ 29
2017	3	13~14	キャディ業務中、打者のボールが左に大きく曲がったため、そのボールを探すため歩いていた際、落ちていた松ぼっくりを踏み左足を痛めた。	59	140301	19	30~ 49
2017	3	6~7	角馬場において、取扱馬の騎乗調教中、該馬がつまずき人馬とも	63	70101	1	10~

			に転倒し、頸部を負傷した。					29
2017	3	9~10	坂路コースにおいて取扱馬の騎乗調教中、該馬が興奮して暴れたため落馬し、左胸部（肋骨）を負傷した。	59	70101	1		10~ 29
2017	3	3~4	馬房内において取扱馬の運動準備中（装鞍中）、該馬に突然蹴られ、顔面を負傷した。	47	70101	6		10~ 29
2017	3	16~17	児童クラブ隣接の校庭で児童達と鬼ごっこをしているとき、追いかけていた児童が突然しゃがんだため、避けようとジャンプし着地のときに右足を捻って転倒し、右膝内側側副靭帯を損傷した。	28	130201	9		50~ 99
2017	3	10~11	競馬場装鞍所において、レース出走馬の馬装具点検中に準備運動で周回中の馬に横を追い抜かれざまに左腕を横蹴りされ受傷した。	60	140309	6		100 ~ 299
2017	3	16~17	学童保育室内で掃除をしている児童の指導中、忘れ物を取りに児童が戻ってきたため対応していたところ、床の雑巾がけをしていた児童が右後方より右足元へ突っ込んできて、避けきれず転倒した。痛みはあるが様子をみながら勤務していたところ、腫れと痛みがひかず、骨折と判明した。	55	170209	2		1~9
2017	3	10~11	馬房を掃除する間に繋いでおくために、馬を洗い場に連れてきて、方向転換する際に右足を踏まれ小指を骨折した。	66	140309	6		50~ 99
2017	3	8~9	調教中、騎乗馬が後続の馬に驚きあばれて立ち上がったため落馬し、腰部と背部を地面に強く打ちつけた。	34	140309	1		10~ 29
2017	3	16~17	花粉症および風邪のひき始めのような状態で飛行機に乗務した際、降下時の気圧と共に耳が詰まり、耳抜きするも抜けない状態となった。地上に降りてからも耳の詰まり具合は変わらず、少し痛みも出ていた。なお、体調については乗務前のブリーフィング時に本人から機長へ報告しており、何かあれば連絡するように、また無理をしないよう指示を受けていた。	30	40103	12		500 ~ 999
			1.5tトラックにて商品の自動車タイヤを納品先へ納入の際、トラッ					

2017	3	13~14	クの後方のおおりを下さずに自動車タイヤを取るために右手を伸ばした時、強風でトラック後方の幌が自身に勢いよく被さってきて、その勢いでトラック後方のおおりの縁にわき腹を接触し、接触部分の肋骨1本を骨折した。	57	170101	6	100 ~ 299
2017	3	17~18	病院の処置室内において、処置台の上で猫の処置をしている最中に、リードでつなぎ床で待機させていた犬に足を噛まれた。	34	170209	90	10~ 29
2017	3	16~17	担当リフトの勤務を終え、事務所向かうため中間部付近左端を、スノーボードを抱えて徒歩移動していた際に雪面に足を滑らせ転倒し、持っていたスノーボードの板上に左膝を強く打ちつけた。	45	140309	2	30~ 49
2017	3	10~11	班員2名で侵入竹の伐採作業中、支障木の雑木を伐倒するため足場を確保し、チェーンソーによる作業を開始したところ、足元が滑り約3mの急斜面を滑落し、その際、左手で持っていた（左利きのため）チェーンソーの刃先が右上腕部に当たり切創した。	54	60201	2	10~ 29
2017	3	11~12	広葉樹の伐採現場で技等の藪整理をし、その藪を乗り越えたところ足が滑り転倒し、右足のひざを打つと同時にひねり、痛みが治まらなくなった。	43	60201	2	10~ 29
2017	3	15~16	当社工場内において、キノコビンのキャップが入った袋を運ぶ作業中、高さ約1mの台に乗っていたところ、誤って足を滑らせてしまい、手をついたときに右手首を負傷した。	49	10109	1	30~ 49
2017	3	7~8	事業所の敷地内を始業前の準備作業をしようと歩いて移動していたところ、昨日から降った雪で滑って転倒し、左足を負傷した。	63	11209	2	30~ 49
2017	3	16~17	レストランでの勤務を終え、帰宅しようと駐車場へ向かう道（会社敷地内）を歩いていた。コンクリートの上に氷や雪が降り積もり固まっているような状態の場所を、ゴム製の長靴で歩いていたところつまずいてしまい、両手に荷物を持っていたため咄嗟に手が出せず、顔面から転倒して負傷した。	64	140201	2	30~ 49

2017	3	7~8	取扱馬の乗運動中、該馬が突然立ちあがり人馬ともに転倒し、右足踵部分を負傷した。	46	70101	1	10~ 29
2017	3	10~11	馬運動場において取扱馬の乗運動中、該馬が突然暴れた際に落馬し、腰部及び左脇腹を強打し負傷した。	39	70101	2	10~ 29
2017	3	9~10	取扱馬の曳き運動中に該馬が突然暴れ、右脇腹を蹴られ、同部を負傷した。	39	70101	6	10~ 29
2017	3	12~13	牧場内の分娩房にて牛を捕獲する作業時に、牛が腹部に突進して来たため、分娩房の扉の鉄のバーを背に挟まれ、腹部を圧迫し、腎臓を破裂損傷した。	48	60101	6	1~9
2017	3	7~8	取扱馬の乗運動中、該馬が突然暴れて振り落とされ、左大腿部を負傷し、左第1指を該馬に踏まれ負傷した。	45	70101	1	10~ 29
2017	3	15~16	サービス利用者をベッドに座らせて横にしようとしたとき、左下腿に激痛が生じた。	42	130201	19	50~ 99
2017	3	16~17	以前から腰に痛みがあり通院していたが、腰椎椎間板ヘルニアと診断され2週間の安静が必要となった。	40	130309	19	10~ 29
2017	3	11~12	洗い場にて馬の肢を洗っていた際、馬に洗い場の壁へ押し付けられ、手を馬と壁の間に挟まれ負傷した。	23	70101	7	—
2017	3	13~14	スキー場コース第3キッカーにて、チェックの為ジャンプしたところ、着地点に湿雪が積もっており、足をとられて転倒し、左膝前十字靭帯断裂を負った。	34	140309	2	30~ 49
2017	3	15~16	営業所で荷降ろす際、荷箱最後部の長尺物荷物を降ろそうとした時、天候が雨だった為、荷箱最後部の地面が少し濡れており、左足が滑り荷物を流す為のベルトコンベアの角の鉄枠で左足を打撲し、そのまま荷卸し場のホームに倒れ込んで、左足をベルトコンベアのホーム側土台に固定している鉄枠で打撲した。	25	40301	3	30~ 49
2017	3	13~14	育成舎のふん掃除を行っていた際、若雄豚の豚房を掃除していたところ、じゃれてきた若雄豚の牙で右ふくらはぎ内側に幅5~6cm	54	70101	6	50~ 99

			の切り傷を負った。				
2017	4	8～9	利用者が車イスよりずり落ちそうになっているのを発見し、看護師に手伝ってもらい車イスに座ってもらう。体（上腕）を引き上げる際、右腕に一瞬痛みがはしり違和感を感じた。	56	130201	19	30～ 49
2017	4	4～5	水産PC製品化作業場で、生食盛り付けをする仕事をしていた時、粘着ローラー掛けが終了後、振り向いて動いた際に足が接触して転倒し、作業員とぶつかってしまった。	61	10109	2	100 ～ 299
2017	4	11～ 12	馬の調教中、急に馬があばれて馬の首に右手首をぶつけて負傷右橈骨遠位端骨折をした。	33	70101	6	1～9
2017	4	7～8	騎乗調教を開始しようと場内厩舎前で馬にまたがった際、馬が突然暴れ厩舎内に向かって走り出し、騎乗したままの状態できっとか止めようとした。その時に厩舎の天井の梁に頭部をぶつけ落馬した。	40	70101	1	10～ 29
2017	4	17～ 18	従業員が牧場にてヘルパー業務中、牛の搾乳作業をしており、搾乳が終わった牛と搾乳を始める牛の入れ替え中に、他の人が牛を驚かせてしまい、搾乳が終わった牛が急に動いてしまったので、牛に当たらないよう避難しようとしたが、牛と鉄の柵との間に右上腕部を挟まれて打撲した。	21	70101	7	50～ 99
2017	4	15～ 16	放牧地で収牧中、仔馬がゲートに突っ込み、外れたゲートに巻き込まれて倒れ、頬・左手首・後頭部を負傷した。	39	70101	6	30～ 49
2017	4	11～ 12	日常清掃に入っている現場にて、従業員用の風呂清掃を行う際、風呂のフタを閉めて段差を1段下りたところ、床が濡れており（タイル）、そこで足を滑らせ転倒し、左腕を床に強打した。	48	150101	2	30～ 49
2017	4	6～7	事業主牛舎にて子牛の熱を測っていたところ、他の牛が暴れて右手首を蹴られて受傷した。	57	70101	6	10～ 29
2017	4	14～	グループホームリビングフロアにて、利用者様が立ち上がる時手を貸したところ、急に手を離しソファに座った為にバランス	65	130201	2	50～

		15	をくずし、手をついて転倒し、痛みと腫れが続き、手首に変色があった。					99
2017	4	9～ 10	装鞍所にて、馬体照合をするため馬に近づいた時、馬が暴れ装鞍所の壁で馬の胴体に挟まれ圧迫され、骨盤を骨折した。	64	140309	6		100 ～ 299
2017	4	16～ 17	馬場内に設置の丸馬場において、新馬に騎乗し調教中、馬が立ち上がり後方に落馬し、腰部を打撲し骨折した。	32	140309	1		1～9
2017	4	9～ 10	当社宿泊施設敷地内にて、裏手のゴミ集場へゴミを置いて戻る途中、砂利道に足をとられて転倒し負傷した。	63	140101	2		10～ 29
2017	4	16～ 17	馬洗場において取扱馬の手入作業中、該馬が突然立ち上がり、前脚が引き手に絡まった為、それを外そうとした際に該馬の下に巻き込まれ、後ろ脚で顔面・左胸部・頸部を踏まれ負傷した。	59	70101	6		1～9
2017	4	5～6	厩舎前において取扱馬の乗運動中、該馬が突然立ち上がり人馬とも転倒し、右腰部（右骨盤）と左足踵を負傷した。	29	70101	1		10～ 29
2017	4	14～ 15	馬の積み直し作業を行っている際に、馬が暴れて接触し、左肩を損傷した。	24	40302	6		50～ 99
2017	4	11～ 12	ロータリーバーラーで2回目の搾乳が終わり、牛舎に返す際、牛に近寄ったところ、右太ももあたりを牛に蹴られた。	40	70101	6		100 ～ 299
2017	4	13～ 14	レース発走のため競走馬をゲート内へ粹入れ作業中、当人が競走馬の後方より馬具を使って促していたところ、競走馬が不意に後退して蹴り、当人の右肘に当たり負傷した。	26	170209	6		30～ 49
2017	4	7～8	利用者をベッドから車椅子へ移乗する際、車椅子へ乗せる寸前で利用者が動いたため、無事着地させようとして自身の上半身を少し捻ったところ、背中を痛めた。	40	130201	19		50～ 99
2017	4	7～8	利用者をベッドから車椅子へ移乗する際、車椅子へ乗せる寸前で利用者が動いたため、無事着地させようとして自身の上半身を少	40	170101	19		500 ～

			し捻ったところ、背中を痛めた。					999
2017	4	7~8	牛舎にて仔牛にミルクをあげる作業中、小屋1マスに仔牛2頭が入っていたため、移動させようとしたところ、牛に足の甲を踏まれた。	46	70101	6		50~ 99
2017	4	15~ 16	利用者と外出し、（移動支援）利用者が急に走り出したので危険回避のため、右腕で抱き上げる体勢をとった際に右足太ももに違和感を感じ、しびれ及び痛みが生じ、腰部脊柱管神経圧迫症と診断される。	48	130201	19		1~9
2017	4	17~ 18	駐車場2にて貨物搭載中に、逃げ出した犬を捕獲するため航空機貨物室内へ入った際、犬が興奮状態で体へ覆い被さってきて、左腕と右足を噛まれた。	35	50101	90		1000 ~ 9999
2017	4	19~ 20	老人ホーム施設内にて、利用者（女性身長140cm体重41kg）を二人介助で移乗介助のとき、利用者を抱えてストレッチャーからベッドへ移すときに右膝を内側に捻って負傷した。	60	130201	19		30~ 49
2017	4	16~ 17	アスファルト舗装上にて、防音シート架台の高さ1.8m部分において防音シートの取り付け作業中、突風が吹き風であおられた際、架台の足元がガードレールに縛られていた為、ゆっくりと架台が倒れ、被災者は安全帯を手摺に取り付けていた為、両手で手摺を持ち踏ん張って地面に着地し、左足関節内果折骨折した。	49	30106	5		1~9
2017	4	15~ 16	小学校の敷地内において、土手（ノリ面となっている）の草を草刈作業中、1.2m程度の高さより下の道路に落ち、腰の骨を折り頭を打って一部切傷した。	67	150101	1		50~ 99
2017	4	15~ 16	作業場でうろこ取りを使用して真鯛のうろこを取ろうとした際、背びれの骨が右手の薬指に刺さった。	35	80201	8		300 ~ 499
		14~	2人で4tフックロール車の着脱型荷台を降ろす作業時、相方がトラック荷台の床でシャーシーに片足を掛けシートを広げようとし					30~

2017	4	15	た際ローラー部に片足がかかり足を滑らせバランスをくずし下に落ちた。下にいた被災者が気がついて受け止めたとき、衝撃で手にしびれを感じ、その後もしびれが治まらなかった。	71	150102	3	49
2017	4	7~8	馬運動場において曳き運動中、該馬が突然走りだし、該馬に右腕に突進され、右肩部を捻った。	50	70101	6	10~ 29
2017	4	9~ 10	厩舎付近の馬運動場付近において、調教終了後の帰厩の際に該馬が突然立ちあがり落馬し、腰部及び頸部を強打した。	39	70101	1	10~ 29
2017	4	0~1	店内シャンプー一定番売場前の通路で、歩いているときにオイルのような液体が床に散っていたため、滑って転倒した。	32	80209	2	10~ 29
2017	4	14~ 15	運送現場にて、歩行しているときに足場が不良であったため足に負荷がかかり、右足を負傷した。	53	30199	19	1~9
2017	4	17~ 18	持ち場への入退室の際、食品を取り扱う為にアルコール消毒を行う。日々消毒を行い傷口へは指定の絆創膏を使用するが、はがれやすい為皮膚が捲れてきており、荷物を持った際に傷口が開いた。この状況を繰り返しており傷口の回復がない為受診をした。又、業務中アルコールで機械の掃除を布を使用して実施した。	44	170101	8	300 ~ 499
2017	4	9~ 10	ガスボンベを配達中、メーター近辺の安全確認の為に側道から近づいた所、犬小屋のフェンスが破れている部分から犬がとび出して来て、左足を噛まれた。	26	80204	7	10~ 29
2017	4	16~ 17	シャンプー中にお客さまの頭を持ち上げた時、腰に負担がかかり激痛が走った。	35	80302	19	1~9
2017	4	19~ 20	駅付近路上でお客様待ちで停車していたところ、前方から歩いて来た相手が訳のわからないことを言いながら被災者のタクシーに向かって何か物を投げつけ、運転席にいた被災者に近寄り、いきなり胸ぐらを掴み顔面を殴った。	66	40201	4	100 ~ 299
2017	4	14~ 15	キャディ業務中18番ホール2打目附近において、お客様のクラブをお預かりしてカートにもどる途中で斜面の枯葉で滑って転び左手	53	140301	2	100 ~

			をついた為、左手を骨折する。				299
2017	4	3~4	夜勤中に入居者様からコールによる呼び出しがあり、居室に伺ったところ、入居者様がベットより立ち上がっていて転倒しそうだった。慌てて入居者様を支えたところ、ベットの柵に入居者様を支えた状態で右手を強打した。	26	130201	2	50~ 99
2017	4	23~ 24	院内6病棟室内にて就寝中の患者様（男性高齢、理解度は低く意思の疎通が難しい、感情の起伏は激しい）のオムツ交換を行っていた。その際に突然対象者の正面から右前腕を掴まれ、上方にねじりあげられた。離そうと手を振るが力が強いため離れず、声を発し、他の職員と2名がかりで振りほどいた際、掴まれた右肩を痛めた。	51	130101	19	500 ~ 999
2017	4	3~4	新聞配達のため配達先宅の敷地内ポストに新聞を入れ、帰ろうとしたところ突然、背後から同家の犬（つながれていた）に左足を咬まれた。	24	80205	99	30~ 49
2017	4	13~ 14	配達の際、郵便受け場へ郵便物を入れようとしたところ、お客様宅の飼い犬がチェーンがはずれた状態であり、突然右手小指にかみつかれた。	58	110101	99	100 ~ 299
2017	4	8~9	11番ティショットの方向確認を行う為の立ち位置から、ショットされた球の行き先を見ようと斜面を下りかけた際、負荷がかかり左膝を捻挫した。	19	140301	19	30~ 49
2017	4	13~ 14	病室にて口腔ケアを介助施行中、認知症があり絶食点滴中の患者様に対し、口頭で開口を促し口を開けてもらったところに手袋をつけ、右手第2指にガーゼを巻いた手で口腔粘膜清掃をしようとした際に噛みつかれた。	34	130101	90	100 ~ 299
2017	4	15~ 16	工場内で午後のラジオ体操後、被災者が手を腰の後ろでにぎって前屈した時に、同僚があやまって後ろから被災者にぶつかり、後に手を握っていたので手を前に出せずに、工場内のコンクリートの床に前額部を強打した。	69	10102	2	50~ 99

2017	4	11~ 12	高さ10~30メートル、距離100メートルの丘でパラグライダーでの飛行トレーニングをしていたところ、高さ20メートルあたりで、乱気流により急旋回・急降下に入り地面に激突し、第一腰椎の左側の圧迫骨折・左肋骨を強打し、胃と膵臓を痛めた。	38	140309	3	1~9
2017	4	15~ 16	村道にて竹林搬出道路伐採作業中に、台風通過後の竹が倒れ、乱れた環境で竹が村道に倒れ乱れており、笹の葉が腐葉土となり足場が不安定だった。台風通過後で村道に竹が倒れている状況で、村道に倒れている竹を伐採中に背後から別作業者の車が通過した際に、伐採した竹を踏む音に驚き、振り向いた時によろめき倒れ、右手首をついて骨折した。	77	10103	2	1~9
2017	5	9~ 10	観賞用展示場にいるアルパカの患部（皮膚病）洗浄・薬塗布のため、3人で頭と後足を分担し、被災労働者はアルパカを横に倒して後足を押さえていたとき、アルパカに蹴られ左足を打ち、左足付け根剥離骨折および膝上打撲を負った。アルパカを横倒しにした時には周囲の物音や不意な状態は発生せず、嫌がって暴れたものである。	66	80209	6	30~ 49
2017	5	9~ 10	場内の種付所にて、種付を行うための準備中に繁殖牡馬の後肢の後ろに、マットを置いた際に繁殖牡馬が左後肢で蹴り頭部を蹴られた。繁殖牡馬の足にはクッション性の靴を履かせていた事と、本人もヘルメットを被っていた為、外傷はなかったが頸椎を損傷した。	62	70101	6	1~9
2017	5	13~ 14	調教場にて馬の調教中、馬上でバランスを崩し落馬した。地面に頭部を打ちつけ脳震盪の症状があらわれた。馬体に着用していた鞍がずれてしまったことが原因である。	27	70101	1	300 ~ 499
2017	5	13~ 14	家畜車で牛運搬作業中、牛舎内へ牛を引いて搬入する際、牛が転倒して作業員も引っ張られ転倒した。転倒時、左手を先に着いたため左手首を負傷した。	47	40301	2	10~ 29

2017	5	17~ 18	利用者の個室に入り夕食を配膳しようとしたところ、突然利用者が激昂し理解不能な内容の事を叫びながら、介護職員の膝とすね全体を力強く蹴り、左膝と左すね全体を打撲した。	38	130201	6	50~ 99
2017	5	15~ 16	田んぼで田植えをしている機械に苗を乗せようとして、畦道の斜面の所で踏ん張ったときに左脹脛に痛みを感じ、動けなくなった。	58	60101	19	30~ 49
2017	5	10~ 11	1階外来廊下にて、検査誘導から外来へ戻る途中、椅子に座って自動血圧計で血圧を測定していた患者が急に真後ろに倒れてきたため体を支えたところ、患者が腹部にぶつかり受傷した。患者は内視鏡検査のため麻酔をかけていて麻酔が完全に冷めておらず、ふらふらした状態であった。	36	120109	6	500 ~ 999
2017	5	8~9	自厩舎内、厩舎前において乗運動中、該馬が厩舎作業中の人に物見し立ち上がったため落馬し、着地した際に右足を衝撃により負傷した。	43	70101	1	10~ 29
2017	5	3~4	自厩舎内、馬房内において飼葉付作業中、該馬がくるっと廻って突然蹴ってきたため、胸部（肋骨骨折）を負傷した。	55	70101	6	10~ 29
2017	5	13~ 14	洗い場において、レッスンに使う馬匹に騎乗の為の装備を着けていた時、振り払った馬の後肢が右足甲に当たり負傷した。	21	140309	6	50~ 99
2017	5	5~6	自厩舎内、馬洗場（厩舎）において、運動終了後に洗場に繋ごうとした際、該馬が物音に驚き突然前に走り出したため踏まれ、右足の小指を負傷した。	39	70101	7	10~ 29
2017	5	11~ 12	被災者は配達先敷地内にバイクを止め、歩いて配達先に配達を終えた際、右手甲に痛みを感じた。虫等の姿は確認できなかったが、手袋を外してみると、痛みのある箇所が赤くなっていた。そのあと徐々に腫れがひどくなってきた。	42	110101	12	100 ~ 299
2017	5	13~ 14	作業場でコンテナを運び出す作業中に渡されたコンテナの中に蛇が巻き付いており、驚き転倒し、手と頭を打ち、左手首を骨折し	64	60101	2	10~ 29

			た。				
2017	5	18～ 19	第8レースにおいて、ゲート内に馬が入った後に、ゲートの扉を閉めようとした際にゲート内にいた馬の後肢で、左足膝を蹴られ裂傷と打撲を負った。	45	170209	6	50～ 99
2017	5	10～ 11	エレベーターで36階の会場へ移動中に耳鳴りがし、頭痛、吐き気を感じた。しばらくすると右耳が聞こえなくなった。	34	170209	90	1～9
2017	5	12～ 13	お客様宅に配達をしようと徒歩で玄関へ向かっていたところ、近所の人からリードを付けられようとしている最中の犬がいて、その犬がリードを付けられる前に被災者に気付き、近所の人を振り払って被災者に対して回るように向かって行き、左足首上部を?まれた。	50	110101	90	300 ～ 499
2017	5	17～ 18	当社デイサービス施設玄関前にて、デイサービス利用者の帰りの送迎対応で利用者に送迎車の後部座席に座ってもらうための乗車介助をしていた際、ステップに足を乗せていたところステップが雨で濡れて足を滑らせ体が傾き、車両内左側の手すりに左胸部下を強打した。	36	130201	2	50～ 99
2017	5	15～ 16	給食配送を終え、構内作業として土手の斜面で草刈り機を使用して草刈りをしている際、ぬかるんだ土手の斜面に足を滑らせて約1m下のアスファルトに滑り落ち、背中を打った。	70	40301	1	100 ～ 299
2017	5	13～ 14	キャディ業務中、No.10ホールの斜面でボールを探している時に足を滑らせ、転倒しないように捻るような体勢になり、股関節を痛める。	49	140301	19	50～ 99
2017	5	10～ 11	高圧ケーブル引込み電柱周辺にて、樹木の枝を除去するために移動中に斜面を脚立を持っていたため、雑草や落ち葉等で足を滑らせ転倒した。その際、脚立のアルミ部分で右足を打撲した。	66	150101	2	100 ～ 299
2017	5	8～9	調教を終えて、厩舎前で上がり運動中、放馬された他の馬が突っ込んで来てぶつかったため、馬が右側に倒れた際、馬と地面の間	23	140309	2	50～

			に右足が挟まれて右リスフラン関節、右足第2、3、5中足骨を骨折する。					99
2017	5	5～6	運動道で5才馬の乗り運動中、馬が暴れて落馬し、右膝を受傷した。	39	140309	1		1～9
2017	5	10～11	個人宅リフォーム工事において、敷地から1m位下にある浄化槽を点検する為、傍にあった延石を掴んで降りようとしたところ、延石がぐらつき落ちて来たため避けようとした時、更にその下の崖（約3m）へ落下し、右肩を強く打ちつけ負傷した。	69	30202	1		1～9
2017	5	15～16	清掃作業中、窓を拭いた後、狭いスペースであるにもかかわらず注意しておらず、備品のテーブルの脚に足をぶつけてしまった。赤くなっている程度だと思い帰宅したが、その後、骨折していることが分かった。	49	150101	3		50～99
2017	5	11～12	入所者の居室で、昼食時の部屋移動の為にベッドから車椅子へと移乗介助を行っている時に、腰に激しい痛みを感じた。家で安静にしていたが痛みが治まらなかった。	39	130201	19		100～299
2017	5	16～17	広場にてラグビーの練習中、相手にタックルをされて相手の体が右膝に乗り負傷した。	24	80109	19		50～99
2017	5	16～17	中庭にあるシーソーの真ん中辺りに腰掛け、砂場などで遊んでいる児童達を見守っていた時に、女子児童2名がシーソーにやってきて、シーソーの上で跳びはねたり遊びして飛び下りた際に、その反動で本人の体が飛び上がってそのままシーソーに落ちた。これが2、3回繰り返され、腰と首に衝撃が走り、当日はそのまま業務に就いたが、痛みが残った。	57	130201	19		10～29
2017	5	10～11	グループホーム浴室内で入浴介助中、利用者左シャワーチェアーから車椅子へ移乗介助中に左膝を捻った。	43	130201	19		100～299
		15～	牛舎において牛の手術を行う際、牛を倒す為ロープを牛の近くで					50～

2017	5	16	引っ張った時、牛が体勢を崩し、左足首の内側を踏まれ負傷する。	22	70101	7	99
2017	5	16～ 17	農場にてオス豚を移動させていたところ、豚舎の通路で豚が激しく転倒し、右足の太ももにぶつかってきて、豚の歯（キバ）で太ももを切った。	65	70101	6	10～ 29
2017	5	14～ 15	畑で草刈機使用中、草に足を引っ掛けて強く転倒し、左の腰から足にかけて打撲し、痛みが取れずに歩きにくくなった。	73	60101	2	1～9
2017	5	16～ 17	保育園2階テラスのトイレ前で、5歳児クラスの園児が排泄を済ませるのを待っている時、順番待ちをしている園児の頭部と、被害者の鼻がぶつかった。ぶつかった原因は、園児が跳びはねながら前進したのと、被災者がトイレ方向から園児の方へ振り向いたのが同時だったからと考えられる。	27	130201	6	30～ 49
2017	6	4～5	馬房内において、馬の手入れのため馬房に入って、左手に馬と繋がっている手綱を持ち、右手でブラシを持って馬の左側の首、背中、お尻へとブラシをかけている時、馬が何かに驚き、急にお尻を寄せて来て、逃げる間もなく、左肩が馬の左のお尻に、右肩が馬房の壁に挟まれた状態となり、肩と胸が圧迫されたため、鎖骨脱臼と右肺に外傷性の気胸を負った労災事故である。	61	70101	7	1～9
2017	6	13～ 14	トドマツ植林地の下刈作業現場で下刈作業中、傾斜地で右足が滑り、その際に左足ひざを地面に打ちつけ打撲を負った。	65	60209	2	10～ 29
2017	6	9～ 10	南西斜面を仮払機を使用して芝刈り作業中、斜面を横に移動しようとした際、左足が滑り、左側から後ろ向きに尻もちをつきながら転倒し、状態を庇おうと無意識に出た左手で無理に体重を支えてしまい、左肩を負傷した。	64	80409	2	50～ 99
2017	6	11～ 12	犬がゴミをあさっているのを止めようとして、その際に噛まれた。	43	80109	90	1～9
		10～	造材現場で、被災者はグラップル付重機で集材作業をしていた				

2017	6	11	が、重機から降りて作業路を見計中に転倒し、肘をついて負傷した。	65	60201	2	1～9
2017	6	6～7	親馬の後肢手入れ中、馬が少し嫌がる素振りを見せ、後肢を振り上げた。その際、馬の後肢蹄が太股内側に接触した。	21	70101	6	50～99
2017	6	19～20	場内装鞍所において、11レースに出走する馬に馬具を装着していたところ、思いがけず左前足で左足親指付近を踏まれ負傷した。	31	70101	6	1～9
2017	6	17～18	農業作業室で梅の商品化作業をしていた際、作業の向きを変えるため足を動かしたところ、床に落ちていたスイカの皮切端（5cm位）に気づかず、その皮を右足で踏んで滑った。股開き状態になり、左足の膝を打撲し、左足首を捻った。	61	80209	2	50～99
2017	6	7～8	馬場において取扱用の騎乗調教中、該馬が突然逃避しながら斜行したため落馬し、左肘を負傷した。	32	70101	1	10～29
2017	6	12～13	利用者（32歳男性、自閉症、噛みつき癖あり）の食事中、被災者は当該利用者の監視をしていたが、安全面を考慮して、利用者が手にしていた棒の使用をやめるよう依頼したところ、左肩を噛まれた。再度噛まれそうになったため避けたところ、左指を噛まれた。事故当時、同じテーブルには当該利用者、被災者の他にスタッフが3名同席していた。	36	130201	90	1～9
2017	6	17～18	合同保育の際、畳に正座した状態で2人の園児を抱えていたところ、前方より1人の園児がぶつかってきて、後方へ転倒してしまった。	63	130201	6	30～49
2017	6	11～12	保育園の遊戯場でぞう組（年長児）が、たる太鼓の練習をしていた時、太鼓のバチを振り回している子を制止しようとした職員の指に、その子のバチが当たってしまった。	22	130201	6	30～49
2017	6	15～	デイサービス利用者様を自宅まで送り、居室まで歩行介助していた。居室へ入り、ベッド脇まで行った時、利用者様がバランスを崩し転倒しそうになる。介助者が抱きかかえて転倒は免れたが、	46	130201	19	10～

		16	利用者様の全体重が介助者にかかってしまう。体勢を立て直そうと利用者様の体を引き上げた際、介助者の体に負担がかかり、腰部に激痛が発生した。					29
2017	6	11~ 12	作業場にて、当日の作業内容を説明し、作業を開始した際、利用者様が説明と違う作業を始めた。再度、作業についての声かけを行うと、利用者様がフラッシュバックを起こしてしまい、職員に向かってスコップ及びバケツを投げつけた。その後も落ち着かず、休憩室に場所を移し、ほうきで肩・背中・腰を叩かれた。	38	130201	6		1~9
2017	6	8~9	海産作業場で冷凍まぐろブロックの解体作業を行っていた。くっ付いていたブロックがあった為、力を込めて剥がそうとしたところ、鋭利な部分があり、左手人差し指を5cm程切ってしまった。	58	80209	8		100 ~ 299
2017	6	7~8	被災者は当牧場分場にて、競走馬の育成・調教に従事する者であるが、事故当時、分場の馬道を3歳牡馬に騎乗し坂路へ向かっていた時、突然狸が跳び出し、馬が驚き体を反転したため、被災者が耐え切れず、バランスを崩して落馬し、負傷したものである。	48	140309	1		10~ 29
2017	6	17~ 18	キャンパス正面受付で、大きい蛇が出たと学生が騒いだため、イノシシ退治で使用する棒で追い払おうとしたところ、蛇が威嚇してきたため後退した際、正面玄関前辺りのタイル面に尻もちをつき、腰を強打した。	70	170201	2		50~ 99
2017	6	19~ 20	病棟の看護室で申し送り中に、患者家族から声がかかり、後程対応すると返答した。その態度が悪いと、1時間以上廊下（病室前）で怒号があり、謝罪しても許しを得られず、大声で怒鳴るなど言葉の暴力があり、強い精神的ダメージを受け、心身疲労状態で休養している。	29	130101	90		1000 ~ 9999
2017	6	14~ 15	台に載っているH鋼の仕上げ作業中、縦向き溶接を行った際、袖口から火の粉が入り、左肘付近に小規模（1mm）の火傷を負った。翌々日から水ぶくれになり、潰して消毒を行ったが、数日後、朝から火傷した左肘付近が腫れ、病院にて処置を受けたところ、滑	29	11209	90		100 ~ 299

			液包炎と診断された。				
2017	6	14～ 15	畦畔の草刈り作業中に、右腕を虫に刺され、腫れた。	63	60101	90	1～9
2017	6	16～ 17	茶畑で除草作業中、草を取ろうと茶の木の根元付近に無防備に手を伸ばしたところ、その周辺にいたマムシに噛まれた。	51	120109	12	10～ 29
2017	6	14～ 15	3病棟ホールにて、興奮状態の男性患者が歩行器で突進してきたため、両手で歩行器を止めたところ、左顔面を殴打され、おそらく数秒程意識を失った。左顔面は腫れたが、クーリングにて当日中には改善するも、翌日、殴打されたのとは反対の右側の頭痛、右上半身痛が起こり、痛み止めを内服し様子を見ていたが改善せず、骨折と判明した。	42	130101	6	100 ～ 299
2017	6	6～7	馬場Eコースにおいて、ゲート練習中、該馬が嫌がって突然立ち上がり人馬転倒し、右膝を強打し負傷した。	34	70101	2	10～ 29
2017	6	13～ 14	お客様の勤務先（自営）へ訪問した際、番犬に咬まれ、両手と右太ももを負傷した。	45	90103	90	300 ～ 499
2017	6	17～ 18	お母さんコーナーで仔犬の授乳作業中、外の運動場で首輪が外れた柴犬が、リードに繋がれている柴犬とケンカしており、止めようとしたところ、首輪が外れている柴犬に噛まれてしまった。	47	80209	90	10～ 29
2017	6	21～ 22	ホテル玄関外にて、送迎車から降車した際、大雨で路面が濡れており、滑って転倒した。雨に濡れると思い、急いでいたため注意が行き届かなかった。転倒した際に骨盤を強打し、激痛で動けなくなった。	45	140101	2	50～ 99
2017	6	16～ 17	商品配送時、組合員宅に商品をお届け後、トラックに戻る際に坂を下り右に曲がろうとした瞬間、地面のコンクリートの凹みに気付かず躓き転倒した。その際、手には何も持っていなかった。	46	80209	2	30～ 49
			店舗厨房内において、湯をどんぶりに柄杓ですくい、どんぶりに				

2017	6	17~ 18	入れたものの、どんぶりに湯が多く入り過ぎたため、どんぶりの湯を釜場に戻した際に右手首付近にかかってしまい、火傷をした。	44	140201	11	10~ 29
2017	6	7~8	利用者様のトイレ介助を行っていた際、排泄のために利用者様を抱えた際に腰に痛みがはしり、歩行が困難な状態になった。業務の継続が困難であった。	60	130201	19	30~ 49
2017	6	10~ 11	当園の0歳児部屋にて保育中、園児（約7kg）を背中におぶった状態で、泣いている園児（約9kg）を抱きかかえようとした際に、腰に激痛がはしった。	30	130201	19	10~ 29
2017	6	19~ 20	利用者が居室より出て来られ、歩行のため手すりに手をかけようとしたが届かず、転倒しそうになった。付き添いの被災者が右手で支えようと右手を差し出した際、利用者が被災者の右手を強く握り、掴んだ。その際に右手第4指と右手第5指を痛めた。結果的に利用者は転倒したが、大事には至らなかった。	54	130201	90	10~ 29
2017	6	10~ 11	展示場から馬を寝小屋へ収容するために移動した際、1頭の馬が寄って来て、エサねだりをしてきた。「エサはないよ！」と声をかけ、馬から離れる間際にいきなり後足で蹴られ、馬の左後足が右腕に当たり骨折した。	51	120109	90	50~ 99
2017	7	16~17	馬房の中で、馬を捕まえようとした時に、馬が嫌がり暴れて右太もも当たりを蹴られて負傷した。	46	70101	6	10~ 29
2017	7	18~19	牛を別の牛舎へ移すため、間違わないように牛の後足の足首に目印のためのテープを巻く作業をしていた。先に右足首にテープを巻きおえて、次に左足首に巻こうとしてかがんだ時に、牛があばれて左肩を踏まれた。	40	70101	6	10~ 29
2017	7	16~17	3階駐車場に車両を駐車し、徒歩で斜路を下った際、雨で濡れていた場所で滑ってしまい転倒。その際に左足首を捻り、亀裂骨折となる。	61	80202	2	30~ 49

2017	7	11~12	交配豚舎内において、豚の交配作業中、雌に雄が乗ったので補助に入ろうとしたところ、雄が足を滑らせ雌から滑り降りたために、豚房柵と雄の間に左手が挟まれ骨折した。	25	70101	7	1~9
2017	7	13~14	給油所建物裏の土地の除草をするために、エンジン付噴霧器を背負い除草剤を散布中に、草丈が長かったためつまずいて転んだ。その先にあった物体に左膝をぶつけ負傷した。ぶつけた物体について後日確認したが、わからなかった。	69	80204	2	1~9
2017	7	13~14	現場で刈り払い作業中法面の高さ1m、法面の角度45° 午前中から小雨が降ったり止んだり足元も少し滑りやすく、前日の作業でもイノシシが掘った穴が見つかり被災者も注意はしていたものの、左足首をケガしてしまった。刈り倒された草で穴も見つけにくかったのも原因の一つだと思われる。	54	30106	2	10~29
2017	7	5~6	馬運動場において曳き運動中（左側）、該馬が突然走り出し引きずられ、左肩部を負傷した。	43	70101	19	10~29
2017	7	11~12	高齢者の介護を高齢者本人室でベットから車いすに移すときに、高齢者を抱えたまま転倒して顔面を負傷する	54	130201	2	10~29
2017	7	17~18	派遣先の工場内において、金属加工プレス作業終了後、気分が悪く動けなくなり、病院で受診したところ、脱水症状があり、熱中症とのことで、点滴治療等を受ける。	37	11203	11	30~49
2017	7	17~18	派遣先の工場内において、金属加工プレス作業終了後、気分が悪く動けなくなり、病院で受診したところ、脱水症状があり、熱中症とのことで、点滴治療を受ける。	37	170101	11	50~99
2017	7	14~15	上期日、営業所の屋外に設置してある冷凍庫において冷凍庫内から荷物を持ち出そうとしたところ、冷凍庫のドアを開けた際に風でドアが勢いよく開いたために、その拍子に仰向けに転倒し、負傷したもの。	36	80109	2	10~29
			送迎を終えた母親と園外保育へ行くための職員と子どもが園を出				

2017	7	10~11	た。通り沿いの歩道で母親を追って行こうと突然走り出した子どもを静止しようと身体を抱きかかえたところ突き離され、その勢いで膝・腰・肩を地面に強打した。	62	130201	19	10~ 29
2017	7	17~18	イルカショー中、イルカがステージに伸び上がり、左ふくらはぎ下部を咬み、負傷。出血が激しかった。	25	140302	8	50~ 99
2017	7	14~15	桃、プラム、桜、梅などの樹木園内で、直径10cmほどの伐採された木を細かく切断し、枝葉を集積場まで一輪車にて運搬中、その運搬途中の草むらの中にいた蜂に触れ、刺された。救急車を呼び、その中で応急処置をしたが、腫れが酷かった。	72	140302	90	50~ 99
2017	7	11~12	学童保育クラブ室内で自由遊び中、ふざけて走り回る男子児童の肩に左手小指を強打すると同時に、児童の服に指が絡み引っ張られ、左手小指を骨折した。	57	160101	6	10~ 29
2017	7	8~9	職場工場の中庭で草取り作業中に左手小指を地面に突いてしまい、その後、小指が動かなくなってしまった。	43	10104	3	50~ 99
2017	7	16~17	太陽光発電所除草工事現場に於いて、刈払機を使用して胸丈程の草の除草作業中、ズボンの上から蜂に刺され負傷した。1日入院し、翌日退院、翌々日も休業していたが、眼に違和感があった。	49	30309	90	1~9
2017	7	7~8	取引先である牧場にて、集乳作業を行っているときに、搾乳が終了した牛が牛舎に戻る進路からそれて、作業場所で作業を行っている作業員の方に来たため作業員が牛から逃げたが、逃げ切れず左肩にあたり受傷した。その後、治療をしたが、左肩の痛みが治らず、入院手術を行った。	58	40301	6	10~ 29
2017	7	11~12	寮横にある駐車場において草とりをしていた。ゴミステーションまわりの草が気になり素手で草を抜く。かたかったので力を入れてひっぱった時小指を切ってしまう。あと少しでそうじが終了だったのでそのまま続ける。2日~3日したら左手がひじ近くまではれてしまい、中指、薬指、小指が激痛。	67	170201	8	50~ 99

2017	7	12~13	1階食品売場で冷ケースの結露のふき取り作業中に、冷ケースの下から出てきたムカデに右手人差し指を噛まれた。腫れと痛みがひどかった。	44	150101	90	30~ 49
2017	7	6~7	馬を洗うため、洗い場に馬を繋ごうとした際、馬が飛び出しそのまま引きずられ右肩にヒビが入った。	50	70101	2	1~9
2017	7	15~16	厩舎前において馬運車から降ろす際、該馬が物見し飛び降りその際左足第4・5指に着地され、同部を負傷した。負傷当日より痛みがあり我慢していたが翌日腫れが広がっているため、救護室にて診てもらい処置してもらい、骨折していると言われ湿布を貼って我慢した。	30	70101	6	10~ 29
2017	7	12~13	レッスンに使用した馬を馬房に連れ戻す際、馬房入口付近で足を滑らせ体勢を立て直そうとあがいた馬の後肢の蹄が腰に当たり負傷した。	59	140309	6	50~ 99
2017	7	14~15	計量場から牛舎へ、牛をもくしで引っ張りながら移動していたところ、牛が興奮したためバランスを崩し転倒した。その際に、左体親指と小指を負傷した。	41	70101	2	10~ 29
2017	7	16~17	お客様の家の基礎付近で水道配管の修理作業を行うため、水道バルブを閉めようとした。バルブ周辺は、枯葉やゴミがありバルブに手を掛けた時突然毒蛇に右手薬指を咬れた。	43	80209	12	10~ 29
2017	7	1~2	牛〔350kg〕をパドックからパドックへ移動するため、車に乗せようと後から追っていたとき、牛に蹴られ、右足脛を打撲した。 休業見込み3週間	38	70101	6	10~ 29
2017	7	13~14	病室で女性48kgをリクライニング車椅子からベッドへ移乗する作業中、2人で中腰になって抱えていて、背中から足の先まで電気が走った。私は上半身を抱え、同僚が下半身を抱えていた。	29	130101	19	300 ~ 499
2017	7	17~18	広場にて、ラグビーの練習中、相手と接触した際相手の膝が股間に当たり睾丸を負傷した。	26	80109	6	50~ 99

2017	7	16~17	荒廃した山林内で間伐作業に従事していた。間伐木（ヒノキ）を伐倒し、枝払い作業をしていたところ、地中よりスズメバチが飛来し右手首付近を刺された。	55	60201	90	1~9
2017	7	15~16	樹木の剪定作業中、蜂の巣に気付かず蜂に刺され、まもなく動けなくなった。	37	30199	90	1~9
2017	7	3~4	当該者外4名にて屋外にある変電設備箇所の断路器の検査であった。高温多湿（0時頃の気温29℃湿度91%）の中での作業であり、作業途中に持参した水分（お茶500ml1本）が無くなり、水分不足状態で断路器（地上から2.7m程度）に昇って作業していたところ、体調不良を感じたため、自力で降りてその場に座り込み、近くにいた作業員へ体調不良を訴えた。診断結果は、熱中症であった。	27	40101	90	100 ~ 299
2017	7	12~13	砂利道で転倒し、受傷した。	62	170201	2	300 ~ 499
2017	7	10~11	牛舎にて、牛の耳標確認作業をしていた際、耳標が汚れていたため、牛の鼻輪をつかんで確認していたところ、牛が暴れ、鼻輪をつかんでいた右手を柵に挟んだ。右手の腫れがひかず、骨折と診断された。	29	170209	7	10~ 29
2017	7	16~17	馬の治療中、馬が治療を嫌がり突然後ずさりをした。その際、手に持っていた引手綱が右手中指に絡み負傷した。	36	70101	7	30~ 49
2017	7	11~12	牧場の馬場において、被災者が馬の騎乗調教中、馬が何かに驚いて急に横跳びした為バランスを崩して落馬し、その際に地面に頭部を強打して負傷した。	60	70101	1	1~9
2017	7	10~11	牛舎内のパーラーで牛の検査作業中に、パーラーから勢いよく出てきた牛と柵の間に右腕を挟まれ骨折した。	21	70101	6	10~ 29
			植物園内の小屋付近の藪にて、軍手を着用の上草抜き作業をし				

2017	7	10～ 11	ていた際に、草を抜こうと草藪に右手を入れたところ、急に痛みがあり右手甲にスズメバチが止まっていた、急いで振り払ったが軍手の上から刺されてしまった。皮膚科にて薬が処方され薬局にて受け取った。薬服用後、腫れは一端治まったが、数日後に再度腫れ、腫れと熱があったため、治療を続した。	42	120109	6	1000 ～ 9999
2017	7	9～ 10	出入り口付近にて乳用牛をパドック内から草地へ放牧作業中、複数の乳用牛が突如暴れ出し、被災者に向かって走り出したため、パドック外側へ逃げようとしたが間に合わず乳用牛に突き飛ばされ、頭部をパドック柵へ打ち付け、頭部、首、胸部などを負傷した。	66	170209	6	50～ 99
2017	7	15～ 16	馬車の練習中に運転手（御者）として勤務。馬が道路脇の法面を下ってしまった際に座席から振り落とされ地面との接触の際に足を受傷した。	36	170209	1	10～ 29
2017	7	19～ 20	トラックの箱の中で積込作業中に庫内の温度が-10度位の環境で床が凍っていて足を滑らせ、左足1本でこらえた状態になり、左太ももの筋肉に異常をきたす。	50	40301	19	100 ～ 299
2017	7	8～9	牛舎内において発情牛の捕獲作業中、他の牛が騒ぎ出した影響で捕獲しようとしていた牛が走り出し、牛に装着していたベルトから手が外れず並走する形となった。その際横になっていた牛を飛び越えたが、その先にいた牛とぶつかった際、首をひねったもの。	46	70101	3	1～9
2017	7	8～9	馬に騎乗中、前の馬が人馬転し、倒れてきた馬が左膝付近にぶつかった。	37	70101	6	100 ～ 299
2017	7	14～ 15	家畜診療所にて、体重概ね600kgの手術牛を係留場から手術室内へ左手に頭絡、右手に手綱を引いて搬入していた時に急に牛が走り出したので、頭絡を持ったままの左手で制しようとした際に牛が首を激しく振った為に手首を捻った。	41	170209	19	300 ～ 499

2017	7	13~ 14	牧場内で和牛の人工授精をする為に、運動場から雌牛を枠内へ追い込む作業中に、首にロープをかけていた。牛の後方からそのロープを両手で掴み保定しようとした際、牛が急に向きを変えて走ったため、ロープに指をとられた。軍手をしてしたが、その際に軍手が外され、軍手の中に切断された小指が残っていた。	63	70101	19	1~9
2017	7	15~ 16	体重計測の為親子で馬を引いていたところ強風に仔馬が驚き走り出した為、親が急に暴れ頭部と胸部を後肢で蹴られる。	48	70101	6	30~ 49
2017	7	10~ 11	公園北地区護岸部分で手カマを使い草刈作業中、草むらの中から突然出てきたマムシに左人差し指を噛まれた。	73	30199	99	1~9
2017	7	12~ 13	鮮魚の作業場で真鯛をおろしている時に包丁を持つ手元が狂い、真鯛の背びれが右手人差し指の第一関節あたりから刺さり中に入った状態で出血があり腫れてきた。	40	80201	8	100 ~ 299
2017	7	17~ 18	本社馬場にて障害調教のトレーニング中、馬と呼吸が合わずバランスを崩した時馬が暴れ出し落馬、肋骨を折り肺と肝臓を損傷した。	21	140309	1	1~9
2017	7	6~7	施設利用者の居室で、おむつ交換の業務中、ベッドの上で硬直している男性利用者の身体を移動させようと力を入れたところ、腰を捻ってしまった。その際、腰部に電気が流れたような激痛がはしり、動けなくなってしまった。しばらく安静にしていたが、徐々に痺れも出てきて歩行困難となった。	43	130201	19	30~ 49
2017	7	8~9	訪問サービス利用者宅にて、利用者が疥癬とは知らずに清拭等の介助を行ったところ、両手から身体にかけて発疹と強い痒みを感じて受診した。しかし原因が解らず、1ヶ月服薬と塗り薬の治療で改善しなかったため、他の病院で受診したところ疥癬と診断された。	57	130201	90	10~ 29
		18~	道路脇に前向きに駐車していた工事車両を、被災者がバック誘導し、歩道に戻ろうとした。左足から先に縁石を跨ぎ、右足を上げ				10~

2017	7	19	ようとしたところ、右足が折れた雑草に引っ掛かり、右腕側面が下側の状況で自分の体重が全てのしかかった体勢で、歩道脇の草むらに転倒し負傷した。	51	170201	2	29
2017	7	15～ 16	現場作業を終えて、作業敷地内から車両に戻る途中、草木の生えた狭い路地を歩いたとき、通る側に広がっていたトゲのある植物の枝に身体・顔がぶつかり、右眼に枝が刺さった。	31	150109	8	10～ 29
2017	7	17～ 18	動物公園内のワオキツネザル島にて、ワオキツネザルの状態を確認するため、捕獲をし保定していたとき、他の個体に右手首を噛まれた。	24	140302	8	50～ 99
2017	7	2～3	第1工場内アダプターラインで、通常作業中、1工程にワークをセットするため、素材パレットからワークを取出すとき、工場の開いている窓から侵入した蜂が飛んで来て、作業着の上から右腕脇下を刺した。	48	170101	90	300 ～ 499
2017	7	2～3	第1工場内アダプターラインで、通常作業中、1工程にワークをセットするため、素材パレットからワークを取出すとき、工場の開いている窓から侵入した蜂が飛んで来て、作業着の上から右腕脇下を刺した。	48	11502	90	50～ 99
2017	7	9～ 10	ごみ収集の作業中、被災場所に設置してあるごみストッカーを開け、ごみを収集しようとしたところ、ストッカーの底にハチが複数おり、刺されてしまった。痛みを感じ、すぐに逃げたが、ハチが追ってきてさらに刺されてしまった。	45	150109	90	100 ～ 299
2017	7	9～ 10	牧場内において、馬の写真撮影作業中、馬の曳き綱を持って馬の正面に立ち、馬の姿勢を整えていたところ、馬が急に暴れだしたため転倒し、右肩付近を地面に強打し骨折した。	48	70101	2	1～9
2017	7	3～4	厩舎前において、騎乗の際に該馬が突然動き出したため落馬し、その際に右足を該馬に踏まれ、同部を負傷した。	49	70101	1	10～ 29
			出張厩舎馬房内において手入れ作業中、該馬が突然ぶつかってき				10～

2017	7	7～8	た際に、該馬と壁との間に挟まれ、左脇腹および腰部を負傷した。	46	70101	7	29
2017	7	10～11	現場の南側足場にて、下から2段目でアスベスト除去作業中、約2cmの蜂が飛んできて、追い払うときに、右手で持っていたカッタースクレイパーが、左手の手の甲に当たり負傷した。	22	30209	90	1～9
2017	7	1～2	介護施設で入居者の介護時、車椅子への移乗や衣類、寝具、更衣、体の接触を介し感染した。	64	130201	12	10～29
2017	7	14～15	昼の営業が終わり、店の外にあるガスの元栓をしめようとしたとき、手前で草に足をとられて転び、右足を擦り剥き、左側のクーラーの室外機に左肩からぶつかった。	58	140201	2	1～9
2017	7	13～14	店内トリミングルームで、お客様の犬を洗っていたときに犬が嫌がり、左手の薬指と小指の間を噛まれ、出血して腫れた。	36	80209	8	10～29
2017	7	15～16	作業現場において、チェーンソーで鬱蒼としたシダ繁茂地を伐開していたとき、視界が悪く、蜂の巣に気付かず、蜂に刺激を与えたため襲われて被災した。被災者は、スズメバチに上半身を12～13ヶ所刺された。	59	60209	6	10～29
2017	7	16～17	レース開催中（4レース）ゲートに馬を引き込み、馬が立ち上がり降りたときに、馬の脚が被災者の足に当たった。	50	140309	6	1～9
2017	7	10～11	伐倒作業中、次の伐倒木に移動中に、藪の中にハチの巣があるのに気付かず、近くを通った時に腕を刺された。驚いて咄嗟に斜面の低い方に逃げ出したとき、勢いづいて転げ、右肩を強打した。	50	60209	2	30～49
2017	7	10～11	ナスの収穫中、蛇に噛まれた。	61	60101	90	1～9
			一人目の利用者の入浴介助中、利用者が落とした洗顔料をしゃがんで拾おうとしたとき、腰が張るような違和感があった。その後、午前の入浴介助を中断して様子を見た。午後の入浴介助にあたり、腰に違和感があるため、5人目までの利用者の入浴介助では				

2017	7	15~ 16	移乗介助をしなかったが、最後の利用者の入浴時、1人で対応して怪我をさせたら悪いと思い、2人介助にて対応した。浴槽から椅子へと2人で移乗介助をしようと、右腕を利用者の左脇下に入れ、左手を利用者の左膝下に入れる姿勢で、両脇から抱え上げたときに、腰にズキッと激しい痛みがはしった。移乗介助、着脱支援をして風呂掃除をしようとしたが、痛みが激しくなり、立てなくなった。	24	130201	19	300 ~ 499
2017	7	16~ 17	当社新農場準備のため、農場周りに生えている植木の枝落としや雑草の草刈りをした。作業終了時、首筋にダニのようなものに噛まれた跡が3か所見つかった。後日、発熱・倦怠感・吐き気・喉の痛みの症状が現れた。	71	70101	90	1~9
2017	7	14~ 15	ゴルフコース用の乗用草刈機に乗って草刈作業中、走行の勢いと突風により、砂埃が発生した。その際に右目に砂の粒が入り、右目の角膜を傷つけた。	57	140301	4	10~ 29
2017	7	20~ 21	施設の敷地内にて、車両出入口のゲートの施錠をしているとき、右足を何かに噛まれたような激痛があり、救急車にて病院へ搬送され治療を受けた。受診の結果、ハブによる咬傷と診断された。	67	150101	90	50~ 99
2017	9	13~ 14	畜産試験場養豚エリア繁殖豚舎において、繁殖雌豚の発情確認作業のため、雄豚一頭を誘導し、繁殖豚舎の雌豚房に面した通路で雄豚を後から追いながら歩かせていたところ、雄豚が突然旋回し向かい合う態勢となり、豚が前進しすれ違う際に、豚が頭をしゃくりあげ豚の顔が右足に当たった。右足のひざの内側が裂傷を負っており出血も激しかったため、職員の運転で病院へ行き、傷の縫合及び抗生物質投与等の治療を受けた。	53	120109	6	100 ~ 299
2017	9	8~9	哺育舎から育成舎への仔牛を移動させる為に仔牛7頭を6人で追っていたところ、牛に蹴られて転び、転んだところを牛に踏まれこの災害となった。	38	70101	6	1~9
			酪農ヘルパー出役中、育成牛を移動している時、1人が前から引つ				

2017	9	17~ 18	張っていたが、動かなかったので、自分は後ろ側から尿溝にあるパンクリーナーのチェーンに左足をかけ、牛を押していたら、足首をひねったような気がしたので、押すのをやめて足をついたら痛みがあって、歩くのも痛かったので、すぐ病院を受診し、肉離れと診断され帰宅した。翌日になっても痛みが治まらなかったため、整形外科病院を受診した。アキレス腱断裂と診断され、後日手術した。	56	70101	19	1~9
2017	9	14~ 15	放牧中、曳いていた馬が急に暴れ、押さえようとしたが右肩を脱臼した。	19	70101	19	100 ~ 299
2017	9	9~ 10	牧場にて右膝をついて踵を浮かせた状態で牛を削蹄中、牛が倒れてきたので逃げようと腰を浮かせた際に、右ふくらはぎから踵に牛が倒れ下敷きになった。	47	70101	6	—
2017	9	11~ 12	お風呂場にて利用者様の入浴介助中、体を洗っている際に少し痛みが走ったが、そのままサービスを続けていた。その後、転倒防止の為、床の水を拭いていたら痛みが強くなった。	53	130201	19	10~ 29
2017	9	9~ 10	病室のベットで患者の体位交換を二人で行っている時に、中腰でシーツを持って患者を手前に押した際に腰に負荷がかかり、鈍い音と共に痛みが出たものである。	28	130101	19	300 ~ 499
2017	9	14~ 15	馴致中、ウォーキングマシン内で騎乗していた所、馬が突然立ち上がり、後方に転倒。ウォーキングマシン内の後壁に投げ出される形で落馬。その際に、右肩から背中にかけて激痛を感じた。	31	70101	1	300 ~ 499
2017	9	16~ 17	小学校にて、警備システムの異常確認のため外周点検中に、雨水で濡れた草で滑り、足を挫いたもの。	43	170201	19	10~ 29
2017	9	9~ 10	豚の交配作業中、雌が動いてしまい、雄が雌を追いかけて動いたとき、雄が足を滑らせ、その際に被災者が足を踏まれ、抜こうとして右膝に負荷がかかり負傷した。	27	70101	90	1~9

2017	9	13～ 14	出走馬に騎乗、発走後コーナー付近において同馬が馬体故障を起こして転倒し、落馬した際に同馬に一瞬乗られて負傷した。	21	70101	6	1～9
2017	9	6～7	委託先農家の牧場内で、牛を委託先から会社に運搬するため、トラックに牛を積み込もうとしていた際、牛が逃げそうになり、牛に繋いだロープが引っ張られ、コンパネに指をぶつけ負傷した。	52	70101	3	10～ 29
2017	9	2～3	閉店作業中、グラス等の洗物をするようにと同僚に指示をされ、流し台の方に押されて体勢を崩してしまい転倒し負傷した。	53	140209	2	30～ 49
2017	9	15～ 16	自厩舎内、馬房内において糞拾い作業中、該馬が物音に暴れ尻を向けて蹴ってきたため、右足（右股関節部）を負傷した。	59	70101	6	10～ 29
2017	9	16～ 17	空き地の除草作業前に障害物を足で草を避けながら確認中、メヒシバに足を取られ、バランスを崩し段差（80cm+身長180cm）の下へ転落した。転落時に受身を取ろうとしたが、頭から転落。数分後立ち上がったが上半身に力が入らず背中に痛みがあった為、作業を中断し、自身で車を運転し病院へ行った。	63	120109	1	30～ 49
2017	9	5～6	バイクで朝刊を配達中、畑の中の道を走行中、イノシシが飛び出して来て横腹にぶつかり、股関節付近を骨折した。	47	80205	6	10～ 29
2017	9	5～6	配達中ネコが飛び出し、急ブレーキを掛けてしまい転倒し、左ひざと左側股関節を痛めたものである。	51	80205	2	30～ 49
2017	9	11～ 12	デイサービスセンターの入浴介助で、体格の大きい利用者を、ベッドから車いすに移乗する際に、腰に痛みが発生した。	44	130201	19	100 ～ 299
2017	9	13～ 14	キャディ業務中に、8Hグリーン手前のスプリンクラーの穴に足をとられ捻った。	23	140301	2	50～ 99
2017	9	5～6	上記日時、牧場で内馬場において、牡5歳の調教中、同馬が心臓発作を起こした為、落馬し、左鎖骨を骨折する負傷を負った。	35	140309	1	1～9
2017	9	2～3	客が店舗に忘れ物をしたため、それを届けた帰りに山手通りの店舗直前を歩行中、工事のため歩道が狭くなっていたために脇の植	53	80209	2	10～

			<p>裁部分に足を踏み入れたところ、バランスを崩して転倒した、足を捻り甲の付近を捻挫したものである。</p>				29
2017	9	8～9	<p>ユニット型特養の現場にて各居室介護中（移乗排泄更衣等）右手首に違和感を感じる、時間が経過するにつれズキズキと痛みを感じ始める、勤務後はそれほど痛みは気にならなかった、そして翌朝になると右手首小指側に激しい痛みを感じる。物が持てず、手首に何かが触れるだけでも痛みがあり、日常生活にも支障がでる程になり、整形外科を受診する。</p>	26	130201	19	100 ～ 299
2017	9	7～8	<p>ガソリンスタンド内の清掃を終え、トイレから出てきたところ、虫が飛んできたため、その虫を手で払って避けようとした際、バランスを崩し転倒し、左後頭部を地面に打ちつけ負傷した。</p>	72	80204	2	10～ 29
2017	9	16～ 17	<p>3FAユニット食堂にて、Y利用者（男性）が他利用者（女性）の胸を触る行為があり、注意したが、再度触ろうとしたのでもう一度注意したところ怒り出した。女性利用者の側にいたところ、Y利用者が後ろから近づき不意打ちのような感じで右眼こめかみにパンチされた。</p>	43	130201	90	100 ～ 299
2017	9	9～ 10	<p>当社駐車場内の資材置き場で荷物を積み込むために、トラックの後ろ扉を開けようとしている時に突風が吹き、後ろ扉に押し飛ばされ、横に積んであったパレットに脇腹をぶつけ、負傷した。当日は打撲程度の痛みだった。</p>	62	40301	6	50～ 99
2017	9	23～ 24	<p>機械部品を配送中、尿意を催し道路脇の駐車スペースにトラックを止め暗闇の中でガートルールを乗り越え、草が生い茂っていた為に斜面が有る事に気付かず足を踏み外し、急な斜面を、3m程体の左側面を下にして、転がり落ちた。</p>	46	40301	1	50～ 99
2017	9	12～ 13	<p>荷物をお届けに行った際に、犬の散歩に行くためリールにつながっていた犬に荷物を飼い主に渡す時に、突然右手首と右足の太腿を噛みつかれて負傷したものである。</p>	50	40301	90	30～ 49
			<p>新聞を配達後、坂道を下ろうとした時、道路上に生えていた苔が</p>				

2017	9	5~6	雨に濡れていたため、バイクの車輪が滑り、右側に転倒し負傷した。	49	80205	17	50~ 99
2017	9	9~ 10	船上にて魚曳網の網揚げを終えて選別作業中、埋もれていたエイに気がつかず右腕を刺され負傷した。	18	70201	90	1~9
2017	9	8~9	工場にて、日常点検のため水道・電力メーター指針場所へ向かい検針していた際、耳元で虫の飛来音がしたので避けるため屈みこんだ時、背部で刺される感覚がした。その後執務室へ戻る途中で全身に痺れを感じ保健室で処置後、かかりつけの病院へ受診。その時点では本人の脊髄の持病による痺れと判断されたが、翌日、吐き気症状があったため同病院を受診し、背部蜂刺症と診断された。	47	11502	90	100 ~ 299
2017	9	5~6	馬運動場において、乗運動に向かうため騎乗した際、該馬が嫌がり突然走りだして落馬し、左足を強打負傷した。	48	70101	1	10~ 29
2017	9	5~6	乗運動中、該馬が突然暴れて落馬し、腰部を強打負傷した。	44	70101	1	10~ 29
2017	9	10~ 11	生活介護事業所活動室にて、休憩中の重度障害のある男性利用者の方を床に座った状態からソファーに移そうとし、正面から両脇に腕を差し入れ利用者の身体を持ち上げたところ、腰部にビリッと激痛がはしり、そのまま動けなくなる。	28	130201	19	10~ 29
2017	9	14~ 15	社員4名と015BH（回転式グラップル）（端波ブロック箇所）灯台付近にて、先の台風で流れていた草木の撤去作業中、社員の右手中指第二関節付近にマムシが噛みついた。	24	30111	90	10~ 29
2017	9	11~ 12	会社で使う馬を仕入先牧場へ見に行き馬の品定めをしている途中、馬にまたがった途端、急に暴れ出して負傷した、呼吸困難になり、救急車で病院へ搬送、入院となった。	38	140201	6	10~ 29
2017	9	5~6	調教前の乗り運動中に雨が降ってきたので、鞍に合羽を付けるために洗い場に馬を入れ、降りた時にホースが足に絡み転倒し、そ	55	70101	6	1~9

			の音に馬が驚いて暴れ右足のふくらはぎを踏まれ負傷した。				
2017	9	4～5	外灯の無い暗い市道を原付バイクで新聞配達中、進行方向右側の山より突然大きな雄鹿が飛び出して来て避ける間もなく衝突、はずみで右側の山に突っ込む、幸い転倒は免れたが、右足関節外果骨折する。	67	80205	6	50～ 99
2017	9	11～ 12	会社所有の畑で、高菜の廃棄作業をしていた際につまずいて左足をひねり、左足甲から指先を骨折した。	61	10103	2	30～ 49
2017	9	16～ 17	作業現場で、木を伐倒作業中に、傾斜地で、大きな石が転がってきて、よけたが転んでその時に右足首の上のにりあげ骨折した。	30	60201	2	1～9
2017	9	11～ 12	病院内手術室にてパートスタッフ1名で半野良猫の体重測定及びノミ・ダニ駆除の為、ケージからネット内に移す際暴れ出し、取り押さえようとして右手の人指し指、手の甲、腕に複数回受傷、右手、人指し指に痺れが残る。本来、野良猫の管理は慣れたスタッフ2名で保護手袋を着用し行うものとされていたが、周知されていなかった。	36	170209	90	1～9
2017	10	6～7	馬が急に暴れ、左膝を蹴られた。その際、脱臼してしまった。	41	70101	6	100 ～ 299
2017	10	8～9	就業場所牧場の牛舎で搾乳を終えた牛の移動をしていた。牛舎内で牛の誘導をしていたところ、急に牛が団体で走り出したため、避けきれずに牛舎のH型鋼と牛との間に体が挟まれてしまい負傷した。	48	70101	6	1～9
2017	10	8～9	会社敷地にある駐車場にて自家用車から降りて工場内に向かう途中、何か（不明）につまずいて足をとられ前のめりに転倒、左手を負傷した。始業前であり、手に痛みがあった為、そのまま帰宅した。	59	10102	2	50～ 99
		9～	一歳馬の調教中、坂道の入口付近で被災者を乗せた馬を中央にし				10～

2017	10	10	て、3頭併せて調教していたところ、右側にいた馬が暴れて、その蹴り上げた脚が被災者の右膝に当たった。	41	70101	6	29
2017	10	6～7	敷地内にて、急に馬が立ち上がり落馬をして、腰から落ちたところに馬があおむけに乗っかかり、腰の骨を折った。	38	70101	1	1～9
2017	10	16～17	馬房内で当才馬の蹄の裏掘り作業をしていたところ、左後蹄の裏掘りを終えた時に後肢で左頬を蹴られ頬骨骨折。	58	70101	6	30～49
2017	10	23～24	女風呂を、洗浄薬品をホースで流す掃除をしている時、寝湯で足がすべり、後向きに転んで浴槽のフチに後頭部を打って負傷した。	55	130301	2	10～29
2017	10	12～13	事務所で昼休みをとっていた時、机の下にヘビがいるのを発見した。捕獲駆除をする為に素手で行うのは危険と判断し、厚手のゴム手袋を着用した。ヘビの種類を判断する事なく、逃げる前に手で捕まえようとしたところ、右手親指を噛まれてしまった。	31	60101	12	100～299
2017	10	10～11	当牧場にて競走馬を調教のため、騎乗にて反路を走行中に馬がバランスを崩し、落馬してしまった際に右足を打ち痛めてしまった。	38	70101	1	
2017	10	9～10	角馬場において、騎乗調教中、該馬が突然暴れ跳び背負い投げのように前方に投げ飛ばされ落馬、頸部を馬場にぶつけ負傷した。	36	70101	1	10～29
2017	10	16～17	校庭の築山のとっぺんで外遊びをしている時に、築山下で喧嘩をしている児童がいたため、止めに入ろうと咄嗟に下りたところ、ぬかるみで足を滑らせ、右足膝のあたりに身体が斜めのまま、全体重がかかってしまった。	55	120109	19	1～9
2017	10	13～14	お客様宅訪問の際に玄関前付近にて、雨で滑りやすい状態であった場所で足を滑らせ転倒、その際左足を骨折してしまった。	56	80204	2	1～9
2017	10	6～7	騎乗調教中、該馬が突然心臓麻痺を起こし、急に止まり倒れた際、バランスを崩して落馬、左肩と左肋骨を負傷した。	37	70101	1	10～29
2017	10	3～4	動場において曳き運動中（左側）、該馬が突然暴れ踏まれ、右足	59	70101	6	10～

			(全体特に小指付け根を強く踏んだ)を負傷した。				29
2017	10	10～ 11	デイホールにおいて、利用者が車椅子からズレ落ちそうになったので押し上げようとしたところ、腰を痛めてしまったもの。	65	130201	19	30～ 49
2017	10	8～9	牛の出荷作業中、小屋の中にいた4頭のうちの1頭が動いているうちに当たってきて、柵と牛に挟まってしまい負傷した。	68	70101	6	100 ～ 299
2017	10	4～5	朝刊を原付バイクで配達中、路上に鹿が道路脇から飛び出し、突然のことで避けきれず激突し、バイクごと転倒した。その際に頭部を強打し頭蓋骨を折った。	60	80205	17	30～ 49
2017	10	13～ 14	「福」ユニット3号室にて入居者のトイレ介助時、トイレが終わり衣服を直している時に、立たれている入居者が脱力してしまい、体を支えた際、体をひねってしまい腰を痛めた。	40	130201	19	50～ 99
2017	10	15～ 16	レジとサッカー台の間の通路で、レジを打ち終え、買い物かごをお客様のカートへ移しレジに戻る時、走って来たお客様と衝突。	54	80209	3	100 ～ 299
2017	10	10～ 11	マンションの広場の庭園灯の拭き清掃中、屈んで作業していたが、強風に煽られバランスを崩して転倒した際に、頭部を強打した。その日は、定時迄、作業したが、調子が悪かった。	71	150101	2	500 ～ 999
2017	10	8～9	当競馬場、当厩舎付近を、(牝2歳)の引き運動中、同馬が何かに驚き急に暴れた際に、右腕、右大腿骨を蹴られる負傷をしたものである。	47	170209	6	1～9
2017	10	16～ 17	訪問入浴利用者の自宅にて、訪問入浴の作業中に利用者を浴槽からベッドに戻す際に利用者の体格が大きく、また両下肢を切断されている方だったため、利用者を支える自分の手や腕が不安定となっていたところに腰に激痛が走った。	36	130201	19	30～ 49
2017	10	18～ 19	保育園の駐車場で車に乗ろうとして暗くて足元が見えず、石の上に左足がのり、バランスをくずして転び、左手首を骨折した。	70	130201	2	10～ 29

2017	10	16～ 17	敷地内を清掃中に台風の影響もあり、強風と降雨のため転倒し胸部及び左肩を地面に打ちつけた。	47	140101	1	10～ 29
2017	10	7～8	騎乗調教中、該馬が突然暴れ旋回した際にバランスを崩し腰部を捻り、同部を負傷した。	42	70101	19	10～ 29
2017	10	23～ 24	病院において、施設警備業務に従事、定刻となり大学敷地内を自転車にて巡回していたところ、歩いていた学生を避けようとブレーキをかけたところ雨で路面が濡れておりスリップして転倒、ハンドルで胸を強打したもの。	61	170201	2	100 ～ 299
2017	10	8～9	馬運動場において騎乗調整中、該馬が突然暴れて落馬し、右手の第5指を強打負傷した。	58	70101	1	10～ 29
2017	10	6～7	騎乗調教中、該馬が突然走りだして埒にぶつかった際に落馬し、左足を強打負傷した。	42	70101	1	10～ 29
2017	10	8～9	事業所内にて牛のと畜解体作業中、と畜した牛を後ろ足で吊し、牛の頭部を同僚がナイフで切り離す作業をするため、牛の前足を両手で押さえていたところ、牛の前足が痙攣して上に動いたため、右手の甲が同僚が持っていたナイフの刃先に当たり負傷する。	70	150105	8	10～ 29
2017	10	16～ 17	特別養護老人ホームで2階男性において、男性入居者の排泄介助（オムツ交換）をベッドの高さを調整せず、低いままのベッド上でおこなっていた際、前傾姿勢を保持中に腰部から臀部にかけて激しい痛みを感じた。	34	130201	19	50～ 99
2017	10	13～ 14	検温のため、ベッドで寝ている患者の足元から近付いた際、患者に右手の甲を蹴られた。	70	130101	6	100 ～ 299
2017	10	12～ 13	トリマー業務中に犬に噛まれ、大丈夫かと思っていたが、我慢できない痛みがあった。右手小指第一関節を骨折していた。	21	170209	90	10～ 29
2017	10	5～6	運動道で3才馬の乗り運動をしている時、馬が何かに驚いて立ち上	32	140309	6	1～9

			がり落馬したところに馬が乗り、腰を受傷した。				
2017	10	20～ 21	山の中で現場作業終了後、社有車にて現場事務所へ帰る途中で、忘れ物（レーザー距離計）があることに気付き、現場に引き返した。忘れ物を持ち、暗い林道を小走りで社有車へ戻る途中、草もしくは転石につま+C1:C38ずき転倒し、右足くるぶし部を骨折した。	27	30301	2	10～ 29
2017	10	12～ 13	利用者を自宅に送りに行き、玄関ドアを開けたところ、飼い犬が飛び出してきて左足をかまれた。逃げたときに転倒して右足を骨折した。	41	130201	8	30～ 49
2017	10	8～9	豚舎内通路で、母豚移動中に母豚がまとまっていて、動かなくなり、押して移動させようとしたところ、足を踏まれ負傷した。	28	70101	7	1～9
2017	10	16～ 17	豚小屋でえさやり中に後方よりふくらはぎ両足を豚にかまれる。	57	60101	90	1～9
2017	10	14～ 15	業務を終え、退社する際出口の階段を下りている時に、台風の強い風にとばされてしまい頭や手などを強打してしまった。	56	80209	2	50～ 99
2017	10	8～9	従業員出入口にて、台風の影響で風が強く扉が押し返され転倒、右足を負傷する。	67	140201	2	30～ 49
2017	11	20～ 21	店舗駐車場北出入口にて誘導業務中、凍結路面に足を滑らせて転倒した際に右手を地面に強く打ちつけ、激痛のあまり一時的にめまいを起こしたものである。めまいが回復した後も右手の強い腫れ及び疼痛が治まらず、勤務を早退し病院の受診に至る。	31	170201	2	100 ～ 299
2017	11	15～ 16	お届け先に到着し、降車して後方ハッチを開けようとしたところ滑って転倒し、受け身で右手を付いてしまい打撲、骨折した。路面が凍結している事は把握していたので、足元には注意をしていたが、それでも滑ってしまい転倒した。	56	80209	2	10～ 29
2017	11	15～	整備工場から事務所（本社）に車で書類を届けに来た時、事務所駐車場に車をとめて、事務所玄関に歩いて向かう途中で雪山	52	80204	2	30～

		16	(凍った路面) に足を滑らせ転倒し、左上腕を強打して骨折した。					49
2017	11	14~ 15	山沿いの道路の麓に隣接した所に解体する予定の鉄骨倉庫、ビニールハウスが建っており、前に降った雪が溶け、その後寒さが続いたこともあり、地面が凍結し氷が張り付き滑り易くなっていた。現場作業の移動中に足元が滑り、背中と腰を地面に打ちつけ負傷した。	58	30209	2	1~9	
2017	11	7~8	出勤時、店舗敷地内の業者搬入口前において、凍結した地面で転倒し左手首を強打し骨折した。	62	80209	2	100 ~ 299	
2017	11	6~7	当該人は、構内の自家用車駐車場に車を駐車し、トラック駐車場へ向かう際に、構内で足を滑らせ、肩から地面に落ちて強打した。後日病院を受診したところ、脱臼の疑いがあるとのことだったが、別の医療機関を勧められ、紹介状をもらい翌日その病院を受診したところ、右肩鎖関節脱臼と診断された。	59	50101	2	100 ~ 299	
2017	11	4~5	新聞配達先において、朝刊配達中、車から降り左脇に新聞を抱えて歩いていたところ、配達先敷地内で路面凍結のため滑って転倒し、負傷した。	37	80205	2	50~ 99	
2017	11	3~4	新聞配達先個人宅において、朝刊配達中、新聞を配達して戻る際、5段ある階段の上から2段目で凍結のため滑って転倒し下まで落下して負傷した。	54	80205	2	50~ 99	
2017	11	18~ 19	当社構内、駐車場にトラックを駐車させ、運転席から降車する際、左足が氷のコブの様なものに乗ってしまい、滑らせて左足を捻ってしまい骨折した。	46	40301	19	50~ 99	
2017	11	17~ 18	日中の気温上昇で積雪が溶けたザクザク状態の路面を二輪車で走行中、T字交差点前で減速したところ雪にハンドルを取られ転倒した。左足が二輪車の下敷きになり、左足の甲を負傷した。	36	110101	2	300 ~ 499	

2017	11	17～ 18	被災者は、当社工場敷地構内において、米穀加工業務に従事していたが、歩行中に足を滑らし仰向けに転倒した際、後頭部を床に打ちつけ負傷したものである。	37	10109	2	50～ 99
2017	11	15～ 16	牧場にて、繁殖馬を馬房に入れるため、馬を引いていたところ、急に立ち上がり、馬と一緒に右腕が上がり、激痛がはしった。	20	70101	19	10～ 29
2017	11	15～ 16	放牧地で繁殖牝馬のひき運動中、馬が暴れぶつかって来て、本人が倒れ右肩を負傷した。	65	70101	6	30～ 49
2017	11	7～8	競馬場内ロング場で、1才馬（メス、鹿毛）を馴致中、同馬が突然暴れたため右肩から落馬し、右肩を地面に打ちつけ負傷した。	34	70101	1	1～9
2017	11	15～ 16	新聞の配達を終え、次の配達先に向かう際、凍結した路面に足をとられ転倒し右腕を打撲した。夜になっても痛みが引かず腫れ上がってきたため翌日、病院を受診し、骨折と診断される。	69	80205	2	30～ 49
2017	11	18～ 19	当社機材センターにて、当社所有の車から降りて自家用車に向かって歩行中、左足が滑って開脚状態となった際に、右足に体重が掛かり右膝を捻挫した。	69	30199	2	30～ 49
2017	11	15～ 16	退勤後、駐車場に向かう為歩いていたところ、道路が凍結していた為転倒した。その際右足を捻ってしまい右足首を骨折した。	61	140201	2	30～ 49
2017	11	14～ 15	会社敷地内の倉庫の屋根の修理のため、壁に立て掛けた梯子を上っていたところ、梯子が凍った地面に接地していたために、梯子が滑り、そのはずみで、はしごの2.5m位の高さから、地面に足から落ちた。	49	70101	1	1～9
2017	11	14～ 15	事業所駐車場で社用車から降車し、事業所入口に向かって歩いていたところ、凍結路面で転倒し、股関節を強打した。一旦事業所内に戻ったが激痛が続いたため、職員に付き添われ整形外科を受診したところ、右大腿骨頸部骨折との診断を受けた。	54	130201	2	10～ 29
		13～	バイクで配達している途中、配達前にバイクを停めて降りようとした際に、左足が足元の氷で滑り左膝が内側へ入って左膝に痛				100

2017	11	14	みがはした。痛みはあったがそのままその日は配達を行い終了した。翌日になっても痛みがあったため、職場へ連絡をした上で病院で受診した。	50	110101	19	～ 299
2017	11	11～ 12	被災地へ到着後、車輛から荷卸しの為降車し、凍結路面で足を取られ転倒した。転倒の際、右肩を強打した。事後も業務を続けていたが、約2ヶ月経過するも痛みが取れず受診し、腱板断裂が発覚した。	54	11201	2	1～9
2017	11	9～ 10	LPガス消費者先の保安点検に向かうため降車した時に、路面が凍結していたので足を滑らせて転倒し腰を痛めた。	42	170209	2	1～9
2017	11	9～ 10	弊社の敷地内の除雪作業をしていた。作業を終わらせ、ショベルから降り、建物へ入ろうと走って向かったところ、除雪後でツルツルになっていた地面で滑って転倒し、骨折をした。	25	80209	2	10～ 29
2017	11	8～9	自宅前に駐車してある車に出張時の荷物を積むために、荷物を右手に持ち車に近付いたところ、地面が氷状で滑り転倒時に左手をついて痛めた。	64	10105	2	50～ 99
2017	11	8～9	前日の雪のため出勤時に現場敷地内の駐車場で滑り後ろへ転倒し、左肘を骨折した。	43	10103	2	10～ 29
2017	11	4～5	徒歩で朝刊配達中、道路を歩いていたところ、凍結した路面で足を滑らせ、転倒し負傷した。右足を捻挫したが、最後まで配達を行った。	65	80205	2	50～ 99
2017	11	14～ 15	集牧して厩舎に入れる為に手綱を持って歩いていたところ、馬が暴れ自分の後ろ側に回って後ろ脚を蹴り上げた為、背中に後脚が当たり背中を負傷した。	31	70101	6	10～ 29
2017	11	14～ 15	駐車場で、出勤の為、車から降り、職員玄関に向かって3～4歩、歩いた時、早朝から降り積もった雪の下の氷で滑って足を取られ、体勢を崩し体を捻ってしまい、ボキボキと言う背骨の音と共に激痛で、その場から動く事が出来なくなり、休憩で出て来た同	55	80209	19	50～ 99

			僚に助けを求め救急車を呼んでもらい、その日は日曜日ということでもあり、救急隊の指示により、当番医に搬送されそのまま入院となった。				
2017	11	13~ 14	場内を徒歩で移動中、雪で隠れていた凍結路面で足が滑り後方に転倒した。この時、体を支えるため左腕を伸ばし手をついた際、左腕を負傷した。	69	30199	2	30~ 49
2017	11	9~ 10	約束のお客様宅北口玄関前を退出する際の事故である。玄関前の地面が凍結していたため、滑って後ろ向きに転倒した。足が滑り転倒したはずみで腰と手首を氷に強打し左手首を骨折した。左肘、左腰の打撲した。	69	90103	2	300 ~ 499
2017	11	9~ 10	当社において敷地内の除雪作業中、敷地面が降雪により滑り易くなっていた為、足を滑らせ体のバランスを崩し転倒した際、右腕が体の下になり負傷したものである。	49	80202	2	30~ 49
2017	11	9~ 10	出勤後、離れにある、施設事務所からホテル内に入ろうとしたところ、舗装されていない道路を歩行中、凍ったくぼみに左足を滑らせ、左足踵の骨を折った。	55	140101	2	50~ 99
2017	11	7~8	入社時、施設内駐車場に車を止め、施設内に入る途中で道が凍結していた為、滑って転倒し、その際、腰及び脇腹を地面に強打し負傷した。	63	130201	2	30~ 49
2017	11	3~4	夜間勤務を終了し、事務所から自家用駐車場に戻る途中で凍った路面で転倒し、右手首を痛めた。当日は様子を見ていたが腫れがひどく、翌日に整形外科に受診し、骨折が判明した。	65	40201	2	300 ~ 499
2017	11	16~ 17	パチンコ店立体駐車場内にて7.5Fから除雪作業にて7Fへ移動したところ、2m程歩行し床（コンクリート）がブラックアイスバーンとなっているのに気が付かず、アイスバーンの上を歩いた瞬間体を捻りながら転倒した。右顔面擦り傷および右足股関節部恥骨骨折。	67	150101	2	100 ~ 299

2017	11	14～ 15	当社の車庫において、トラックから降りる際、足を滑らせ右足を捻り地面に落ちた。その際骨折した。	52	40301	2	10～ 29
2017	11	11～ 12	配達のため、徒歩でアパートに向かっていたところ、凍結路面で滑り、左足が取られて転倒しそうになり踏ん張った。転倒はしなかったものの、その際に左足首辺りに痛みがあり病院を受診した。左足アキレス腱断裂と診断された。	39	110101	2	500 ～ 999
2017	11	7～8	自社の倉庫より荷物を積み込みトラックへ乗車しようと歩行中、路面に積もった雪に足を滑らせ転倒した。その際地面に頭部を強打した。	53	40301	2	50～ 99
2017	11	5～6	歩道を歩行中、足を滑らせ転倒し、右腕を負傷した。	57	80205	2	30～ 49
2017	11	17～ 18	夕刊配達中、転倒した。	68	80205	2	10～ 29
2017	11	15～ 16	現場配送時、現場外路上にて荷物降ろしのところ、凍結路面に足を滑らせ転倒した。	47	80109	2	10～ 29
2017	11	14～ 15	園児宅付近において、園児送迎バス添乗業務中、路上が凍結していたため、足を滑らせ転倒し右手首を路面につき右手首を骨折した。	44	120109	2	10～ 29
2017	11	14～ 15	訪問入浴介護の為、利用者様宅へ訪問時、移動入浴車から降り、両手に荷物を持って玄関へ向かう途中、路面が凍結しており、足元が滑り、前のめりに転倒した。右膝を強打し、アゴを擦り剥いた。	64	130201	2	50～ 99
2017	11	12～ 13	就業場所にて巡回業務実施中、凍結路面で足を滑らせて転倒し、救急搬送されたものである。	59	170201	2	100 ～ 299
2017	11	8～9	取引先に設置されている自動販売機の故障対応のため、鍵を借り、凍結路面となっていた自動販売機前で転倒し、左足首を凍結	41	80109	19	10～ 29

			路面に強打した。				
2017	11	9～ 10	事務所2階入り口付近にて、被災労働者が廊下のコピー機に向かう際、清掃業者が床を水拭き清掃した後を小走りし転倒した。その場で動けなくなり、数分横たわった後、自力で着席し就業した。午後になり容態が良ならず、夕方体調が悪化し、社員2人同行して病院に連れて行った。	48	170209	2	10～ 29
2017	11	6～7	骨材のストックヤードから下りた時、そこが凍っていたため、バランスを崩し転倒した。	59	10909	2	10～ 29
2017	11	17～ 18	ガソリンスタンド内の給油場所において、車両停止用の白線の上に雪が被っていた。給油のお客様へ接客サービスをしている際、その雪を踏んで滑り、右手をついて転倒した。	57	80204	2	100 ～ 299
2017	11	12～ 13	被災者が利用者様と脱衣所から浴室へ誘導する際に、その利用者様から、ホールから脱衣所に通じる出入口のドアを閉めるよう依頼された為、素足で出入口に向かったところ、出入口の手前のコンクリート床で転倒した。その時、体右側から床に転倒した。	50	130201	2	50～ 99
2017	11	9～ 10	測量業務に従事。林内を二人で踏査中、水路脇のベニヤ板で蓋がされていた溜柵があり、その蓋の上に15cm程の積雪があったため、気付かずに溜柵の上を歩行した時、二人分の重さに耐え切れずベニヤ板が折損し転落した。その際左腕上腕部を強打して被災した。	38	60209	1	30～ 49
2017	11	6～7	朝の調教の為、装鞍所において馬（牡、2歳馬）の調教を始めようと馬場に入ろうとしたところ、同馬が暴れて馬場管理棟の柱にぶつかった際に左足を負傷した。	35	70101	6	1～9
2017	11	11～ 12	訪問活動において、顧客訪問途中で突風に煽られ自転車のハンドル操作を誤り、横転した。当時は駅方面に進行していたが、横転時、左側に倒れた場所に高さ30cmのコンクリートの基礎があり、横転した自転車と基礎部分に挟まれ左足の膝下を裂傷し、病院で2針を縫う、又、挟まれた時、打撲をしたことにより水膨れとなっ	59	170101	17	10～ 29

			ている。				
2017	11	11～ 12	営業の為、自転車で訪問活動中。走行中、突風に煽られ、自転車のハンドル操作を誤り、横転。転倒場所に高さ30cmのコンクリート基礎があり、自転車と基礎部分に挟まれ、左脚膝下を打撲・裂傷したものである。	59	90101	17	10～ 29
2017	11	5～6	新聞配達時、ポストに配達を終え歩いて門を出たところ、道路が濡れ雪の状態ですべて滑って転倒した。右足が後ろに曲がった状態で道路に打ちつけ右足首を骨折した。	47	80205	2	50～ 99
2017	11	11～ 12	自厩舎付近、馬運動場において取扱馬の乗運動中、該馬が突然躓き前方へ投げ出され落馬し、背部から馬場に落ちた際に負傷した。	49	70101	1	10～ 29
2017	11	8～9	角馬場において騎乗調教中、該馬が突然斜行し尻っぱねをした際バランスを崩して落馬し、馬場に飛ばされた際背部と左手甲部分の骨を打ち、負傷（骨折）した。	57	70101	1	10～ 29
2017	11	5～6	馬運動場において取扱馬の調教に行く途中、該馬が突然引っくり返り落馬し、その際背部、左臀部打撲、左肋骨・右手親指を馬場に打ち負傷した。	33	70101	1	10～ 29
2017	11	10～ 11	新築体育館の建設工事現場内で、1階にてコンクリート壁に電動ドリルで32mm径の穴をあける作業をしている時に、ドリルの刃先が壁内の金属部に引っ掛かり、ドリル本体に手首を振られて、右手首を負傷した。	35	140301	19	50～ 99
2017	11	9～ 10	工場仕上げ場で、被災者が一人で鉄骨加工品仕上げ作業を行っている最中に発生した。二段に重なっていた鉄骨加工品の上段の加工品を手前におろす際に、手で持ち上げたが重さに耐えきれず急いでおろした為、下段の加工品とおろした加工品の間指を挟んでしまった。鉄骨加工品、H形鋼200×175×7/11t×990L（43kg）	35	70101	6	1～9

2017	11	15～ 16	荷積中にボックス台車が転がって来て左足を轢かれてしまった。 安全靴を履いていたものの、左足小指を骨折した。何で動いてきたかは不明である。	20	130201	90	50～ 99
2017	11	11～ 12	ホテル調理場内にて、デシヤップ台（完成した料理を配膳前に一時的に置く台）付近の段差に躓き転倒した。その際に最初にデシヤップ台にぶつかり右顔面を打ちつけてしまった。前日に調理場内の床面清掃を行い台が通常時に比べ位置が違っており、そのために、感覚が変わって、躓いてしまったようである。翌日になっても痛みが引かなかったために受診した。その後、1週間後に受診し、翌月は通常勤務を続けたが、右手に痺れが出るなど、違和感を感じ、翌々月に受診し痛みが続いていることを伝えた。	34	70101	6	1～9
2017	11	11～ 12	自社作業場にて、当日の現場作業で余った材料を置き崩れないよう杭とハンマーで打ちつけていた際、目標を誤り、右手人差し指を杭に強く打ちつけ負傷した。	44	170101	90	1000 ～ 9999
2017	11	9～ 10	建具の糊付け作業が一段落し、コンベア全体に付着した糊の清掃作業をしていた。コンベア各所に付着した糊をコンベアを回転した状態で、除去剤と雑巾を使用して拭き取る作業である。ローラー付近は汚れも酷く危険なので普段から注意を払って念入りをする必要がある。雑巾ごと右手をローラーに巻かれ負傷した。	46	10109	8	100 ～ 299
2017	11	16～ 17	乗客降車後、バス前扉に不具合があり、確認の為、ドアスイッチを扱い、開閉状態を点検しようとしていた。ドアスイッチを「閉」位置に操作したが、ドアが閉まらなかった為、車内側よりドアを触ったら勢い良く閉まり、そのまま左手を持って行かれ、挟まれてしまった。右手で非常コックを扱い手を抜くことが出来たが、左手に痺れと腫れがあり、念の為病院にて診察を受けた。診断の結果、左手背部打撲と診断された。	58	80209	90	1～9
2017	11	10～	米飯作業場で値付け機から流し台へ移動した際、床に一時置きした段ボールに躓き転倒した。休診の為、後日に受診し、右手首打	55	80201	8	500 ～

		11	撲・捻挫の疑いと診断された。					999
2017	11	3～4	荷降ろし場で封印を切った後貴重品室に戻る際、置いてあった荷物に躓き転倒した。その際にベルトコンベアー渡りステップに額を強打し額を裂傷したものである。	46	140309	1		10～ 29
2017	11	0～1	業務のため出張しお客様を接待後、ホテルへ到着した。ホテルへ入場せず翌日の朝食を購入する為に近くのコンビニ（ホテルから約100m）へ向かっていたところ、路面が積雪アイスバーンの状態で足を滑らせて転倒し右脛骨腓骨骨折（2ヶ所）してしまった。	47	80102	2		10～ 29
2017	11	10～ 11	管理用通路付近にて、河川維持のため除草作業を行う。除草した草木を集めて作業トラックに運搬中に転倒し、腕を負傷する。左上腕骨大結節骨折と診断された。	44	30107	2		1～9
2017	11	15～ 16	E棟中央廊下で、気持ちが悪化していた利用者の鞆の紐が首に巻き付き、首が絞めつけられた。気絶寸前になり、他2名の職員に助けられたが、首・肩を負傷した。	36	130201	99		500 ～ 999
2017	11	11～ 12	南病棟廊下で尿測に行こうと廊下を歩行中、前を歩いていた看護師が急に振り向き、ぶつかり被災者だけが転倒した。	56	130101	6		100 ～ 299
2017	11	10～ 11	軽四輪で配達途中、配達先玄関の石段が凍結していたため、左端の氷と雪がある部分を上り玄関前に到着し配達を終え、乾いて安全に見えた左端から一段右足で下りたところ、足が滑りその場に転倒してしまった。転倒の際、右腕、肩、腰を強打し、右手首を骨折してしまった。	63	110101	2		500 ～ 999
2017	11	10～ 11	外乗コースの確認及び馬の準備運動の為、コース確認の途中下り坂に差し掛かったところで路面凍結により馬が足を滑らせ転倒し、自らも落馬により左肩の腱板を損傷し被災した。	55	140309	1		1～9
2017	11	6～7	自社で乗馬の練習中にバランスを崩し落馬し、負傷した。	20	140309	1		10～ 29

2017	11	8～9	現場において、現場の状況を確認していたところ、前日刈り取った水草が水路側面ブロックに置いてあり又朝露でそれが濡れていたため、水草に足を入れた時に滑ってしまい、水路底面に落下（約2m高）してしまった。その際に底面コンクリートで右足踵部分を強打し骨折したものである。	64	30106	1	1～9
2017	11	5～6	朝刊配達業務のため、バイクに乗車して路上を走行していたところ、濃霧によって前方の視界が悪く、道路脇の水路に誤ってバイクごと転落してしまい負傷したものである。	37	80205	17	10～ 29
2017	11	10～ 11	出入り口付近において調教終了後の帰厩の際、該馬が付近を歩いていた厩務員に驚き突然立ち上がり、人馬転倒した際に左膝を該馬と付近の埒との間に挟まれて、同部を負傷した。	34	70101	7	10～ 29
2017	11	15～ 16	入居者の方の個室に訪問すると転倒していた。転倒された方の離床介助のため起こそうとするが相手方の体の強張りがあり、腰に痛みを感じた。次の日痛みがひどくなった。	40	130201	19	100 ～ 299
2017	11	12～ 13	家の外壁の梁を鉄板で巻く板金工事をしている、昼休憩で、作業を止め、車に行くのに、その家で飼っていた犬がいきなり飛びついてきて、右手の手首を噛まれ負傷した。挑発はしていない。	42	30209	3	1～9
2017	11	13～ 14	新幹線高架下付近において空地除草作業の警備中、現場の移動で歩いていたところ、右足に草のつるが引っ掛かり、側の溝に転倒、右足大腿部を打ち負傷する。	63	30102	2	1～9
2017	11	12～ 13	出勤し、駐車場から工場へ向かう際、近道を通っていた時に滑りやすい箇所があり、転倒してしまった。この時、体を支えようとして右手を強打してしまった。診察の話では右手首骨折と言われた。	62	170101	2	300 ～ 499
2017	11	15～ 16	配達のため、自動二輪で走行中、道路端にいた小動物（イタチらしきもの）が突然飛び出して横切ったため、避けようとして道路左側の溝に転落した。左目の上及び顎部を裂傷した。	44	110101	17	100 ～ 299

2017	11	23~ 24	納品作業中の店舗で空台車を回収作業している時、突風にあおられて台車が倒れて来た為、台車が右足に接触してしまい、右親指を骨折してしまった。	47	40301	6	1~9
2017	11	14~ 15	第15回競馬4日目第7レース発送後、厩舎に帰る坂道付近で、発送予定の馬とすれ違った際、興奮して立ち上がった時に転んで、ヘルメットを蹴られた時に負傷した。	50	70101	6	1~9
2017	11	16~ 17	斜面での清掃作業中、移動の際に足を滑らせて前のめりに転倒、下方に滑り落ちて斜面下にあった構造物に額をぶつけ、裂傷を負った。	72	30199	1	1~9
2017	11	11~ 12	工事現場にて、法面部分を高さ約1.5mの擁壁に立って草刈機にて草刈作業中、草刈機の歯がソテツに当たりその弾みでバランスを崩し、擁壁から落ちそうになった為自ら道路へ飛び降りた。その際、右足を負傷した。	62	30199	1	1~9
2017	12	15~16	現場駐車場で駐車台数のカウント業務をしていた時、凍結したスロープを徒歩で下っていた時、滑って転倒した際、左手を突き、手首を痛めた。	61	170201	2	50~ 99
2017	12	14~15	スキー場レストラン厨房のゴミ回収の際、通路に氷があったため、足を滑らせ転倒した。その際に左足を捻り負傷した。	67	140101	2	50~ 99
2017	12	8~9	通勤途中、敷地内の駐車場から施設へ歩行中に、タイヤショベルの除雪が入った後の滑りやすい路面で足をとられ、転倒して左手をついた際に左手首を痛めた。受傷時は軽度の捻挫だと思っていたが、その後、痛みが増強したため病院に行き検査をした結果、靭帯損傷と診断を受けた。	44	130201	2	300 ~ 499
2017	12	5~6	当社施設のベランダにて、干してあったまな板を取ろうとしていた。居間のドアを開けて右足を出した瞬間、ベランダが滑りやすくなっていたため転倒し、その際とっさに右手をついたため右手首を骨折した。	72	130201	2	30~ 49

2017	12	16~17	要介護高齢者の利用者宅へホームヘルパーとして介護支援業務を行うため、利用者から依頼された買物を終えて利用者宅の玄関前に着いた時に、車から荷物をおろすため運転席から外に出たところ、凍っていた地面で滑り転倒した。その際に左上腕骨近位部を骨折した。	67	130201	2	10~ 29
2017	12	5~6	会社敷地内の職員入り口前の路面が凍結していた為に足を滑らせ、転倒し左腕部分を路面に強打し骨折したものである。	56	80209	2	50~ 99
2017	12	19~20	終業後、帰宅のためホテル社員通用口を出たところで、アイスバーンに足を滑らせ転倒し、臀部を地面に強打した。	74	140101	2	50~ 99
2017	12	15~16	牛舎内の扉（柵）を1人で閉めようとしたところ、牛が扉に突進してきて、扉に左手首を挟まれ受傷した。翌日以降だんだんと痛みと腫れがひどくなり、後日受診し、左橈骨遠位端骨折と診断された。	46	70101	7	10~ 29
2017	12	14~15	スキー場にてパラレルとストップの練習のデモンストレーションを行った際に左足をひねり膝を負傷した。	21	80409	19	100 ~ 299
2017	12	12~13	立体駐車場で誘導案内業務を行っていた。屋外駐車場の誘導業務を終え、駐車場管理室に戻るため、屋外駐車場からP3階へ下りる車路（下り勾配）の左側端を歩いていたところ、凍結路面で右足を滑らせ、右方向へ体勢を崩し、右手首を路面についた後、右肩も路面に接触した。右手首に痛みがあったため、当日に受診した。	73	150101	2	1000 ~ 9999
2017	12	11~12	豚舎内にて豚を移動する作業をしているときに、豚の通路で豚と壁に足をぶつけた。	31	70101	6	1~9
2017	12	11~12	職員2名で、職場の車庫の雪下ろしをしていた。雪庇を落とそうとした際、誤って雪庇に足を着いてしまい、雪庇と共に雪面に落下してしまった。	23	80204	4	30~ 49

2017	12	10~11	厨房内にて作業中、ホテル側から除雪作業をするのに駐車場に停めている車を移動するように言われて駐車場に行った所、道路がアイスバンの状態だった為滑って転倒した。とっさに左手をつき痛みがあり、病院に行った所、骨折していた。	65	150101	2	50~ 99
2017	12	8~9	ビニールハウスにて給水しようとしてハウス内に入ったところ、牛の水飲場が壊れていてその水が凍り、氷になっていて、その上に乗った所で滑って転倒し、左腕を打ってしまった。	59	70101	2	10~ 29
2017	12	8~9	デイサービス送迎車準備のために外を歩いていたところ凍結した路面で滑って転倒した。腕に強い痛みがあり、その場から動けなかった為、駆けつけた職員が救急車を要請し、病院へ搬送された。	59	130201	2	10~ 29
2017	12	8~9	出勤時に当社店舗駐車場を歩いていたところ、路面凍結箇所です足を滑らせ転倒し右膝を強打した。病院で診察を受け、全治3週間との診断であった。	43	80209	2	100 ~ 299
2017	12	7~8	前日からの泊まり勤務の際、勤務場所である水道局にて巡回警備中に、敷地内車庫の前で氷に足をとられ転倒した。しばらく勤務したあと病院へ行き、右足首と右足かかとの骨折と診断を受けた。	70	150101	2	300 ~ 499
2017	12	4~5	新聞（朝刊）配達を終了し、駐車していた自家用車に戻って乗り込もうとしたところ、凍結していた路面で足を滑らせて左足首を捻った。そのまま帰宅したが徐々に左足首全体が腫れてきたので病院を受診し、レントゲンを撮り、骨折していることが判明した。	44	80205	2	100 ~ 299
2017	12	17~18	帰宅途中、職場敷地内を歩いていたところ、雪の塊につまずき足を滑らせて転倒した。転倒の際、うつ伏せに近い状態で右肩と右腕を強く打った。当番病院を受診したところ、骨折と診断された。	64	130101	2	—
			配達途中に、雪道に足をとられ転倒し、その際に花壇の杭がちょ				50~

2017	12	17~18	うど右の脇腹に当たり強打して骨折してしまった。	48	80209	2	99
2017	12	15~16	美容室の屋根（高さ約6メートル）の雪下ろし作業中、足元を誤って落下し、腰部を強打し、受傷したものである。	57	50101	2	50~ 99
2017	12	11~12	会社敷地内において片付け終了後、歩いて移動中に路面凍結にて転倒した。その際に左手首を負傷し受診した。	65	30202	2	1~9
2017	12	10~11	被災職員は当日、一人でフリーストール牛舎の牛床に消毒用のドロマイトを散布していたが、背後から牛に背中を頭部で押されて倒れてしまった。その後、牛の頭部で体を1mほど前の方へ押されたうえ、左肩甲骨のあたりを前足で押された。隙を見て向かいの牛床へ逃げたが、鼻血が出ており、左胸と左上1番の歯に痛みがあったので病院を受診した。	67	170209	6	50~ 99
2017	12	8~9	事業所へ入社し駐車場に自家用車を駐車し、事務所にてタイムカードを打刻後、業務開始まで時間がある事と構内を除雪作業中だった為、一旦、自分の自家用車の所まで戻ろうと歩き出し、駐車場の自家用車付近に差し掛かったところで圧雪状態の路面に足を取られ転倒した。その際、左ひじを強打し骨折した。	59	50101	2	30~ 49
2017	12	6~7	職場の店の前で、シャッターをあけたときにブラックボードが倒れてきて転倒した。路面は少し傾斜がある所でアイスバーン状態だった。	43	80301	2	30~ 49
2017	12	18~19	構内において、被災者が20tの冷凍車の荷台から荷物を降ろし、作業を終えて約1.2m下の地面に降りた際に、地面の氷で足を滑らせ転倒し、その際に右肘を地面に強打して同部を骨折した。	49	40301	2	10~ 29
2017	12	16~17	車庫新築工事の現場にて、脚立を使用して、金物部分の取り付け作業を進めていた。その日の作業が終了して道具の片付けをするのに脚立を抱えて移動していたところ、地面との間一面に張っていた氷で足を滑らせて、脚立ごと転倒した際に肋骨を強打した。	41	11209	2	1~9
			利用者様宅でホームヘルパーとして訪問介護をしていた。業務終				

2017	12	15~16	了後、当法人の事務所へ移動するため地下鉄（利用者様宅より徒歩40分）に向かって歩いていた。歩いている途中、利用者様宅を出発して3~5分後、凍結し氷になった歩道の上に新雪が少し積もっていたため滑って転倒してしまった。	31	130201	2	30~ 49
2017	12	11~12	当社敷地内において、お客様がいらしたのでお客様を案内した後、所定の作業場に戻ろうとして歩いていたところ、地面が雪で滑りやすくなっていたため、誤って転倒し、右足首を捻って負傷した。	57	150102	2	10~ 29
2017	12	11~12	牧場の牛舎新築工事現場で足場の片付けをしている時、足元が滑り足場とともに地面に転び、左腰・右腕を地面に強く打ち負傷した。	42	30209	2	10~ 29
2017	12	9~10	ガス発電機室大扉前で、発電機事故発生時の駐車場所を確保するために除雪作業中、路面が凍っていたのに気づかず、左足が滑り、右足に重心をかけて転び、右足首を骨折した。	64	30309	7	10~ 29
2017	12	7~8	駐車場のアスファルトが凍結していた為、車から下りた際に足を滑らせた。その時に手をついて手首を負傷した。	71	10103	2	10~ 29
2017	12	2~3	営業所にてカゴ台車をホームに降ろすため、トラックより降車し、後ろ扉を開けようと移動する際、暗く路面状況の判別がしにくく、アイスバーンの舗装と砂利の境目の下り傾斜で左足首をひねって転倒した。	63	40301	2	10~ 29
2017	12	15~16	自社倉庫内で作業を終え、トラックに戻る際、足を滑らせ転倒した。その際に左腕を床に着いた為、腕に痛みが走った。腕がしびれ痛いので念のため病院へ行きレントゲン検査の結果、骨に異常はなく筋の痛みとの事だった。	47	40301	2	50~ 99
2017	12	13~14	当該乗務員は、出番日に於いて、勤務中、足が不自由で車いすを使用していたお客様を病院から自宅までお連れし、お客様の履物がスリッパであった為、親切心で玄関先までおんぶをした所、腰を痛めたもの。	62	40201	19	300 ~ 499

2017	12	13~14	担当企業を昼訪問し退出する際の事故である。敷地内を歩いて移動中、雪の下が氷になっていることに気がつかず、滑ってバランスを崩し前のめりに転倒して右手を地面に強く突き、救急搬送された。傷病部位は、右手首の骨3本複雑骨折とヒビ1本である。	20	90103	2	10~ 29
2017	12	13~14	業務中、屋内駐車場に駐車をして車から降りる際、コンクリートの床で、ブラックアイスバーンになっているのに気づかず、滑ってしまい、受け身を取れず、右肩から転んでしまった。数日後痛みがあったため病院を受診した。	50	80109	2	10~ 29
2017	12	7~8	出勤後、着替えを終え作業場へ向かう途中、屋外道路で路面が凍結していた為、すべって転倒した。その際に、右手をついて体をかばった為、右手首を骨折した。	58	170209	2	1~9
2017	12	7~8	会社に出社し、駐車場で車より降りようとした際、右足を滑らせて凍結していた地面に、右手をついて右手首に負傷したものである。	63	10102	2	50~ 99
2017	12	2~3	スーパーの納品口にトラックを駐車し、通用口に向かって歩道を歩いていたところ、アイスバーンに足を滑らせ転倒してしまい、左足首を骨折した。	48	40301	2	10~ 29
2017	12	16~17	落雪による米検査室の窓ガラス破損と飛散防止のため、コンパネを窓枠に取り付ける作業の際、粉穀粉碎機室内にあったコンパネを両手で持ち室外へ出たところ、屋根から落下してできた氷の雪山に足をとられ、転倒し左膝を強打した。	35	80401	2	10~ 29
2017	12	15~16	新聞購読者宅に夕刊を配達中、路上を歩行中、除雪後のツルツル路面に足を滑らせて転倒し、負傷した。事故当初は大したことはないと思い診察を受けなかったが、症状悪化により、後日診察を受けた。	44	80205	2	50~ 99
2017	12	14~15	物置に一時保管している食パンを取りに行く途中、地面の凍った所で転倒して、右手首を骨折した。	65	10104	2	10~ 29

2017	12	11~12	会社の備品購入と郵便局に行った帰り、高層マンション沿いの歩道で、追い風がふき、3回転し地面に叩きつけられ、歩道から車道に投げ出され、向かい側の歩道まで飛ばされた。爆弾低気圧が来ており、駅前の街路樹が倒れたり、美容室の窓ガラスも割れるなどの被害も出た。高層マンション横の歩道でビル風も加わり、突風であおられた模様である。	24	170202	2	1~9
2017	12	8~9	お客様宅前の路上において、商品を配達するため運転先から外へ降りた際、雪で足が滑ってしまい転倒し受傷した。	46	80209	2	10~ 29
2017	12	7~8	職員駐車場で車から降りた際に氷に滑ってしまい転倒し、左膝半月板損傷となった。	39	130101	2	500 ~ 999
2017	12	7~8	フォークリフトのフォーク部分に乗り、70kgのステンレスの箱を引っ張っていた時に、フォークの爪の間から足を踏み外し、真下に落下した。落下した際に左手を地面についたときに手首を骨折した。	42	40301	2	10~ 29
2017	12	7~8	厩舎から衛生室へ道具を取りに向かう途中、地面の凍結に気づかず、滑って転倒した。	27	70101	2	50~ 99
2017	12	7~8	配達先の道路は狭く、前夜の雨の影響で圧雪がぬかるんでいたのので、大きな通りにトラックを止め、手運び納品をした。納品が終わり車両へ戻る際、凍った轍状の路面で足が滑り後方へ転倒し後頭部を轍の氷部分へぶつけた。	40	40301	2	30~ 49
2017	12	5~6	配達作業中、配達先のマンション玄関において足元が滑り転倒した際に、右手をついて負傷した。	76	80205	2	30~ 49
2017	12	19~20	マンションの配達を終え、車両停車位置まで戻る際、凍結した路面に足を滑らせ右足首を捻ったものである。	49	40301	2	10~ 29
			乾乳牛舎内の掃除をする為、牛を外に移動作業中、牛に正面からぶつかられた様で、その後、牛舎内の通路迄逃げて来たと思わ				10~

2017	12	14~15	れ、そこで倒れている被災者を他の従業員が発見した。本人から、牛にやられたと聞き、その後、意識がなくなり、搬送先の病院で死亡が確認された。	61	70101	6	29
2017	12	5~6	朝刊の配達中、客宅の玄関前の路面が凍結していたため、足を滑らし転倒した。その際、左足を階段に強打し、受傷したものである。	68	80205	2	30~ 49
2017	12	16~17	仕事終了後、自家用車を停めている職場の駐車場で、滑って転倒し負傷した。	29	130201	2	100 ~ 299
2017	12	14~15	牛舎にて、1人で牛の治療をしていて、ワクチン接種をした際、牛が驚いて体あたりするように倒れてきて、逃げきれず、左足が牛と地面の間に挟まれて左膝を負傷したものである。	29	70101	6	1~9
2017	12	13~14	コンビニで休憩をとる為、トラックを降りたところ路面が凍っており、一歩歩こうとしたところ転倒してしまった。その際、右手に携帯を握っており路面に右手の小指下を強打し骨折した。自分でただの打撲だと思いその日は湿布を貼り様子をみたが、次の日痛みが増したので病院へ行った。	27	50101	2	30~ 49
2017	12	9~10	傾斜20°の造材現場で伐倒作業に従事し、アカエゾマツ（径20cm）を伐倒したところ、他の立木の枝にかかり伐倒木の方向が変わり、伐倒木の先端付近の枝が、退避中の被災者に当たり、押されるような形で負傷した。すぐに病院を受診し、捻挫の診断を受けたが、後日痛みが残るのでMRI検査を実施したところ、圧迫骨折のため安静が必要との診断を受けた。	69	60201	6	10~ 29
2017	12	9~10	敷地内洗い場と厩舎の間で、馴致のため、本人が調馬索を持ち、同僚が同馬を引いていたところ、突然同馬が暴れ、前へ駆け出し、左右に激しく動いた為、2人とも引っ張られ、左右に振られる状態になった。暴れる馬を抑えるため、紐を引いた際、腰に強い痛みが走った。	40	70101	19	10~ 29

2017	12	8~9	工場外の出荷ターミナルにて、お弁当の積み込み作業中、凍った路面に足を滑らせ転倒した際、頭部を地面に強打した。	63	80209	2	100 ~ 299
2017	12	4~5	朝刊配達中、凍結路面で滑り転倒し、転倒時に左手首を地面に強打した。そのまま配達を終わらせたが、腫れと痛みがあったため、受診した。	69	80205	2	100 ~ 299
2017	12	15~16	ウニのトゲが指に刺さり、何ともないと思い、症状も出なかったため、その後も仕事をしていたが、しばらくして痛みが発症し、手も腫れてきたため受診した。	27	70201	90	1~9
2017	12	14~15	敷地内で、会社事務所の屋根の氷を落とす作業をしていた時に、高さ約2m50cmの所から大きさ約30cm、重さ約2kgの氷の塊が右足の小指の上に落下し骨折した。	26	30199	4	50~ 99
2017	12	21~22	事務所で駐車場に車両を駐車し、事務所に向かって歩行中、路面凍結により転倒して右足首を骨折したものである。	46	170201	2	10~ 29
2017	12	7~8	事業所敷地内の除雪作業をしていた際、地面が雪のため、本人の不注意により、滑って転倒し負傷した。	36	130201	2	10~ 29
2017	12	7~8	お客様駐車場で、車から降りて店舗に向かう際、雪道で滑って転倒した。転倒時、手をつき左手首を骨折した。	63	80209	2	100 ~ 299
2017	12	6~7	大学敷地内の駐車場において、出社のため自家用車を駐車場へ停車し、徒歩で建物へ向かう途中、圧雪・凍結路面で足が滑り転倒し、尻もちをついた際、左手を負傷した。	66	150101	2	500 ~ 999
2017	12	3~4	路上において、自転車を押して配達へ向かう途中、雪の盛り上がった所で滑って転倒し、その際に足首がペダルの下敷きになり負傷したものである。	76	80205	2	30~ 49
2017	12	14~15	施錠をして、帰宅しようと駐車場へ歩行中、敷地凍結路面で足を滑らせ、足首を強く捻り転倒し負傷したものである。	51	40301	2	50~ 99

2017	12	14~15	清掃を終え、センターハウスへ移動するため敷地内の屋外を歩行していた際、除雪車による除雪後の凍結路面で足が滑って転倒し負傷した。当初は就業していたが、痛みが取れないため病院に行ったところ骨折と判明し、休業する事になった。	60	150101	2	500 ~ 999
2017	12	7~8	出勤時、店舗駐車場にて、車から降りドアを閉めようとした際に、凍結した路面で足元が滑り転倒し、臀部から腰にかけて強く打ちつけた。痛みはあったもののそのまま出勤し作業に入ったが痛みが増したため早退した。その日は様子を見ていたが痛みが治まらなかったため翌日病院を受診し、尾骨骨折との診断を受けた。	48	80209	2	10~ 29
2017	12	20~21	帰宅時、就業先から自宅へ自家用車で向かうため、就業先ビル内の駐車場へ向かう通用口を出た際に、床が凍っていたため滑って転倒し、負傷した。当日は打撲程度で骨折とは思わず帰宅したが、翌朝、痛くなり腫れてきたので受診した。	39	170209	2	50~ 99
2017	12	12~13	製造現場洗浄コーナーにおいて、機械部品を洗浄している際、水が溜まっている床で足を滑らせ転倒し、シンクに右脇腹をぶつけた。	26	10109	2	100 ~ 299
2017	12	6~7	敷地内駐車場に車を止め、就業場所までの通路を歩行中、通路が積雪のため滑り、手をついたところ、右手を骨折した。	66	130201	2	30~ 49
2017	12	9~10	給油所内で、計量機1番（レギュラーガソリン）に停車した車の応対のために、計量機3番（軽油）から、小走りで近寄った際に、計量機2番付近で転倒した。	28	80204	2	1~9
2017	12	16~17	園児を送迎バスから降ろす際、地面が凍結していたため、足が滑り転倒した。乳児を抱えていたため、背中から地面に落ち、背中を強打し負傷した。	55	130201	2	10~ 29
2017	12	10~11	当法人老人ホームでの会議を終え、敷地内に駐車していた車へ急いで歩いていた時、除雪したばかりの凍っていた路面で足を滑らせ転倒した。転倒した際に持っていた荷物を庇おうと右手をつい	55	130201	2	100 ~

			たところ、右手に違和感と痛み、また、右手首が動かなかったため、整形外科を受診し、右手首骨折と診断された。					299
2017	12	7~8	処理場の敷地内で仕事に入る準備のためトラック運転席に置いてある仕事着を取り、トラックより2歩歩いたとき、本人の不注意から、長靴をはいていたが、雪で滑り転倒し負傷した。	43	10101	2		10~ 29
2017	12	7~8	出勤しようとして停留所でバスを降り、当店の駐車場内を従業員入口へ向かって歩いていたところ、路面が凍結していたため滑って転倒し、右膝を打った。	59	80209	2		50~ 99
2017	12	5~6	敷地内において徒歩で新聞を配達する際、傾斜の所がアイスバーンになっており、滑って転倒し胸を打ち負傷したものである。	70	80205	2		30~ 49
2017	12	8~9	ブロイラー農場の給餌器、給水器の手洗い作業をしていた。1棟目の作業が終了し、次の鶏舎に移動する時に農場通路へ出た際、通路が凍結していたので足を滑らせ転倒した。	70	150109	2		10~ 29
2017	12	11~12	砂利の駐車場で事故車両の積込作業中、事故車両と荷台スライドスペースを確認し後部アオリを下げようと積載車に戻る時、地面の凹凸が前日の雪で見えず、右足を着いた時に指先に無理な力がかかり、足を負傷した。	40	11701	19		1~9
2017	12	6~7	出勤時、会社敷地内駐車場で路面凍結の為、足を滑らせ転倒した。	66	140101	2		1~9
2017	12	15~16	介護サービス利用者宅に到着し、利用者宅玄関に向かう途中、灯油配送車が見えたため、自車を移動しようとして戻ろうとした際、地面がぬかるんでいたことから足を滑らせ転倒しお尻を強打した。その際、腰に痛みを感じたが、汚れた着衣を交換し、当日もサービス提供を行った。その後、腰に痛みがあるものの、所有していた痛み止めを服用しながら約1週間、サービス提供業務を行っていたが、朝、起き上がることが困難な状態となり、翌日病院を受診し、圧迫骨折と診断され入院した。	66	130201	2		300 ~ 499

2017	12	9~10	<p>渉外営業中、当方二輪車は時速30kmで直線道路を走行していた。</p> <p>緩やかなカーブに差し掛かったところで路面が凍結していたため、そのままアイスバーンへ進入し両輪がスリップして左側へバイクと共に転倒し、左鎖骨および骨盤を骨折する負傷をした。</p>	53	110101	17	100 ~ 299
2017	12	8~9	<p>出勤時、敷地内の駐車場から工場のある建物へ歩いて向かっている際、凍結をしている所で足を滑らせ転倒し、腰と頭を地面に打った。</p>	60	10109	2	50~ 99
2017	12	19~20	<p>病院敷地内の職員通用口を出た所で、残業を終え帰宅する際、凍結していた路面で足を滑らせ尻もちをつくように転倒した。</p>	31	130201	2	100 ~ 299
2017	12	16~17	<p>当社デイサービス利用者（1名）を当社送迎車で送迎中、対向車線を走行した車が、凍結した路面でスリップして、対向車線を走行していた当社車両に突っ込んで来た。被災者は避けようとしたが、避けきれずに相手車両が当社車両の運転席ドアにぶつかり、負傷した。</p>	35	130201	17	10~ 29
2017	12	15~16	<p>ピッキングセンターにおいて、商品の箱詰出荷作業中、別室作業の進行状況を確認しに徒歩で移動中、作業テーブルに貼り付いているクラフトテープの端が左足のズボンの裾に接着し、足がもつれて転倒した。その際、右足首を強くひねったため骨折してしまった。</p>	63	10101	2	30~ 49
2017	12	8~9	<p>レンタカーのドアを閉めた時に、駐車場の路面が凍結していたことにより、ドアを閉めた動作に伴い滑って転倒し、左前腕を骨折した。</p>	46	80409	2	100 ~ 299
2017	12	7~8	<p>工場内駐車場に車を止め、事務所へ向かって歩いている時、路面が凍っていることに気付かず足を滑らせ右肘を着いて転倒した。</p> <p>その後、自分で立ち上がり事務所へ入室したが、20分程時間をおいて置いてから右肘に違和感があり、コブの様に腫れている事が分かった。 ※病後、右半身が動き辛い状態で、災害発生時は杖を</p>	53	10806	2	100 ~ 299

			使用して歩行していた。				
2017	12	6~7	営業終了後、車庫棟3階で洗車拭き上げ時、移動の際、床の凍結で滑り転倒し、肋骨を骨折した。	69	40201	2	300 ~ 499
2017	12	21~22	夜間の施設外回り巡回中に凍結していた路面にて足を滑らせて後方に転倒し、後頭部をアスファルトに強打し一時的に意識を失った。施設内のモニター監視を行っていた同僚隊員が転倒に気づき、現場に駆け付け、負傷者を肩で担ぎ施設内の警備室まで運んだ。そのまま終業時間まで休憩し、終業後に通院した。巡回中は、懐中電灯を肩からたすき掛けし、左手に持ちながら巡回していた。靴は革靴を履いていた。	69	150101	2	10~ 29
2017	12	16~17	バイクで夕刊を配達しているときに、路上でUターンしようとした際、早朝からの雪で路面状況が悪く、タイヤが滑り右側に転倒してしまった。その後、右脇腹あたりに痛みが生じたため、受診した。	70	80205	17	30~ 49
2017	12	15~16	バイクで夕刊配達途中、道路（砂利道・積雪・凍結）にて轍で前輪タイヤがスリップしバイクが転倒し、身体は左前方路面に投げ出された。	63	80205	2	30~ 49
2017	12	9~10	業務中、高所作業車がバックした為、急いでバック誘導しようと思いついたところ、地面が凍結していた為転倒し、左鎖骨を骨折した。	64	170201	2	100 ~ 299
2017	12	8~9	出勤時、従業員契約駐車場で凍結面で滑って転倒した。	34	140201	2	1~9
2017	12	8~9	当社製材工場の前で、朝礼に参加する際、凍結した地面に足を滑らせて転倒した。	46	10409	2	50~ 99
2017	12	8~9	被災者が勤務先に出勤し、敷地内にある駐車場に車をとめ、そのまま歩いて事業所の建物に向かう途中で、前日から降り続いていた雪で路面が凍結していて、そこで足を滑らせ、後方に尻もちを	54	130201	2	50~ 99

			つく形で転んだ。その際に右手を地面に出したが、右手だけで全体重を支えるような形になり、右手首を痛めてしまった。				
2017	12	7~8	出勤のため自宅を出て、職場である工場の職員駐車場に到着し、車を降り、前日からの雪で見えなくなっていた隣車との境界用の白線を確認しようと足で路面の雪を払っている際に、凍結した路面に足を滑らせ転倒し、胸・腕・腰等を強打した。	56	150103	2	10~ 29
2017	12	6~7	中央卸売市場内、当社センター建物西側、積込作業用駐車場で、トラック車両乗務席で待機中、トイレへ行こうと降車し、駐車場内を歩行中、足元が滑り、転倒した。当日は朝から雪が降り、アスファルト路面にて2~3cmの積雪があった。後ろへ倒れるように左腕から着地し、左手首を負傷した。運転業務を継続し、会社へ戻るも、痛みがひどくなり、病院で検査を受け、骨折と診断された。	44	40301	7	100 ~ 299
2017	12	10~11	会社所有の農場にて、豚にエサを与える為、外に設置してあるエサタンクからエサを一輪車で運ぶ際に地面が雪で凍っていて、バランスを崩し滑って転倒した。着地の際に、左足首から地面に着いて負傷した。	42	70101	2	1~9
2017	12	7~8	荷卸先敷地内にて、荷卸し作業をする時に、自車（トレーラー）運転席から、前向きに地面へ降り立った際、両足を地面についた状態から一步踏み出そうとしたところ、足元が凍結しており、バランスを崩して転倒した。（路面にうっすら雪が積もっており、その下がブラックアイスバーンの状態であった。）左手をついて身をかばったが腰も地面に打ったと思われ（尻もちをついたような姿勢）、被災後も作業運行を継続して会社へ帰庫し、帰庫後、同日中に病院を受診した。	41	40301	2	30~ 49
2017	12	13~14	新築現場にて、脚立足場で作業中、クレーンで吊り上げている壁パネルを納める場所へ誘導していた際、風は強かったが、平家だったので慎重に作業を進めていたところ、突風にあおられて約	68	30202	1	1~9

			2mの高さから転落し、左上部の額がヘルメットにぶつかり負傷し出血、左腕を打撲した。					
2017	12	8~9	勤務先近くの駐車場に自家用車を止め、徒歩で勤務先への出勤の途中、勤務先構内に入ったところで凍結した路面により転倒し、右足関節を骨折した。	57	110101	2	100 ~ 299	
2017	12	8~9	会社駐車場から第二工場従業員玄関までの構内南側通路を走って出社していたところ、積雪・凍結で滑って転倒した。転倒後、再び走り出して再度転倒し、転倒した際に右後頭部を打撲した。なお、被災労働者については、転倒時、頭部を打撲したことによる記憶障害のために被災時の状況が曖昧なため、被災した状況については、転倒を目撃した従業員の証言によるものである。	47	11409	2	500 ~ 999	
2017	12	21~22	就業中、雪の濡れたコンクリート床で滑り、膝をつき転び、半月板を痛めた。	30	170209	2	10~ 29	
2017	12	20~21	営業所敷地内駐車場にて、トラックから降りる際、軸足を滑らせ転倒し後頭部を強打した。気温は低くはなかったが路面の一部が凍結し足を滑らせた。	33	40301	2	50~ 99	
2017	12	17~18	仕事が終了し帰宅中、工場の玄関前で地面が凍結し、表面に少量の雪があった為に靴が滑り転んでしまった。転んだ時に手に荷物を持っていた為に地面に手をつく事が出来ずに頭部を地面に強く打ち付けてしまった。又、手も不安定な状態で転倒した為に左手肘を強打してしまった。	64	10209	2	50~ 99	
2017	12	9~10	建物敷地内の駐車場において、前日より降り続いた雪の除雪作業を行っている時、雪で滑って転倒し骨折した。	33	130301	2	1~9	
2017	12	8~9	取引先で荷物を積むために事務所まで小走りしていたところ、足元の鉄板の上に雪が積もっていた為滑って転倒し、後頭部と臀部を強打した。頭は痛かったが様子を見ていたところ、数日経過後に痛みが引いたので受診しなかった。数ヶ月後、足に力が入らない、意識障害など体に異変がみられ受診したところ、慢性硬膜下	52	40301	2	30~ 49	

			血腫と診断されたもの。頭部打撲はこの転倒以外にない為、被災当日に転倒し、頭部打撲したことが原因とみられる。				
2017	12	8~9	就業場所の当社プラントに出勤後、作業準備を済ませ、作業場に向かおうと徒歩で当該敷地内を移動中、転倒により負傷したものと思料される。当時、地面には約10cmの積雪があり、その上でヘルメットを着用したまま仰向けに倒れていたところを現認者が発見し、直ちに救急搬送の上、当日の勤務時間中に病院を受診した。本人の注意不足による雪上歩行及び使用者側からの安全教育不足が当該事故の主原因と思料される。なお、失神の疑いもあるため、現在経過観察中である。	65	20209	2	10~ 29
2017	12	1~2	センター内に於いて、被災者は清掃業務に従事中に、露天風呂に設置してあるテレビを消そうとして入口の戸外に出たとき、凍っていた床面で滑って転倒し右手を受傷した。	61	140309	2	50~ 99
2017	12	8~9	通勤時に通用口から工場内に入ったところで強風で流され転倒し、その後、正面入り口のバリカー支柱に掴まった。立ち上がるうとした際に耐えきれず再度転倒し、道路まで飛ばされた。	51	11703	2	30~ 49
2017	12	8~9	調製をする為、若い馬に下乗りをした際、馬が尻はねをし、勢いに対応できず落下し左側骨盤を骨折した。	32	140309	1	1~9
2017	12	9~10	道路拡張工事の現場でU字溝蓋の加工中、エンジン付カッターで切断中に右耳が聞こえなくなってしまった。	53	30106	90	1~9
2017	12	15~16	競走馬スイミングプールの馬プール出入口附近において、該馬の運動終了後、該馬が突然ぶつかってきた際、胸部、右脇腹を蹴られ負傷した。	43	70101	6	10~ 29
2017	12	13~14	12番ホールティーグラウンドの平地で、除雪作業をしていた時、除雪道具（スノーダンプ）が雪の塊につかえた為に、持ち手バーが左胸に当たり負傷したものである。	55	140301	3	50~ 99
			所属店舗厨房内でフライヤーの油濾過作業中、濾紙交換用金具を				

2017	12	20~21	使用して揚げカスを落としていた所、誤って油を引き上げてしまい腕にかかり火傷した。	21	140201	11	
2017	12	9~10	10番ホールで、お客様のボールを追いながら歩いていた時に、マウンドに足をとられ右足をひねった。 とりあえず18番ホールまでキャディ業務を行ったが、痛みが増したため交代し、早退して受診した。	49	140301	3	30~ 49
2017	12	8~9	調教終了後、洗い場で馬の手入中、馬があばれ、左足をふまれ、第4指を負傷した。	47	140309	3	10~ 29
2017	12	5~6	街中の配達を終え、次の配達場所へバイクで向かう途中、山に囲まれた坂道を走行中、突進してきてバイクに衝突したため、バイクごと転倒し、意識を失った。現場は暗く、バイクのライトのみで、バイクの存在には気づけない状態であった。	69	80205	2	10~ 29
2017	12	0~1	当日、夜間営業で、外国人男性客1名に乗車依頼を受けた。目的地に到着すると、9,900円の料金請求に応じしてくれないので、防犯灯を遂行した。他のタクシー乗務員が近くの交番を教えてくれたので車を進めると、客車のドアを自分で開けたので危険回避のために車を止めた。停車と同時に運賃を支払わず逃走したので追いかけると、胸を一発、頬を二発殴られた。そのとき周りにいた5~6人が男を取り押さえ、駆け付けた警察官に引き渡した。その後、警察署にて調書を作成した後、病院にて検査を受けると、左胸部打撲、気胸の疑い、及び顔面打撲、口唇裂傷で全治3週間と診断された。	58	40201	6	100 ~ 299
2017	12	9~10	弁当で使うとんかつを揚げる際、床で滑り、フライヤーの中に手をつき、右手前腕部に熱傷を負った。	62	80209	11	30~ 49
2017	12	8~9	高速バス運行終了後、営業所へ入庫し、バス車内を清掃した。清掃後、バスの前扉から車外へ降りる際、凍結していた地面に足を滑らせ転倒し、左膝を捻った。	52	40202	2	100 ~ 299
			利用者宅にて訪問介護中、利用者の姿勢を直そうとした際に足元				

2017	12	17~18	の荷物が妨げとなったため、荷物をどかそうとして手を伸ばした時に右手親指付け根から手首の間を利用者宅の飼い犬に深く噛まれ、受傷したものである。	68	130201	7	30~ 49
2017	12	15~16	被災者は、被災当日、介護入浴サービスの業務の為、計6件の利用者宅を訪問し、浴槽に入った利用者に対し、側面から膝立ちの体勢で、洗体を行った。業務開始前には異常はなかったが、業務を続けるうちに左膝に違和感・痛みを覚えるようになり、業務終了時にはそれらがひどくなり、大きく腫れ曲がらなくなった。作業中に左膝に菌が入ったのではないかとの医師の見解を得た。	18	130201	90	10~ 29
2017	12	9~10	交差点にて原動機付自転車運転中に降雪により、路面が滑りやすくなっている注意はしていたがバランスを崩し、転倒したため臀部を強打したものである。	27	90101	2	10~ 29
2017	12	5~6	朝刊宅配作業中、玄関入口前の道路凍結しており、滑って転倒した。その際、左足首を捻り負傷した。	63	80205	2	50~ 99
2017	12	14~15	荷台上にて荷の積み込み作業をしていた。10t車の荷の積み込み状況を確認していた際、雪で濡れていた後方のアオリ部分に足を滑らせてたため飛び降りた。着地の際にバランスを崩し転倒し、右太もも付近と右ひじを地面に打ち、打撲した。	59	40301	2	30~ 49
2017	12	7~8	出勤し事業所敷地内駐車場に車を止め、厨房入口に向かって行く途中、融雪の水が凍っていた為滑り転倒し、右足首を骨折した。	73	80209	2	10~ 29
2017	12	3~4	店に到着し、書籍4ケースを荷卸しようとしてゆっくりと車輛から降り、後ろの観音扉のほうへ移動する際、地面が凍結のためすべり、右足を骨折したものである。融雪の水が出ており、凍結しているだろうと注意していたが滑った。夜は、店が閉まっているので、周りは真っ暗である。	55	40301	2	100 ~ 299
2017	12	14~15	年末の掃除に必要な洗剤等を購入した帰り、事務所の入口外階段3段目にさしかかった際、強風によりさしていた傘ごと身体があお	57	90103	1	1~9

			られ、約0.8m下に転落した。その際、左足大腿骨及び肋骨を骨折した。				
2017	12	8~9	卸売市場にて販売中に、床の氷に右足を滑らせ転倒し、後頭部を打った。	78	80109	2	1~9
2017	12	18~19	お客さま宅へ小包を配達するため、スロープを歩行していたとき、左へ曲がったところが凍っていた。足を滑らせ転倒し、左下腿骨を骨折した。	49	110101	2	50~99
2017	12	15~16	仕事が終わりに、帰宅のために店から出て、車に乗るときに店先の庭で雪のため滑って転び、手をつき骨折した。	70	11703	2	1~9
2017	12	15~16	終業後、施設を出て建物の北側にある職員駐車場に徒歩で移動中、降雪中であったために途中にあったコンクリート製の階段の1段目で足を滑らせて後方に転倒し、腰を強打した。	76	130201	2	30~49
2017	12	14~15	管理用通路を移動中、雪により滑りバランスを崩し、通路上に尻もちをつき被災した。	47	30107	2	10~29
2017	12	11~12	斜面の沢で、モノレールの撤去作業中、レールに沿って歩いていたが、斜面上の雪で滑って、モノレールの荷台とレールの間に足を挟まれ骨折した。	40	30108	2	10~29
2017	12	14~15	生コンを打設する現場で、生コンを一輪車にて運搬中、運搬経路が圧雪され、下り坂で足元が滑り、一輪車とともに右側に傾いて倒れ、右足を被災した。	32	30309	2	1~9
2017	12	0~1	給油後、SS内の洗車場で洗車の際、凍結したコンクリート地面で足を滑らせ、転倒したときに右肩を強打した。	46	40301	2	10~29
2017	12	12~13	配達に行った際、地面が凍結していたため滑って転倒し、頭部を打撲した。さらに3日後、会社の前で荷物を積み込む際に、地面が雪のため滑って転倒し、再び頭部を打撲した。	84	80101	2	10~29
2017	12	7~8	逍遙馬道において、調教終了後の乗運動中、該馬が突然暴れた際に落馬し、左膝を強打し負傷した。	60	70101	1	10~29

2017	12	7~8	逍遙馬道において騎乗調教中、該馬が突然立ち上がったため落馬し、左腕を強打し負傷した。	39	70101	1	10~ 29
2017	12	11~12	バックヤードでパンを製造中、前月に痛めた右手首をかばいながら作業をしていたため、左手首を痛めた。	57	80201	19	100 ~ 299
2017	12	10~11	入浴介助中に、入居者を湯船から中腰姿勢で抱きかかえた際、腰部に激痛がはしった。痛みが治まらなかったため受診し、その後はコルセットを装着し、腰をかばいながら業務を行っていた。2ヶ月後、入居者居室内にて車椅子からベットへ移乗介助するため、入居者を抱きかかえた際に腰部に激痛がはしった。	26	130201	19	30~ 49
2017	12	16~17	リフトの終点で監視の勤務を終え、次のリフトの終点へ移動中、滑って転倒した。	68	40101	2	10~ 29
2017	12	8~9	スキー場付近で、運転するバスが道路上で雪によりスタックした。バスを復旧させる作業中、バス周りの圧雪された道路で転倒し、左腕を地面に打ちつけて負傷した。	41	40202	2	30~ 49
2017	12	12~13	駐車場の看板を取り付けようとしたところ、風に煽られて転倒し、左足アキレス腱を切った。	57	140201	2	10~ 29
2017	12	21~22	牛舎内にて、乳牛に注射を打っているとき（ビタミン剤）、乳牛（乾乳中）の首を保定していたが、真後ろに立ってしまったため、牛に後ろ足で蹴られた。	31	70101	6	1~9
2017	12	10~11	利用者居室内にて、利用者（男性60kg）が転倒しており、片麻痺のある方で手足に力が入らず、全介助にて行ったため腰痛を発症した。	50	130201	19	10~ 29
2017	12	2~3	院内5病棟病室にて、体位交換の実施時、前傾姿勢で患者の体位交換をしている際に、本来であれば2名で行う体位交換を1名でしていたため、思うように力が入らず左胸部を痛めた（左肋骨骨折）。	42	130101	19	500 ~ 999

2017	12	15~16	多目的室にて、入浴前後の男子利用者の管理中、ソファに並んで大人しく座っていた2人の利用者のうち、1人がソファから滑り落ちるように姿勢が低くなった瞬間、もう1人が急変し襲いかかるとい問題行動に被災者が気づき、2人の間に近づいた。その際、頭をめがけて掴みかかる手を払いのけながら、姿勢が低い利用者に立ち上るよう、声かけしていたところ、立ち上がる際にバランスを崩し、被災者を押すように倒れかかったため、被災者は背中から転倒し腰を打ちつけ、しばらく動けなかった。歩くことはできるが、立ち上りや咳で腰に響き、痛みのために腰に力が入らず、押す・引く・荷物を持ち上げるなどの動作ができない状態になった。	62	130201	2	30~ 49
2017	12	19~20	店内の厨房において片付け作業中、熱湯の入ったお湯を捨てようとして手を滑らし、脚にかかってしまった。その際、両足の太ももと甲から指先、右足の膝横に火傷を負った。	19	140201	11	1~9
2017	12	14~15	パチンコ店屋上で、アドバルーンを掲揚する作業を行っているとき、風が強かったのでバランスを崩して転倒した。その際、右手から先に地面についたため、右手首を負傷した。	62	80409	2	1~9
2017	12	14~15	重度認知症デイケア内にて、調子の悪い男性利用者が、声をかけた女性利用者の方へ向かわれたため、他のスタッフと一緒に声をかけながら間に入ると、急に立腹し、股間を3回程蹴られたため、他のスタッフと対応を代わった。蹴られた箇所は、以前から痛みのような違和感があったが、蹴られた後から痛みが酷くなった。	34	130101	90	100 ~ 299
2017	12	11~12	被災作業員は、事務所外柵工事中、作業員と鉄板を運んでいたとき、窪みにはまり転倒した。	36	30202	2	1~9
2017	12	11~12	当社牧場内において、競走馬の運搬のため常歩をさせていたところ、急に馬が跳ね、馬場に叩きつけられるように落馬し、負傷した。	25	70101	1	10~ 29
			学児施設の廊下にて、見守り中の子供を後ろから抱えようとした				

2017	12	15~16	とき、子供の足が絡まり、後ろ向きに転倒し、動けなくなった。	59	130201	2	1~9
2017	12	15~16	スケート教室で使用した用具を搬送するため、スケート場から駐車場に車を取りに向かう通路において、斜面を下る途中、雨に濡れた芝生に足を滑らせ転倒し、左上腕骨骨幹部を骨折した。	32	120109	2	10~29
2017	12	14~15	被災者は、収穫作業中、用足し（大便）のため作業場所を離れた。その際、段差のある畦畔付近で転倒し、左脛と左肩に打撲傷を負った。	70	10109	2	1~9

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx(職場のあんぜんサイト)

Return to：https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_06.html